BOOK NEWS MARUZEN-YUSHODO

書評 201903

読書する人だけがたどり着ける場所(SB 新書　460)
齋藤　孝　著
SBクリエイティブ
毎日情報に触れているのに、知識が深まらないのはなぜか?「読書が人生の深みをつくる」との前提のもと、ネットや SNS も活用しながら、どんな本をどう読むかを伝える。章末ではそれぞれのテーマの名著も紹介。

2019:1./ 191p
978-4-7973-9848-9
本体 ¥800+税

産経新聞 2019/03/02

蟻の棲み家
望月　諒子　著
新潮社
2 人の女が銃で殺された。どちらも身体を売り、育児を半ば放棄したシングルマザーだった。マスコミは被害者への同情を殊更に言い立て…。格差に美談で蓋する社会、必死に這い上がろうとする男を描いた迫真のクライム・ノベル。

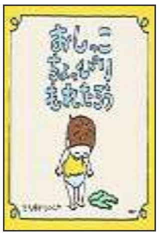
2018:12./ 319p
978-4-10-352191-4
本体 ¥1,800+税

産経新聞 2019/03/03

志ん生のいる風景(河出文庫　や 19-5)
矢野　誠一　著
河出書房新社
業と自我を最高の藝にまで昇華させた落語の神様、五代目・古今亭志ん生。生前、「精選落語会」の企画者としても交際の深かった著者が、昭和の大名人の魅力の依ってきたるところを、達意の文章で的確に綴る。

2019:1./ 280p
978-4-309-41661-8
本体 ¥820+税

産経新聞 2019/03/03



おしっこちょっぴりもれたろう
ヨシタケ　シンスケ　著
PHP研究所
ぼくは、パンツにおしっこがちょっぴりもれちゃうから、いつもお母さんに怒られる。ぼくみたいに困っている人、ほかにもいるんじゃないかな。みんなその人にしかわからない、困ったことがあるのかな…。見返しに著者紹介あり。

2018:6./ 48p
978-4-569-78778-7
本体 ¥1,000+税

産経新聞 2019/03/03

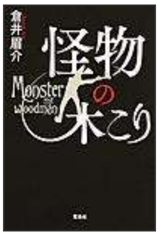
留守の家から犬が降ってきた～心の病にかかった動物たちが教えてくれたこと～
ローレル・ブライトマン、飯嶋　貴子　著
青土社
PTSD に苦しむ軍用犬、ホームシックになったゴリラ、抜毛症のオウム…。世界中のさまざまな動物の、さまざまな症例から、動物たちの心の病に迫り、動物たちと人間がより良い関係を築くための方法を探る。

2019:1./ 450p,13p
978-4-7917-7140-0
本体 ¥2,800+税

産経新聞 2019/03/03

- ご注文の際には，タイトル・出版社名・価格のほか、ISBN も併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会は弊社本・支店・営業部(課)までお申し付けください。
- 表示価格は 2019 年 4 月時点での税抜価格です。

MARUZEN-YUSHODO
丸善雄松堂株式会社 ［学術情報ソリューション事業部 ライブラリー営業推進部］
〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町 10-10
TEL.03-6367-6137 FAX.03-6367-6207　URL kw.maruzen.co.jp



怪物の木こり
倉井　眉介　著
宝島社
サイコパス弁護士・二宮彰は、「怪物マスク」を被った男に斧で頭を割られかける。一方そのころ、頭部を開いて脳を奪う連続猟奇殺人が世間を賑わしていた。すべての発端は、26 年前に起きた「静岡児童連続誘拐殺人事件」に-。

産経新聞　2019/03/03

2019:1./ 283p
978-4-8002-9062-5
本体 ¥1,380+税
9784800290625

徹底研究!!GAFA～Google,Apple,Facebook,Amazon 世界を支配する 4 大プラットフォーマーの財務,AI,M&A 戦略から未来まで丸わかり!!～(洋泉社 MOOK)
洋泉社
グーグル、アップル、フェイスブック、アマゾンの 4 強時代はいつまで続くのか。4 大プラットフォーマーのビジネスモデル、財務戦略、AI 戦略、次世代戦略等を 23 人の識者が解説。データ資本主義の現在地と未来を読み解く。

産経新聞　2019/03/03

2018:12./ 223p
978-4-8003-1598-4
本体 ¥1,200+税
9784800315984

まいにちが、あっけらかん。～高齢になった母の気持ちと行動が納得できる心得帖～
なとみ　みわ、佐藤　眞一　著
つちや書店
むかしの話を何回もする、言った言わないが多い、すぐのどに詰まらせる…。高齢の母と姑の理解できない行動や健康の心配をマンガで紹介し、老年行動学に基づいて、向き合い方をわかりやすく解説する。

産経新聞　2019/03/03

2019:2./ 111p
978-4-8069-1661-1
本体 ¥1,180+税
9784806916611

ブルキナファソを喰う!～アフリカ人類学者の西アフリカ「食」のガイド・ブック～(叢書・地球のナラティブ)
清水　貴夫　著
あいり出版
25 年間にわたりブルキナファソで文化人類学のフィールドワークを展開している著者が伝える、現地の素顔。ブルキナファソと西アフリカの食の世界を、写真を交えて紹介する。

産経新聞　2019/03/03

2019:2./ 277p
978-4-86555-066-5
本体 ¥1,800+税
9784865550665

ニムロッド
上田　岳弘　著
講談社
やがて僕たちは、個であることをやめ、全能になって世界に溶ける…。あらゆるものが情報化する不穏な社会をどう生きるか。新時代の仮想通貨(ビットコイン)小説。『群像』掲載を単行本化。

産経新聞　2019/03/03、朝日新聞　2019/03/16

2019:1./ 136p
978-4-06-514347-6
本体 ¥1,500+税
9784065143476

三省堂国語辞典<広島東洋カープ仕様> 第 7 版
見坊 豪紀、市川 孝、飛田 良文、山崎 誠、飯間 浩明、塩田 雄大 編
三省堂
中学生から年配者、日本語学習者まで使える、最新の日本語を的確に反映した国語辞典。8 万 2 千項目を収録し、「要するにそれは何か」が分かるように、簡潔にやさしく説明する。広島東洋カープ仕様。

産経新聞 2019/03/09

2019:3./ 14p,1,745p
978-4-385-13923-4
本体 ¥3,000+税
9784385139234

なぜ「それ」が買われるのか?～情報爆発時代に「選ばれる」商品の法則～(朝日新書 698)
博報堂買物研究所 著
朝日新聞出版
今、生活者の 8 割がモノの多さによって迷い、買物に疲れている。なぜ買物が「幸せ」なものではなくなってしまったのかを考え、勃興する買物新スタイル「枠内の攻略」と、安心して気軽に選べる仕組みづくりを紹介する。

産経新聞 2019/03/10

2018:12./ 225p
978-4-02-273785-4
本体 ¥790+税
9784022737854

木曜日の子ども
重松 清 著
KADOKAWA
再婚した妻の連れ子がひどいいじめにあい転校した先は、7 年前、給食への毒物混入で無差別殺人事件が起きた学校だった。やがて静かなニュータウンで次々と怪死事件が起こり…。『野性時代』連載を大幅改稿し書籍化。

産経新聞 2019/03/10

2019:1./ 419p
978-4-04-102832-2
本体 ¥1,700+税
9784041028322

この地上において私たちを満足させるもの
乙川 優三郎 著
新潮社
高橋光洋の古い記憶のフィルムがまわりはじめる。終戦後の混沌と喪失、漂泊したパリ、マラガ、マニラの日々、死線を越えてからの小説家デビュー…。著者の原点と歳月を刻む記念碑的書下ろし長篇。

産経新聞 2019/03/10

2018:12./ 249p
978-4-10-439309-1
本体 ¥1,600+税
9784104393091

日本の皇室(中公クラシックス J69)
津田 左右吉 著
中央公論新社
天皇の権威と統治について、その由来と実態を検証し、独自の学問的見地から民主国家との親和性を説いた、津田左右吉の名著。「天皇考」「建国の事情と万世一系の思想」など、関連する文章を増補。

産経新聞 2019/03/10

2019:1./ 16p,235p
978-4-12-160182-7
本体 ¥1,800+税
9784121601827

おおかみのおなかのなかで
徳間書店
おおかみに食べられたねずみは、おなかのなかで、あひると出会いました。元の世界に戻りたくないという、あひる。ねずみはおおかみのお腹の中であひると暮らすことに…。ユーモアあふれる絵本。

産経新聞 2019/03/10

2018:12./ 40p
978-4-19-864747-6
本体 ¥1,700+税
9784198647476

「もしもあの時」の社会学～歴史に if があったなら～(筑摩選書 0167)
赤上　裕幸　著
筑摩書房
if の思考は、実現しなかった願望、失敗に終わった計画など、「ありえたかもしれない未来」の把握を可能にする。SF のディック、歴史学のファーガソンらを取り上げてその思考を検討、「歴史の if」の可能性を指し示す。

産経新聞 2019/03/10

2018:11./ 257p,13p
978-4-480-01675-1
本体 ¥1,600+税
9784480016751

FACTFULNESS～10 の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣～
ハンス・ロスリング、オーラ・ロスリング、アンナ・ロスリング・ロンランド、上杉　周作、関美和　著
日経BP社
賢い人ほどとらわれる 10 の思い込みから解放されれば、癒され、世界を正しく見るスキルが身につく。データや事実にもとづき、世界を正しく読み解く習慣「ファクトフルネス」を紹介する。見返しに「世界保健チャート」等あり。

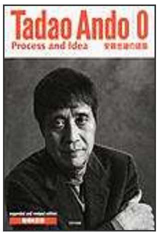
産経新聞 2019/03/10

2019:1./ 397p
978-4-8222-8960-7
本体 ¥1,800+税
9784822289607

うたかた～七代目鶴澤寛治が見た文楽～
鶴澤　寛治、中野　順哉　著
関西学院大学出版会
人形浄瑠璃文楽の三味線、人間国宝七代目鶴澤寛治の記憶にだけ残る文楽の世界。父である六代目の背、大阪大空襲、文楽座の焼失、復興と分裂、七代目襲名など、戦前から現在までの道のりを文章で再構築する。

産経新聞 2019/03/10

2019:2./ 5p,104p
978-4-86283-271-9
本体 ¥1,500+税
9784862832719



安藤忠雄の建築<0>　増補改訂版　Process and Idea
安藤　忠雄　著
TOTO出版
発想の過程、葛藤の過程こそが建築だ-。膨大なスケッチに描かれた安藤建築のアイデア。輻輳し、反響しながら、1 つの建築になるプロセスを辿る。11 プロジェクトを新たに追加し、全 72 作品を収録した増補改訂版。

産経新聞 2019/03/10

2019:1./ 366p
978-4-88706-378-5
本体 ¥2,500+税
9784887063785

駒音高く
佐川　光晴　著
実業之日本社
プロを志す中学生、引退間際の棋士、将棋会館の清掃員…。将棋の世界に生きる 7 人の人生を、青春・家族小説の名手が温かなまなざしで描く珠玉の連作短編集。「大阪のわたし」「光速の寄せ」など全 7 編を収録。

産経新聞 2019/03/16

2019:1./ 235p
978-4-408-53734-4
本体 ¥1,700+税
9784408537344

迷路の外には何がある?～『チーズはどこへ消えた?』その後の物語～
スペンサー・ジョンソン、門田　美鈴　著
扶桑社
チーズが消えた迷路に残ることを決めた小人のヘム。そんなヘムに大きな変化が訪れるが、受け入れることができなくて…。人生の変化に怖がらず適応するための「迷路脱出」法を伝授する。「チーズはどこへ消えた?」の続編。

産経新聞 2019/03/16

2019:2./ 102p
978-4-594-08165-2
本体 ¥1,000+税
9784594081652

おやすみの歌が消えて
リアノン・ネイヴィン、越前　敏弥　著
集英社
兄のアンディが「じゅうげき犯」に殺された。ママもパパも、すべてが変わってしまった世界で、ひとりぼっちになったザックは、アンディのクロゼットを秘密基地にし…。銃乱射事件を 6 歳の子供の視点から描いた長編小説。

産経新聞 2019/03/17

2019:1./ 394p
978-4-08-773495-9
本体 ¥2,200+税
9784087734959

横道世之介<続>
吉田　修一　著
中央公論新社
バブルの売り手市場に乗り遅れ、バイトで食いつなぐ横道世之介、24 歳。人生のダメな時期にあるが、彼の周りには笑顔が絶えない。そして 27 年後、オリンピックに沸く東京で、小さな奇跡が…。『小説 BOC』連載を単行本化。

産経新聞 2019/03/17

2019:2./ 409p
978-4-12-005163-0
本体 ¥1,600+税
9784120051630

歴史という教養(河出新書 003)
片山　杜秀　著
河出書房新社
「歴史」が足りないと、言葉は安っぽくなり、行動は独りよがりになり、刹那の変化に溺れて、とんでもなく間違える。正解が見えない時代のほんとうの教養とは。博覧強記の思想史家が、これからの「温故知新」のすすめを説く。

産経新聞 2019/03/17

2019:1./ 229p
978-4-309-63103-5
本体 ¥800+税
9784309631035

「一緒にいたい」と思われるリーダーになる。～人を奮い立たせる 50 の言葉～
サイモン・シネック、イーサン・M.アルドリッジ、鈴木　義幸、こだま　ともこ　著
ダイヤモンド社
自分の弱さを認めると、成功の可能性が上がる。国連、米軍、ディズニーなどで教えられてきたシネックの思想を、50 の言葉と美しい絵で紹介する。世界一わかりやすいリーダーシップの本。

産経新聞 2019/03/17

2019:1./ 147p
978-4-478-10228-2
本体 ¥1,300+税
9784478102282

ふらりと寄席に行ってみよう
佐藤　友美　著
辰巳出版
東京にある 5 つの定席から、寄席の裏側、落語や講談の楽しみ方、寄席で出会いたい芸人さん、古典落語のあらすじまで、寄席の楽しみ方をイラストで紹介する。柳家喬太郎らのインタビューも収録。データ:2018 年 12 月現在。

産経新聞 2019/03/17

2019:2./ 143p
978-4-7778-2244-7
本体 ¥1,400+税
9784777822447

韓国でも日本人は立派だった～証言と史料が示す朝鮮統治の偉業～
喜多　由浩　著
産経新聞出版
日本は確かに朝鮮を統治した。だが、近代化のために「良いこと」をたくさんやり、多くの日本人がそれに貢献した-。「日本の朝鮮統治の実相」を、証言と史料から伝える。『産経新聞』連載を改題し再構成。

産経新聞　2019/03/17

2019:3./ 279p
978-4-8191-1359-5
本体 ¥1,400+税

映画ってどうやってつくるの?
西村書店
撮影スタジオってどうなってるの?製作現場にはどんなしごとがあるの?効果音ってどうやってつくるの?楽しいイラストで、映画づくりについての疑問に答えます。ワイドページ、工作やクイズのページあり。

産経新聞　2019/03/17

2019:2./ 38p
978-4-89013-995-8
本体 ¥1,800+税

戦没画学生いのちの繪一〇〇選
窪島誠一郎　著
コスモ教育出版
産経新聞　2019/03/17

2019:1./ 220p
978-4-904026-42-7
本体 ¥4,500+税

家康に訊け
加藤　廣　著
新潮社
混迷の現代日本の舵取りは、徳川家康に尋ねよ!　長く隠忍自重の日々を強いられた家康を、「国家経営」の視座から新データで描き直す。『小説新潮』連載の伝奇時代小説「宇都宮城血風録」も併載した、加藤廣の遺作集。

産経新聞　2019/03/23

2019:2./ 221p
978-4-10-311038-5
本体 ¥1,600+税

小泉信三～天皇の師として、自由主義者として～(中公新書　2515)
小川原　正道　著
中央公論新社
戦前はマルクス主義批判の知識人、戦後は皇太子教育の全権委任者として知られた小泉信三。国家主義の台頭、戦争、敗戦という激動の中、国家のあり方を問い続け、オールド・リベラリストの生き方を貫いた小泉の生涯を描く。

産経新聞　2019/03/24

2018:11./ 6p,210p
978-4-12-102515-9
本体 ¥780+税

絶望書店～夢をあきらめた 9 人が出会った物語～
頭木　弘樹　編
河出書房新社
抱いた夢の終わらせ方を、誰も教えてくれなかった…。夢をあきらめる気持ちに寄り添ってくれる物語を集めたアンソロジー。山田太一「断念するということ」、連城三紀彦「紅き唇」など、全 9 作品を収録。

産経新聞　2019/03/24

2019:1./ 246p
978-4-309-02766-1
本体 ¥1,500+税

しゅつどう!しょうぼうたい
鎌田　歩　著
金の星社
ポンプ車、はしご車、救助工作車が大活躍! 車両点検や訓練といった消防士の日常を紹介し、火災発生から鎮火まで、災害の現場をリアルに描く。レスキュー隊が使う道具、「火事の現場」のパノラマページも収録。

産経新聞　2019/03/24

2019:2./ 32p
978-4-323-07437-5
本体 ¥1,300+税
9784323074375

もしすべてのことに意味があるなら～がんがわたしに教えてくれたこと～
鈴木　美穂　著
ダイヤモンド社
2008 年、24 歳で乳がんが発覚。日本テレビで報道記者・キャスターをしながら、がん患者と支える人たちのための施設を設立した著者が、現在に至るまでの約 10 年間の記録や、生き方、仕事、恋愛などについての考えを綴る。

産経新聞　2019/03/24

2019:2./ 301p
978-4-478-10712-6
本体 ¥1,300+税
9784478107126

ヨーロッパ近代史(ちくま新書　1377)
君塚　直隆　著
筑摩書房
20 世紀初め、ヨーロッパはなぜ世界を席巻することができたのか。「宗教と科学」の視座や、時々の時代精神を体現した 8 人の歩みを糸口に、近代ヨーロッパが世界史を一変させた激動の 500 年の秘密を読み解く。

産経新聞　2019/03/24

2019:1./ 348p
978-4-480-07188-0
本体 ¥1,000+税
9784480071880

ぱんだんす
アリス館
ぱんだのだんす、ぱんだんす。おしりふりふり、ぱんだんす。ぷるん、ぷるん、ぷるん。ぱんだのさんぽ、ほいっほいっほいっ。つるっとすべって、ぱんだるま!楽しい言葉がいっぱいの、おどりたくなる絵本。

産経新聞　2019/03/24

2019:2./ 24p
978-4-7520-0884-2
本体 ¥950+税
9784752008842

救いの森
小林　由香　著
角川春樹事務所
子どもがいじめや虐待、誘拐など命の危険を感じた時に起動させると、児童救命士がかけつける「ライフバンド」。その検査のため、新米児童救命士の長谷川は小学校に出向くが、そこでわざと警告音を鳴らす少年と出会い…。

産経新聞　2019/03/24

2019:2./ 293p
978-4-7584-1332-9
本体 ¥1,500+税
9784758413329

あたりまえを疑う勇気
植松　努、清水　克衛　著
イースト・プレス
人生に「攻略本」はない-。たった 20 人の町工場で宇宙開発の夢を追い続ける植松努と、「読書のすすめ」店主の清水克衛が、若者たちへ伝えたいこと、読書の大切さ、働くことの意味、未来の日本などについて語り合う。

産経新聞　2019/03/24

2019:1./ 225p
978-4-7816-1575-2
本体 ¥1,200+税
9784781615752

生還
小林　信彦　著
文藝春秋
自宅で脳梗塞を起こした 84 歳の私。入院・転院・リハビリ・帰宅・骨折・再入院…。私は本当に治癒してゆくのだろうか? 脳梗塞から生還した小林信彦が綴る文学的闘病記。『週刊文春』連載を書籍化。

産経新聞 2019/03/30

2019:3./ 193p
978-4-16-390988-2
本体 ¥2,000+税

壺中に天あり獣あり
金子　薫　著
講談社
無限の迷宮を彷徨い続ける青年・光。ある時、迷宮の中にホテルが建っているのを発見した光は、その支配人となり、客を呼び込むポスターを貼るため、再び迷宮へと足を踏み入れ…。『群像』掲載を単行本化。

産経新聞 2019/03/31

2019:2./ 189p
978-4-06-514766-5
本体 ¥1,600+税

観光亡国論(中公新書ラクレ 650)
アレックス・カー、清野　由美　著
中央公論新社
増加する訪日外国人観光客。京都をはじめ観光地にはキャパシティを超える人が殺到し、交通や景観、住環境などでトラブルが続発している。真の観光立国を果たすべく建設的な解決策を、世界の事例を盛り込みながら検討する。

産経新聞 2019/03/31

2019:3./ 220p
978-4-12-150650-4
本体 ¥820+税

おっさんたちの黄昏商店街
池永　陽　著
潮出版社
廃れゆく商店街をなんとかしようと、"昭和"が大好きなおっさんたちに、レトロな男子と奔放な女子高生が加わって、町おこしが始まった。笑いと涙が溢れる 7 編を収録した連作集。『潮 WEB』連載に加筆・修正して単行本化。

産経新聞 2019/03/31

2019:3./ 351p
978-4-267-02167-1
本体 ¥1,600+税

平成はなぜ失敗したのか～「失われた 30 年」の分析～
野口　悠紀雄　著
幻冬舎
なぜ平成が日本にとっての失敗の時代になってしまったのか? 平成時代の経済を分析し、日本人が遅れを取り続ける原因を徹底解明する。巻頭に収録された「平成を振り返るための年表」に自分史記入欄あり。

産経新聞 2019/03/31

2019:2./ 295p
978-4-344-03425-9
本体 ¥1,500+税

---

14 歳からの資本主義～君たちが大人になるころの未来を変えるために～
丸山　俊一　著
大和書房
大きな曲がり角にある資本主義について、14 歳の少年少女を念頭におきながら、一緒に考え始めてほしいことを、語りかけるように解説する。NHK「欲望の資本主義」に登場した学者たちの言葉も収録する。

産経新聞 2019/03/31

2019:1./ 237p
978-4-479-79674-9
本体 ¥1,500+税

MARUZEN-YUSHODO

桜狂の譜～江戸の桜画世界～
今橋　理子　著
青幻舎
「桜だけを描く」幻の絵師たちと桜花に憑かれた名大名-。三熊思孝、三熊露香、広瀬花隠、織田瑟々という三熊派の作品に加え、松平定信の手元で密かに遺された桜花図譜など、知られざる桜画約 140 点をオールカラーで収録。

2019:3./ 201p
978-4-86152-711-1
本体 ¥3,000+税
9784861527111

産経新聞 2019/03/31

マスコミ偽善者列伝<続> 世論を煽り続ける人々
加地　伸行　著
飛鳥新社
見識なきメディア芸者、世論を煽り続けるコメンテーター、国語力なき旧民主党幹部、時代遅れのフェミニスト…。人の真贋を見抜く正論辛口エッセイ。日本を少しでも強化するための具体的な政策案も提言。

2019:4./ 281p
978-4-86410-664-1
本体 ¥1,389+税
9784864106641

産経新聞 2019/03/31

天皇と日本人～ハーバード大学講義でみる「平成」と改元～(朝日新書 704)
ケネス・ルオフ 著
朝日新聞出版
憲政史上初の生前退位を迎えた日本。平成以後、「国民の天皇」はどうなっていくのか。気鋭のアメリカ人歴史家がタブーを破って迫る。エズラ・ヴォーゲルらとの対話も収録。ハーバード大学の講義、講演、雑誌掲載論文を書籍化。

2019:1./ 237p
978-4-02-295005-5
本体 ¥810+税
9784022950055

朝日新聞 2019/03/02

遠い昨日、近い昔(角川文庫　も 3-110)
森村　誠一　著
KADOKAWA
半世紀に渡り日本の文壇の先頭を走る稀代の流行作家・森村誠一は、なぜ書き、いかにして生きてきたのか。昭和を生き抜き、平成を見つめてきた巨匠が、自らの半生を振り返る。

2019:2./ 251p
978-4-04-107445-9
本体 ¥680+税
9784041074459

朝日新聞 2019/03/02

仏教の思想<1>　知恵と慈悲〈ブッダ〉(角川文庫ソフィア)
増谷　文雄、梅原　猛　著
角川書店
インドに生まれ、中国を経て日本に渡ってきた仏教。多様な思想を蔵する仏教の核心を、源流ブッダに立ち返って解明。知恵と慈悲の思想が持つ現代的意義を、ギリシア哲学とキリスト教思想との対比を通じて探る。

1996:6./ 349p
978-4-04-198501-4
本体 ¥1,000+税
9784041985014

朝日新聞 2019/03/02

論語と算盤(角川ソフィア文庫)
渋沢　栄一　著
角川学芸出版
孔子の教えに従って、道徳に基づく商売をするー。日本実業界の父・渋沢栄一が、後進の企業家を育成するために経営哲学を語った談話集。金儲けと社会貢献の均衡を図る、品格ある経営人のためのバイブル。

2008:10./ 318p
978-4-04-409001-2
本体 ¥760+税
9784044090012

朝日新聞 2019/03/02

オカルティズム～非理性のヨーロッパ～(講談社選書メチエ 690)
大野 英士 著
講談社
タロット、黒ミサ、ユダヤ陰謀論…。古代から現代まで、人間の歴史と共にあるオカルトだが、「魔女狩り」の終焉で近代が始まり、その意味合いは大きく変貌する-。世界観の変遷を闇の側からたどる、オカルティズム思想史。

2018:12./ 317p
978-4-06-514260-8
本体 ¥1,900+税

朝日新聞 2019/03/02

僕たちはもう働かなくていい(小学館新書 340)
堀江 貴文 著
小学館
急速に存在感を増す「AI×ロボット」。もはや人間は彼らとの共存なしでは未来を築けない。テクノロジーを「使い倒す側」になるために、いまやるべきこととは? ホリエモンが世界的な研究者との対話から結論を導く。

2019:2./ 205p
978-4-09-825340-1
本体 ¥820+税

朝日新聞 2019/03/02

水底の歌～柿本人麿論～<上> 改版(新潮文庫 う-5-2)
梅原 猛 著
新潮社
天下第一の詩人、歌聖柿本人麿は、時の政権に地位を追われ、はるか石見国に流罪刑死! 定説とされて来た従来の常識を徹底的に粉砕し、1200 年の時空を超えて、日本古代史と万葉集の不可分の関係をえぐる。

2015:4./ 513p
978-4-10-124402-0
本体 ¥840+税

朝日新聞 2019/03/02

水底の歌～柿本人麿論～<下> 改版(新潮文庫 う-5-3)
梅原 猛 著
新潮社
柿本人麿の生涯は、正史から抹殺され、その行方は杳として知れず、その絶唱も時代を経るとともに誤読されてきた。古代国家の凄惨な真実、宮廷第一の歌人人麿の悲劇の生涯と、鎮魂の歌集「万葉集」に新たな光をあてる。

2015:4./ 510p
978-4-10-124403-7
本体 ¥790+税

朝日新聞 2019/03/02

フロムに学ぶ「愛する」ための心理学(NHK 出版新書 573)
鈴木 晶 著
NHK出版
愛は、誰もが生まれながらに持っているものではなく、学ぶべきものだ-。出版されてから 60 年以上の間、世界中で広く読み継がれてきた、エーリッヒ・フロムの「愛するということ」の翻訳者が、フロム心理学の奥義を語る。

2019:1./ 209p
978-4-14-088573-4
本体 ¥780+税

朝日新聞 2019/03/02

マイ遺品セレクション
みうら じゅん 著
文藝春秋
「マイ遺品」とは、「死ぬまで捨てるもんか!」と強い意志を持って収集し続けているモノのこと。還暦過ぎても生前整理は一切やらない、みうらじゅんの「マイ遺品」の数々を紹介する。『産経新聞』連載を書籍化。

2019:2./ 175p
978-4-16-390972-1
本体 ¥1,300+税

朝日新聞 2019/03/02

MARUZEN-YUSHODO

ヤマトタケル(山岸凉子スペシャルセレクション　10)
山岸　凉子　著
潮出版社
朝日新聞 2019/03/02

2011:2./ 405p
978-4-267-90540-7
本体 ¥1,200+税
9784267905407

探偵は女手ひとつ～シングルマザー探偵の事件日誌～(光文社文庫　ふ 31-1)
深町　秋生　著
光文社
山形市で探偵業を営む椎名留美は、元刑事にして小学生の娘を持つシングルマザー。ある日、元上司の警察署長から、さくらんぼ窃盗犯を突き止めてほしいと頼まれるが…。全編山形弁の会話がクールな連作ミステリー。

朝日新聞 2019/03/02

2019:1./ 313p
978-4-334-77783-8
本体 ¥620+税
9784334777838

数学の真理をつかんだ 25 人の天才たち
イアン・スチュアート、水谷　淳　著
ダイヤモンド社
アルキメデス、アル=フワーリズミー、ニュートン、オイラー、ガロア、リーマン、ポアンカレ、チューリング…。古今東西、新しい数学の世界を切り拓いた、25 人の偉大な数学者の物語を紹介する。

朝日新聞 2019/03/02

2019:1./ 17p,426p
978-4-478-10407-1
本体 ¥2,200+税
9784478104071

都市空間の明治維新～江戸から東京への大転換～(ちくま新書　1379)
松山　恵　著
筑摩書房
「江戸」はどのような過程で「東京」となったのか。京都からの遷都、煉瓦街計画、武家地の転用、貧富分離策の展開、新開町の誕生など、都市空間の変容をつぶさに考察し、そこに生きた人びとの痕跡をたどる。

朝日新聞 2019/03/02

2019:1./ 286p
978-4-480-07195-8
本体 ¥880+税
9784480071958

奇想の系譜(ちくま学芸文庫)
辻　惟雄　著
筑摩書房
朝日新聞 2019/03/02

2004:9./ 275p
978-4-480-08877-2
本体 ¥1,300+税
9784480088772

天才を殺す凡人～職場の人間関係に悩む、すべての人へ～
北野　唯我　著
日本経済新聞出版社
才能を「ビジネスの世界で必要な 3 つ」に定義し、その才能を活かす方法を段階的に解き明かす。ブログ『凡人が、天才を殺すことがある理由。』を物語形式にして書籍化。後ろから読める「ブログ」「感想」付き。

朝日新聞 2019/03/02

2019:1./ 270p
978-4-532-32253-3
本体 ¥1,500+税
9784532322533

どこにも属さないわたし
イケムラ　レイコ　著
平凡社
絵画・彫刻等によって人間の存在を根源的に問い続け、「横たわる少女」など瞑想的な作品を生み出し、世界的に高い評価を受けるイケムラレイコ。さまざまな<境界線>を超えて表現される作品誕生の秘密に迫る、自伝的回想録。

朝日新聞　2019/03/02

2019:1./ 143p
978-4-582-20647-0
本体 ¥2,200+税
9784582206470

発達障害グレーゾーン(扶桑社新書 287)
姫野　桂、OMgray 事務局　著
扶桑社
発達障害の傾向はあっても診断がおりない人がいる。悩みを抱えたまま社会で生きる「グレーゾーン」の人たちに、自らも発達障害者であるルポライターが迫る。当事者たちが考えた役立つライフハックも紹介。

朝日新聞　2019/03/02

2018:12./ 183p
978-4-594-08130-0
本体 ¥820+税
9784594081300

忖度と官僚制の政治学
野口　雅弘　著
青土社
なぜ文書は改ざんされたのか。なぜ官僚は忖度するのか。ウェーバー、シュミット、アーレントなどについての政治思想的な知識を背景にして、官僚制をめぐる問題とその背景を考察した論集。

朝日新聞　2019/03/02

2018:12./ 267p,27p
978-4-7917-7129-5
本体 ¥2,200+税
9784791771295

記号とシンボルの事典～知ってそうで知らなかった 100 のはなし～
スティーヴン・ウェッブ、松浦　俊輔　著
青土社
円周率を表すのに π が選ばれたのはなぜ? メールアドレスに@が使われるのはなぜ? 文字や文章の世界、日常の生活、天文、科学、数学の 5 つのジャンルに分けて、100 の記号の知られざる歴史と意味に迫る。

朝日新聞　2019/03/02

2019:1./ 338p,25p
978-4-7917-7141-7
本体 ¥2,200+税
9784791771417

国谷裕子と考える SDGs がわかる本
国谷　裕子　著
文溪堂
「みんなが幸せな世界」を実現するには? 貧困、飢餓、健康と福祉、教育、ジェンダー平等…。国連で採択された「2030 アジェンダ」で打ち出された「持続可能な開発目標(SDGs)」の 17 のゴールについて解説する。

朝日新聞　2019/03/02

2019:1./ 95p
978-4-7999-0301-8
本体 ¥4,500+税
9784799903018

LOST<1>(芳文社コミックス)
八ツ目　青児　著
芳文社
求めるのはある男の人生。警察官であるヤギは以前逮捕した男・ドリーに疑問を持ち、彼を捜すため雪に閉ざされた町へとやってきた。よそ者を拒むその町で知り合った郵便配達員や失姓孤児である青年の協力を得て調査を始める…。

朝日新聞　2019/03/02

2018:12./ 208p
978-4-8322-3650-9
本体 ¥640+税
9784832236509

MARUZEN-YUSHODO

AINU
池田　宏 著
リトル・モア
エカシ(長老)のクワ(墓標)、シヌイェ(文身)を入れた手、まりも祭り…。アイヌの血を引く人々を北海道で撮影した写真集。「現代アイヌの肖像」として、様々な境遇の 5 人のインタビューも収録する。

朝日新聞 2019/03/02

2019:1./ 1 冊(ページ付なし)
978-4-89815-498-4
本体 ¥2,900+税
9784898154984

立体交差～ジャンクション～
大山　顕 著
本の雑誌社
東京、大阪、京都、福岡、四国、九州…。列島に張り巡らされた高速道路網を、主に脚元から臨んだ写真集。建設中の風景も多数開陳し、全写真にコメントを付す。書き下ろし論考「立体交差論」も収録。

朝日新聞 2019/03/02、産経新聞 2019/03/24

2019:2./ 225p
978-4-86011-424-4
本体 ¥2,500+税
9784860114244

小説講座売れる作家の全技術～デビューだけで満足してはいけない～(角川文庫 お 13-58)
大沢　在昌 著
KADOKAWA
エンタメ小説界のトップランナーが、作家になるために必要な技術と生き方を公開。一人称の書き方やキャラクターの作り方、描写のコツ、デビューの方法など、講義スタイルで解説する。文庫版特別講義&主要新人賞リスト付き。

朝日新聞 2019/03/02、読売新聞 2019/03/24

2019:2./ 354p
978-4-04-107755-9
本体 ¥760+税
9784041077559

すべての、白いものたちの
ハン　ガン、斎藤　真理子 著
河出書房新社
うぶぎ、ゆき、つき、こめ、はくさい、ほね…。白い光と体温のある方へ。現代アジア最注目の作家が描く、破壊の記憶と、再生への祈り。ワルシャワと朝鮮半島をむすぶ、いのちの物語。

朝日新聞 2019/03/02、読売新聞 2019/03/31

2018:12./ 186p
978-4-309-20760-5
本体 ¥2,000+税
9784309207605

沖縄の聖地御嶽～神社の起源を問う～(平凡社新書 905)
岡谷　公二 著
平凡社
古神道のありようを伝えるといわれる沖縄の御嶽。森そのものを神とする信仰の背景には何があるのか。長年、御嶽に取り憑かれた著者が、聖なる森の分布に重なる「貝の道」から見えてきた歴史を伝える。

朝日新聞 2019/03/02、日本経済新聞 2019/03/02

2019:2./ 206p
978-4-582-85905-8
本体 ¥800+税
9784582859058

まなざしが出会う場所へ～越境する写真家として生きる～
渋谷　敦志 著
新泉社
どうして見つめ返すのか。困難を生きる人びとの眼を…。紛争や災害の現場を取材し、困難を生きる人びととわかりあえないことに苦悩しつつ、「共にいられる世界」を切実に求めて旅する著者が自らに問うルポルタージュ。

朝日新聞 2019/03/02、日本経済新聞 2019/03/02、産経新聞 2019/03/24

2019:1./ 335p
978-4-7877-1901-0
本体 ¥2,000+税
9784787719010

鬼子の歌～偏愛音楽的日本近現代史～
片山　杜秀　著
講談社
政治思想史家にして音楽評論家である著者が「クラシック音楽」で読む、日本の近現代 100 年。山田耕筰、伊福部昭、黛敏郎、三善晃らの名曲を辿りながら、この国の歩みに迫る。『群像』連載に書き下ろしを加え単行本化。

2019:1./ 542p
978-4-06-514321-6
本体 ¥3,200+税
9784065143216

朝日新聞 2019/03/02、毎日新聞 2019/03/24

昆虫考古学(角川選書　610)
小畑　弘己　著
KADOKAWA
縄文土器の表面や断面に現れた当時のタネやムシたちの「圧痕」。従来の方法ではその資料的限界からわからなかった縄文時代の人々の意(衣)食住の実態を、土器の粘土に残る痕跡から探る。

2018:12./ 234p
978-4-04-703645-1
本体 ¥1,700+税
9784047036451

朝日新聞 2019/03/09

我々はなぜ我々だけなのか～アジアから消えた多様な「人類」たち～(ブルーバックス　B-2037)
川端　裕人　著
講談社
我々ホモ・サピエンスの出現前、アジアにいた多様な「人類」はなぜ滅んだのか。我々はなぜ生き残ったのか。アジア人類進化学の第一人者と、彼に導かれ「我々とは何か」を問い続けた著者による人類学の最新成果。

2017:12./ 283p
978-4-06-502037-1
本体 ¥1,000+税
9784065020371

朝日新聞 2019/03/09

手塚治虫と戦時下メディア理論～文化工作・記録映画・機械芸術～(星海社新書　144)
大塚　英志、牧野　守　著
星海社
戦時下の「文化工作」は、いかに手塚治虫を育んだのか。種々の新史料の発見を通じて、手塚を戦時下のメディア理論の文脈から新たに捉え直し、戦後の彼の営みを再解釈する。TV アニメ「鉄腕アトム」幻の第 1 話脚本も収録。

2018:12./ 461p
978-4-06-514476-3
本体 ¥1,400+税
9784065144763

朝日新聞 2019/03/09

空をゆく巨人
川内　有緒　著
集英社
現代アートのスーパースター蔡國強と、いわきの"すごいおっちゃん"志賀忠重。国籍も職業も生き方も異なるふたりの男の人生と、彼らが築いてきた友情、そこから生み出された「美術作品」を追う。

2018:11./ 365p
978-4-08-781671-6
本体 ¥1,700+税
9784087816716

朝日新聞 2019/03/09

バトンの星<1>(ヤングジャンプコミックス)
矢島　光　著
集英社
28 歳 OL、桐谷藍美(きりたにあいみ)、世界一をめざして男子高校生(コイツ)にバトントワリングをコーチする!

2019:2./ 240p
978-4-08-891209-7
本体 ¥600+税
9784088912097

朝日新聞 2019/03/09

MARUZEN-YUSHODO

叡智の図書館と十の謎(中公文庫　た 85-2)
多崎　礼　著
中央公論新社
広大な砂漠の果てに、古今東西の知識のすべてが収められ、至りし者が神に等しい力を手にできる図書館があるという。長い旅路の末、たどり着いた旅人がひとり。鎖に縛められたその扉を開かんとするが….。知の冒険へ誘う長篇。

朝日新聞 2019/03/09

2019:2./ 379p
978-4-12-206698-4
本体 ¥780+税
9784122066984

日本を解き放つ
小林　康夫、中島　隆博　著
東京大学出版会
日本文化を世界に開くとしたら、どう語るか。世界の哲学者と対話を重ねてきたふたりが、<ことば><からだ><こころ>の重要テクストを読み解きながら、<日本>について縦横無尽に語り合う。

朝日新聞 2019/03/09

2019:1./ 13p,406p
978-4-13-013097-4
本体 ¥3,200+税
9784130130974

天冥の標<10[PART1]>　青葉よ、豊かなれ(ハヤカワ文庫　JA 1355)
小川　一水　著
早川書房
女王ミヒルを駆逐したメニー・メニー・シープは、ついに<救世群>との和平を成し遂げる。二惑星天体連合軍(2PA)と共にカルミアンの母星に到達したセレスだが、そこに待ち受けていたのは….。シリーズ完結篇、刊行開始。

朝日新聞 2019/03/09

2018:12./ 367p
978-4-15-031355-5
本体 ¥760+税
9784150313555

天冥の標<10[PART2]>　青葉よ、豊かなれ(ハヤカワ文庫　JA 1359)
小川　一水　著
早川書房
セレスの向かう状況が風雲急を告げるなか、MMS、<救世群>、2PA の連合軍がドロテアへと進攻する。それは、太陽系を滅ぼした仇敵ミヒルを討ち取ることを意味していた-。シリーズ完結篇、第 2 弾。

朝日新聞 2019/03/09

2019:1./ 376p
978-4-15-031359-3
本体 ¥760+税
9784150313593

天冥の標<10[PART3]>　青葉よ、豊かなれ(ハヤカワ文庫　JA 1362)
小川　一水　著
早川書房
羊と猿と百掬の銀河の彼方より伝わる因縁、人類史上最悪の宿怨を乗り越え、新世界ハーブ C より再興した地で、絶望的なジャイアント・アークの下、ヒトであるヒトとないヒトとともに私たちは願う-。シリーズ完結篇、最終巻。

朝日新聞 2019/03/09

2019:2./ 405p
978-4-15-031362-3
本体 ¥800+税
9784150313623

人類との遭遇～はじめて知るヒト誕生のドラマ～
イ　サンヒ、ユン　シンヨン、松井　信彦　著
早川書房
原始人は人食い人種だった? 農業はヒトにとって害のほうが大きい発明だった? ヒトだけがなぜ長寿になった? ヒトの起源を探求する古人類学を、予備知識のない読者を想定してやさしく解説した入門書。

朝日新聞 2019/03/09

2018:12./ 350p
978-4-15-209825-2
本体 ¥2,300+税
9784152098252

データは騙る～改竄・捏造・不正を見抜く統計学～
ゲアリー・スミス、川添　節子　著
早川書房
政府統計のウソ、不都合なデータの隠蔽…。世の中にあふれる数字のワナを見破るには? 統計経済学のエキスパートが、さまざまな数値から巧妙に導き出されるトリックを明かし、ダマされないための極意を伝授する。

朝日新聞 2019/03/09

2019:2./ 382p
978-4-15-209841-2
本体 ¥2,000+税

なぜ必敗の戦争を始めたのか～陸軍エリート将校反省会議～(文春新書　1204)
半藤　一利 編
文藝春秋
なぜ日本は無謀といわれるアメリカとの戦争に突入したのか。陸軍中枢にいたエリートたちが真実を語り尽くす。雑誌『偕行』に掲載された陸軍参謀たちによる幻の座談会を整理し、半藤一利による解説とともに収録する。

朝日新聞 2019/03/09

2019:2./ 317p
978-4-16-661204-8
本体 ¥880+税

その落語家、住所不定。～タンスはアマゾン、家のない生き方～(光文社新書　988)
立川　こしら 著
光文社
次に泊まるホテルに、アマゾンから衣服が届く。今日までの服はそこに脱ぎ捨て、新たなシャツで次の仕事場に向かう…。身一つで世界中の落語会を飛び回る、家さえ持たない究極のミニマリストが、自らの生き方哲学と実践を語る。

朝日新聞 2019/03/09

2019:1./ 222p
978-4-334-04394-0
本体 ¥760+税

龍樹『根本中頌』を読む
桂　紹隆、五島　清隆 著
春秋社
紀元 2 世紀頃南インドに現れた龍樹(ナーガールジュナ)の主著「根本中頌」のサンスクリット原典からの全訳。諸注釈にとらわれず、龍樹本来の空思想を読み解く。あわせて龍樹の思想、著作、生涯を解説。

朝日新聞 2019/03/09

2016:10./ 12p,402p
978-4-393-13588-4
本体 ¥3,400+税

ミス・マープルと 13 の謎(創元推理文庫　M ク 2-26)
アガサ・クリスティ、深町　眞理子　著
東京創元社
ミス・マープルの家に集った客の言葉をきっかけに結成された<火曜の夜>クラブ。1 人が知っている謎を提示し、ほかの 5 人が推理を披露し…。名探偵ミス・マープルが初登場した作品集。名作ミステリ新訳プロジェクト第 1 弾。

朝日新聞 2019/03/09

2019:1./ 429p
978-4-488-10546-4
本体 ¥900+税

生活者の平成 30 年史～データでよむ価値観の変化～
博報堂生活総合研究所　著
日本経済新聞出版社
時代認識、消費観、家族のカタチ、子ども・高齢者の意識…。平成の 30 年で生活者は大きく変化した。膨大な調査データをもとに、平成という時代を人間の意識や行動、価値観の側から振り返る。

朝日新聞 2019/03/09

2019:2./ 261p
978-4-532-17654-9
本体 ¥2,000+税

MARUZEN-YUSHODO

大政翼賛会のメディアミックス～「翼賛一家」と参加するファシズム～
大塚　英志　著
平凡社
戦時下、大政翼賛会主導で生み出された「翼賛一家」というまんがが、いかに動員ツールとして機能したか。メディアミックスの事例とともに紹介する。「自由な表現」が可能になった現代への視座にも富んだ、刺激的な論考。

朝日新聞　2019/03/09

2018:12./ 303p
978-4-582-45453-6
本体 ¥2,500+税
9784582454536

親を棄てる子どもたち～新しい「姨捨山」のかたちを求めて～(平凡社新書　904)
大山　眞人　著
平凡社
詐欺の被害にあった親を罵倒する子、遺骨の引き取りさえも拒否する子…。親への思いは稀薄を通り越してもはや"無"に近い。高齢者のためのサロンを運営する著者が、"棄老"に至る現場のリアルを伝える。

朝日新聞　2019/03/09

2019:2./ 237p
978-4-582-85904-1
本体 ¥820+税
9784582859041

海を撃つ～福島・広島・ベラルーシにて～
安東　量子　著
みすず書房
「原子力災害後の人と土地の回復とは何か」を?むため様々な活動をしてきた、いわき市の山間に暮らすひとりの女性の幻視的なまなざしがとらえた、福島第一原発事故後 7 年半の福島に走る亀裂と断層の記録。

朝日新聞　2019/03/09

2019:2./ 287p
978-4-622-08782-3
本体 ¥2,700+税
9784622087823

社会学用語図鑑～人物と用語でたどる社会学の全体像～
田中　正人、香月　孝史　著
プレジデント社
社会学の全体像をイラストとともにわかりやすく解説。主要な社会学者 76 人を取り上げ、プロフィールや象徴するセリフ、主著等を紹介し、「実証主義」「誇示的消費」といった用語の意味や掲載文献などとともに説明する。

朝日新聞　2019/03/09

2019:3./ 293p
978-4-8334-2311-3
本体 ¥1,800+税
9784833423113

住(すまい)の民俗事典
森　隆男　編
山崎　祐子、松田　香代子　著
柊風舎
日本人は、どのような環境で暮らしてきたのか。約 320 項目、図版 450 点以上で読み・楽しむ民俗事典。住まいで展開される諸儀礼、自然に対する備え、設備や暮らしの道具など、受け継がれてきた多様な民俗に言及する。

朝日新聞　2019/03/09

2019:2./ 641p
978-4-86498-061-6
本体 ¥15,000+税
9784864980616

世界史を「移民」で読み解く(NHK 出版新書　575)
玉木　俊明　著
NHK出版
文明の興亡は、人類・民族の大移動がきっかけだった? 大航海時代・産業革命期を制した真の勝者は? 先進国が難民を排除できないのはなぜ? 「移民」をキーワードに世界史を明快に読み解く。

朝日新聞　2019/03/09、東京・中日新聞　2019/03/10

2019:2./ 215p
978-4-14-088575-8
本体 ¥780+税
9784140885758

銭湯図解
塩谷　歩波　著
中央公論新社
初心者から玄人まであらゆる人が楽しめる 24 軒の銭湯をピックアップ。その魅力を、番頭兼イラストレーターの著者が建築の図法で描く「銭湯図解」とともに紹介する。データ:2019 年 1 月現在。ツイッターを書籍化。

朝日新聞 2019/03/09、読売新聞 2019/03/10

2019:2./ 123p
978-4-12-005169-2
本体 ¥1,500+税
9784120051692

天然知能(講談社選書メチエ 691)
郡司　ペギオ幸夫　著
講談社
いまこそ天然知能を解放しよう。人工知能と対立するのではなく、想像もつかない「外部」と邂逅するために-。「知覚できないが存在する外部」について、多様な動物の行動や植物の実験をモチーフに論じる。

朝日新聞 2019/03/09、日本経済新聞 2019/03/09

2019:1./ 249p
978-4-06-514513-5
本体 ¥1,700+税
9784065145135

あわいゆくころ～陸前高田、震災後を生きる～
瀬尾　夏美　著
晶文社
絵と言葉のアーティスト・瀬尾夏美は、被災後の陸前高田に移り住み、変わりゆく風景、人びとの感情や語り、自らの気づきを、ツイッターで記録した。7 年分のツイート、各年を語り直したエッセイなどを収録する。

朝日新聞 2019/03/09、日本経済新聞 2019/03/09、東京・中日新聞 2019/03/17

2019:2./ 357p
978-4-7949-7071-8
本体 ¥2,000+税
9784794970718

<いのち>とがん～患者となって考えたこと～(岩波新書 新赤版 1759)
坂井　律子　著
岩波書店
突然の膵臓がん宣告、生きるための治療の選択、術後の戸惑い、届かぬ患者の声、死の恐怖…。患者となって初めて実感した<いのち>の問題を、赤裸々に真摯に哲学する。2 人に 1 人ががんになる時代の、いのちをめぐる提言の書。

朝日新聞 2019/03/09、日本経済新聞 2019/03/16

2019:2./ 7p,243p
978-4-00-431759-3
本体 ¥820+税
9784004317593

ほとほと～歳時記ものがたり～
高樹　のぶ子　著
毎日新聞出版
忘れられない愛おしい季節。懐かしい人々とのいまひとたびの邂逅-。「翡翠」「笹まつり」など、歳時記の季語をタイトルに、人生の<四季>を切なくあざやかに描いた全 24 編を収録。『毎日新聞』西部版連載を単行本化。

朝日新聞 2019/03/09、毎日新聞 2019/03/24

2019:2./ 275p
978-4-620-10838-4
本体 ¥1,600+税
9784620108384

妖怪補遺々々～ムー民俗奇譚～(MU SUPER MYSTERY BOOKS)
黒　史郎　著
学研
ほとんど存在を知られていない無名妖怪たちを、全国市町村の民俗誌、民話集、地域雑誌などから発掘し、紹介する。著者と京極夏彦との対談も収録。ムー公式ウェブ『ムーPLUS』連載に加筆修正し、書き下しを加えて書籍化。

朝日新聞 2019/03/10

2019:1./ 254p
978-4-05-406696-0
本体 ¥1,000+税
9784054066960

MARUZEN-YUSHODO

言葉人形～ジェフリー・フォード短篇傑作選～(海外文学セレクション)
ジェフリー・フォード、谷垣　暁美　著
東京創元社
作家の「私」は、かつて野良仕事に駆り出された子どもたちの架空の友人「言葉人形」の存在を知るが…。表題作をはじめ、現代幻想文学の巨匠の真骨頂ともいうべき全 13 編を収録する。

朝日新聞　2019/03/10

2018:12./ 334p
978-4-488-01667-8
本体 ¥3,000+税
9784488016678

登呂で、わたしは考えた。
本原　令子　著
静岡新聞社
「土があれば生きていける」をテーマに、登呂遺跡の土で土器を作り、田んぼを作り、米を収穫してみんなで食べる。静岡市の登呂遺跡を舞台にしたプロジェクト「ARTORO(アートロ)」の活動を綴る。

朝日新聞　2019/03/10

2018:10./ 183p
978-4-7838-1088-9
本体 ¥1,600+税
9784783810889

二十六人の男と一人の女～ゴーリキー傑作選～(光文社古典新訳文庫　KA　コ　11-1)
ゴーリキー　著
光文社
半地下の部屋で一日中パンを作らされている俺たちには、毎朝やってくる小間使いターニャの存在だけが希望の光だった。だが、伊達男の登場で…。底辺で生きる男達の哀歓を歌った表題作など、ゴーリキー初期・中期の 4 篇。

朝日新聞　2019/03/10、毎日新聞　2019/03/17

2019:2./ 282p
978-4-334-75394-8
本体 ¥840+税
9784334753948

書かずに死ねるか～難治がんの記者がそれでも伝えたいこと～
野上　祐　著
朝日新聞出版
切除できなければ、1 年後の生存率は 10%以下…。「膵臓がん」と診断された 43 歳の政治記者が、がんの疑いを指摘されてから書き続けた 3 年間の記録。宮川サトシの書き下ろし漫画も収録。『朝日新聞』ほか掲載を書籍化。

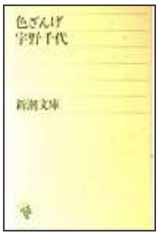
朝日新聞　2019/03/16

2019:2./ 248p
978-4-02-251589-6
本体 ¥1,200+税
9784022515896

突然、廃校と言われましても。<1>(BRIDGE COMICS)
鳩井　文　著
KADOKAWA
なりゆきで田舎のスクールバスの運転手になった三原を中心に、突如巻き起こった「廃校問題」!地域の人々や関係者、そして最大の当事者である生徒たちと触れ合うことで見えてくるそれぞれの想いと動向は…!?

朝日新聞　2019/03/16

2019:3./ 156p
978-4-04-065568-0
本体 ¥650+税
9784040655680



色ざんげ　改版(新潮文庫)
宇野千代　著
新潮社
朝日新聞　2019/03/16

1991:11./ 205p
978-4-10-102701-2
本体 ¥362+税
9784101027012

MARUZEN-YUSHODO

巡礼(新潮文庫　は 15-7)
橋本　治　著
新潮社
ひとりゴミ屋敷に暮らし、周囲の住人たちの非難の目にさらされる老いた男。彼は、いつ、なぜ、家族も道も失ったのか? その孤独な魂を鎮魂の光のなかに描き出す。

朝日新聞 2019/03/16

2012:2./ 289p
978-4-10-105417-9
本体 ¥490+税

ロリータ(新潮文庫　ナ-1-2)
ナボコフ 著
新潮社
世界文学の最高傑作と呼ばれながら、ここまで誤解多き作品も数少ない。中年男の少女への倒錯した恋を描く恋愛小説であると同時に、ミステリでありロード・ノヴェルであり、今も論争が続く文学的謎を孕む至高の存在でもある。

朝日新聞 2019/03/16

2006:11./ 623p
978-4-10-210502-3
本体 ¥890+税

板極道　改版(中公文庫　む 1-2)
棟方　志功　著
中央公論新社
「日本のゴッホになる」ことを夢見た少年は、貧困と極度の近眼に苦しみながらも、独学で奔放無類の個性を開花させ…。世界のムナカタになるまでを綴った自伝。谷崎潤一郎による序文、草野心平との対談も収載。

朝日新聞 2019/03/16

2019:2./ 345p
978-4-12-206703-5
本体 ¥960+税

マルクス・ガブリエル欲望の時代を哲学する(NHK 出版新書　569)
丸山　俊一、NHK「欲望の時代の哲学」制作班　著
NHK出版
若き天才哲学者の滞日記録をまとめた NHK 番組「欲望の時代の哲学」を新書化。マルクス・ガブリエルが、誰にでも分かる言葉で、「戦後史」から「日本」までを語りつくす。世界的ロボット工学者・石黒浩との対論も収録。

朝日新聞 2019/03/16

2018:12./ 234p
978-4-14-088569-7
本体 ¥820+税

ヴィオラ母さん～私を育てた破天荒な母・リョウコ～
ヤマザキ　マリ　著
文藝春秋
ヴィオラ演奏家という職業を選び、音楽と娘と自分の人生を真摯に愛する規格外の母リョウコ。昭和の破天荒シングルマザーが鼻息荒く生きて来た道を、娘のヤマザキマリが綴る。『CREA』連載を改題、加筆・修正して単行本化。

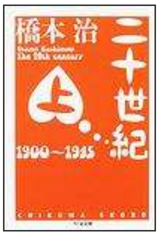
朝日新聞 2019/03/16

2019:1./ 239p
978-4-16-390962-2
本体 ¥1,300+税

夢も見ずに眠った。
絲山　秋子　著
河出書房新社
夫を熊谷に残し、札幌へ単身赴任を決めた沙和子。だが、大津で久しぶりに再会した夫に鬱の兆候が。そして物語は函館、青梅、横浜、奥出雲へ…。土地の「物語」に導かれたふたりの人生を描いた長編小説。『文藝』連載を書籍化。

朝日新聞 2019/03/16

2019:1./ 299p
978-4-309-02771-5
本体 ¥1,750+税



二十世紀<上>(ちくま文庫)
橋本　治　著
筑摩書房
朝日新聞　2019/03/16

2004:10./ 330p
978-4-480-42019-0
本体 ¥720+税
＊9784480420190＊

二十世紀<下>(ちくま文庫)
橋本　治　著
筑摩書房
朝日新聞　2019/03/16

2004:10./ 337p
978-4-480-42020-6
本体 ¥720+税
＊9784480420206＊

その情報はどこから?～ネット時代の情報選別力～(ちくまプリマー新書　320)
猪谷　千香　著
筑摩書房
情報の海に溺れて自分を見失わないように-。コミュニケーションツールであり、情報インフラであり、人々の居場所でもあるインターネット。そこでどのような情報をやりとりして、また使うか。ネット時代の情報選別力を伝える。

朝日新聞　2019/03/16

2019:2./ 159p
978-4-480-68346-5
本体 ¥740+税
＊9784480683465＊

魔眼の匣の殺人
今村　昌弘　著
東京創元社
その日、“魔眼の匣”を 9 人が訪れた。人里離れたその施設の主は、予言者と恐れられる老女だ。彼女は葉村譲と剣崎比留子をはじめとする来訪者に「あと 2 日のうちに、この地で 4 人死ぬ」と告げた…。シリーズ第 2 弾。

朝日新聞　2019/03/16

2019:2./ 333p
978-4-488-02796-4
本体 ¥1,700+税
＊9784488027964＊

百貨店の進化
伊藤　元重　著
日本経済新聞出版社
百貨店に向けて「IT 企業になるべき」「B2C から C2B への転換」「外商・お帳場が重要」などの視点を提供。日本の経済社会の変化の特質を見極めた上で、将来の百貨店のあるべき姿を突き詰める。

朝日新聞　2019/03/16

2019:1./ 252p
978-4-532-32256-4
本体 ¥1,800+税
＊9784532322564＊

桃尻娘(ポプラ文庫)
橋本　治　著
ポプラ社
朝日新聞　2019/03/16

2010:6./ 445p
978-4-591-11755-2
本体 ¥680+税
＊9784591117552＊

MARUZEN-YUSHODO

ヒトはなぜ、ゴキブリを嫌うのか?～脳化社会の生き方～(扶桑社新書 294)
養老 孟司 著
扶桑社
意識はなぜ、あるのか? 人間は死んだら「モノ」なのか、「ヒト」なのか? 身近な疑問から見えてくる知識社会の限界。養老孟司が 1990 年代に、自然と人間、からだと表現、現代社会と脳などについて語った講演をまとめる。

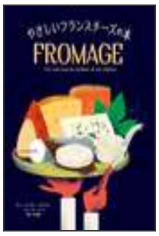
朝日新聞 2019/03/16

2019:3./ 273p
978-4-594-08154-6
本体 ¥890+税

現代文学は「震災の傷」を癒やせるか～3･11 の衝撃とメランコリー～
千葉 一幹 著
ミネルヴァ書房
高橋源一郎、川上弘美といった作家は、震災をどう描いたか。宮沢賢治は、最愛の妹トシの死にどう向き合ったか。死者と生者との間の交流あるいは断絶を通じ、災害や死との作家たちの格闘の様を描く。『文學界』等掲載を書籍化。

朝日新聞 2019/03/16

2019:3./ 16p,252p,5p
978-4-623-08587-3
本体 ¥3,000+税



やさしいフランスチーズの本
レ･ヌーヴォー･フロマジェ、トマ･バース、河 清美 著
パイインターナショナル
絵本のように楽しく読めるチーズの入門書。サン=ネクテール、ボーフォール、マンステール…。チーズ王国フランスを代表する絶品チーズ 60 種を選び、それぞれのチーズの特徴をイラストとともに紹介する。

朝日新聞 2019/03/16

2019:2./ 169p
978-4-7562-5144-2
本体 ¥1,900+税

MOONSHOTS～宇宙探査 50 年をとらえた奇跡の記録写真～
ピアーズ･ビゾニー、佐藤 健寿、藤崎 百合 著
玄光社
ジェミニ、アポロ、スペースシャトル、ISS の宇宙飛行士が撮影した月、宇宙、宇宙から見た地球、宇宙船内、ロケット打ち上げ、国際宇宙ステーションの建設…。NASA 宇宙探査の歴史を写真で振り返る。

朝日新聞 2019/03/16

2019:2./ 240p
978-4-7683-1129-5
本体 ¥4,200+税

女性雑誌とファッションの歴史社会学～ビジュアル･ファッション誌の成立～
坂本 佳鶴恵 著
新曜社
日本の近現代における、「an･an」や「non･no」などのビジュアル･ファッション誌の歴史的変化とファッションとの関係を追い、女性雑誌と読者層の女性たちにみるファッションのもつ意味とその作用を検討する。

朝日新聞 2019/03/16

2019:3./ 8p,379p
978-4-7885-1610-6
本体 ¥3,900+税

濃霧の中の方向感覚
鷲田 清一 著
晶文社
危機の時代の知性とは、方向感覚を保ちつづけること。社会、政治、文化、教育、震災などの領域において、臨床哲学者がみずからの方向感覚を研ぎ澄ませながら綴った思索の記録。『中日新聞』『武道』ほか掲載を書籍化。

朝日新聞 2019/03/16

2019:2./ 348p
978-4-7949-7066-4
本体 ¥1,800+税

重ね地図で愉しむ江戸東京「高低差」の秘密～カラー版～(宝島社新書　529)
竹内　正浩　著
宝島社
厚手のトレーシングペーパーを紙面に重ねる仕様で、2 種類の地図が透かして見られる重ね地図で、「江戸東京・高低差の秘密」をわかりやすく解説。東京の歴史を起伏でたどる街歩きの 20 コースも紹介する。

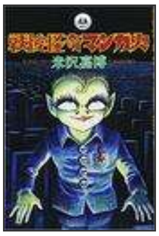
2019:3./ 223p
978-4-8002-8868-4
本体 ¥1,100+税
9784800288684

朝日新聞 2019/03/16

大学による盗骨～研究利用され続ける琉球人・アイヌ遺骨～
松島　泰勝、木村　朗　著
耕文社
琉球、アイヌモシリ、台湾等で墓を暴き、骨と埋葬品を持ち去った人類学者たち。大学所蔵の人骨標本は、今日の DNA 研究に至るまで多くの論文と研究資金の源となり…。日本の学知の根底にある民族差別と植民地主義を問う。

2019:2./ 322p
978-4-86377-052-2
本体 ¥1,800+税
9784863770522

朝日新聞 2019/03/16



戦後怪奇マンガ史(鉄人文庫)
米沢　嘉博　著
鉄人社
戦後怪奇漫画のはじまりに近いとされる手塚治虫「ロストワールド」から、つのだじろう「新・うしろの百太郎」まで、怪奇漫画約 40 年間の流れを概観する。「ひばり書房」社長・安藤雄二のインタビューも掲載。

2019:1./ 399p
978-4-86537-151-2
本体 ¥850+税
9784865371512

朝日新聞 2019/03/16

ショウコの微笑(新しい韓国の文学　19)
チェ・ウニョン　著
クオン
高校の文化交流で日本から韓国へやってきたショウコは、私の家に 1 週間滞在した。約 10 年を経てショウコと再会した私は、彼女がつらい日々を過ごしていたと知り…。時代背景も舞台も異なる多彩な全 7 作品を収録。

2018:12./ 329p
978-4-904855-81-2
本体 ¥2,500+税
9784904855812

朝日新聞 2019/03/16

大統領とハリウッド～アメリカ政治と映画の百年～(中公新書　2527)
村田　晃嗣　著
中央公論新社
1915 年公開の「國民の創生」を皮切りに、アメリカ大統領を描き続けてきたハリウッド映画。全米が涙した「名作」から知られざる「迷作」まで 250 本以上の映画をもとに政治との相互関係を読み解き、アメリカの本質に迫る。

2019:2./ 5p,257p
978-4-12-102527-2
本体 ¥860+税
9784121025272

朝日新聞 2019/03/16、日本経済新聞 2019/03/23

想起の文化～忘却から対話へ～
アライダ・アスマン、安川　晴基　著
岩波書店
移民問題と右派台頭に揺れるドイツ。ホロコースト犠牲者の想起に向けられる不満や批判を、記憶文化論の第一人者が徹底的に検証し、出自や国境を越えた対話的想起の可能性を問う。人名索引付き。

2019:1./ 10p,265p,5p
978-4-00-023736-9
本体 ¥5,200+税
9784000237369

朝日新聞 2019/03/23

<女流>放談～昭和を生きた女性作家たち～
イルメラ・日地谷=キルシュネライト 編
佐多 稲子 著
岩波書店
1982 年春、駆け出しのドイツ人日本文学研究者が、数か月の日本滞在中に、当時活躍中の女性作家たちに突撃インタビューを敢行した-。佐多稲子、円地文子、田辺聖子ら昭和を生きた女性作家たちの本音が満載。

朝日新聞 2019/03/23

2018:12./ 16p,405p
978-4-00-061311-8
本体 ¥2,900+税

負動産時代～マイナス価格となる家と土地～(朝日新書 708)
朝日新聞取材班 著
朝日新聞出版
ババ抜きゲームになる住宅、横行する詐欺商法、乗っ取られる管理組合…。不動産はもはや財産ではなく負債。阿鼻叫喚の現場を歩き、“負動産”の惨烈な「今」に肉薄する。『朝日新聞』連載を加筆し書籍化。

朝日新聞 2019/03/23

2019:2./ 263p
978-4-02-295008-6
本体 ¥810+税

明日の食卓(角川文庫 や 50-3)
椰月 美智子 著
KADOKAWA
同じ名前の男の子を育てる 3 人の母親たち。幸せだったはずの家庭が、些細なことをきっかけに崩れはじめる。無意識に子どもに向いてしまう苛立ち。3 つの家庭の行き着く果ては…。

朝日新聞 2019/03/23

2019:2./ 351p
978-4-04-107429-9
本体 ¥680+税

志ん生が語るクオリティの高い貧乏のススメ～昭和のように生きて心が豊かになる 25 の習慣～(講談社+α 新書 805-1A)
美濃部 由紀子 著
講談社
空気なんざあ読まねえで、?も方便で生きなよ-。時に大胆に時にサラリと生き抜いた志ん生や、その薫陶を受けたふたりの息子、馬生と志ん朝の生き様やライフスタイル、考え方から、心豊かに生きるためのヒントを探る。

朝日新聞 2019/03/23

2019:1./ 206p
978-4-06-513629-4
本体 ¥840+税

京大的アホがなぜ必要か～カオスな世界の生存戦略～(集英社新書 0970)
酒井 敏 著
集英社
ムダと変人が人類を救う! 「変人講座」が大反響を呼んだ京大教授が、多様性を奪う「選択と集中」の危険性や「役に立つかどうか」だけでは測れないアホの真の価値を、最先端の複雑系科学から導き出す。

朝日新聞 2019/03/23

2019:3./ 248p
978-4-08-721070-5
本体 ¥860+税

砂をつかんで立ち上がれ(集英社文庫)
中島 らも 著
集英社
朝日新聞 2019/03/23

2003:9./ 246p
978-4-08-747622-4
本体 ¥480+税

MARUZEN-YUSHODO

院政～もうひとつの天皇制～(中公新書)
美川　圭 著
中央公論新社
平安後期から江戸末期まで存続した長老支配の代名詞、「院政」。退位した天皇が権力を握れたのはなぜか。その権力構造はどのようなものであったのか。律令制成立期から南北朝期まで、壮大なスケールで日本政治史を活写する。

朝日新聞 2019/03/23

2006:10./ 270p
978-4-12-101867-0
本体 ¥820+税

後水尾天皇(中公文庫)
熊倉　功夫 著
中央公論新社
朝日新聞 2019/03/23

2010:11./ 320p
978-4-12-205404-2
本体 ¥933+税

転んでもただでは起きるな！～定本・安藤百福～(中公文庫　あ 76-1)
安藤百福発明記念館 編
中央公論新社
苦難の末に、インスタントラーメンを発明して世界の食文化を変えた男・安藤百福。日清食品の創業者である安藤の、絶対あきらめない波瀾万丈の人生を綴る。珠玉の名言集付き。

朝日新聞 2019/03/23

2013:11./ 284p
978-4-12-205869-9
本体 ¥590+税

大人になるためのリベラルアーツ～思考演習 12 題～<続>
石井　洋二郎、藤垣　裕子 著
東京大学出版会
「成人年齢は引き下げるべきか」「芸術に進歩はあるか」…。簡単に答えの出ない問題と格闘し、異なる専門や価値観をもつ他者との対話をとおして真の「大人」になるための思考力を鍛える書、第 2 弾。東京大学での授業を書籍化。

朝日新聞 2019/03/23

2019:2./ 17p,303p
978-4-13-003390-9
本体 ¥2,900+税

さまよう遺骨～日本の「弔い」が消えていく～(NHK 出版新書　578)
NHK 取材班 著
NHK出版
いま、行き場を失う遺骨が急増している。そうならないために、誰にどう死後を託せばいいのか。変容する弔いのかたちを見つめ直し、「真の終活」とは何かを考える。NHK 番組「クローズアップ現代+」などを書籍化。

朝日新聞 2019/03/23

2019:3./ 202p
978-4-14-088578-9
本体 ¥780+税

生まれ変わり(新☆ハヤカワ・SF・シリーズ　5043)
ケン・リュウ、古沢　嘉通 著
早川書房
異星人と共存することになった人類の葛藤を描く表題作ほか、殺し屋として育てられた唐の娘の物語「隠娘」など、全 20 篇を収録する。「紙の動物園」「母の記憶に」につづく、ケン・リュウの短篇集第 3 弾。

朝日新聞 2019/03/23

2019:2./ 558p
978-4-15-335043-4
本体 ¥2,300+税

MARUZEN-YUSHODO

「つなみ」の子どもたち～作文に書かれなかった物語～(文春文庫　も 30-1)
森　健　著
文藝春秋
平成最大の災害を、子どもたちは「書くこと」でどう乗り越えたのか。そこから何を学べるのか。7 つの家族の喪失と再生の物語。「あれから八年間の日々に」を大幅増補。

朝日新聞　2019/03/23

2019:3./ 287p
978-4-16-791250-5
本体　¥700+税

言語学講義～その起源と未来～(ちくま新書　1396)
加藤　重広　著
筑摩書房
時代とともに進化し続ける言語学。その全体像や基本の構造を俯瞰しつつ、重要な分岐点にさしかかっている議論や新しい枠組み、変化しつつあることなどを縦横無尽に取り上げ、「言語学の今」を浮かび上がらせる。

朝日新聞　2019/03/23

2019:3./ 296p,6p
978-4-480-07209-2
本体　¥900+税

歪み真珠(ちくま文庫　や 43-3)
山尾　悠子　著
筑摩書房
「ゴルゴンゾーラ大王あるいは草の冠」「美神の通過」「美しい背中のアタランテ」「ドロテアの首と銀の皿」など、バロックなイメージが渦巻く 15 の幻想掌篇小説を収める。

朝日新聞　2019/03/23

2019:3./ 215p
978-4-480-43579-8
本体　¥760+税

後白河上皇～中世を招いた奇妙な「暗主」～(日本史リブレット人　24)
遠藤　基郎　著
山川出版社
奇異な行動から「暗主(おろかな君主)」と揶揄された後白河上皇。三〇余年にわたる院政の間、清盛との連携と対立、平氏の都落ち、義仲の院御所攻め、義経と頼朝の対立など、いくつもの窮地が訪れる。

朝日新聞　2019/03/23

2011:1./ 96p
978-4-634-54824-4
本体　¥800+税

フランスの同性婚と親子関係～ジェンダー平等と結婚・家族の変容～
イレーヌ・テリー、石田　久仁子、井上　たか子　著
明石書店
2013 年、同性婚が法的に認められたフランス。その法的・社会的な歴史を紐解くとともに、男女平等の時代における親子関係の法的矛盾を明らかにすることで、抜本的な法改正のための議論の枠組みを提示する。

朝日新聞　2019/03/23

2019:1./ 205p
978-4-7503-4776-9
本体　¥2,500+税

天井美術館
五十嵐　太郎、菊地　尊也　著
グラフィック社
見上げると、こんなに美しい世界があった-。愛知「有楽苑如庵」、東京「迎賓館赤坂離宮」、北海道「釧路市湿原展望資料館」、イタリア「パンテオン」など、国内外 40 の名建築の天井を集めた“天井芸術”の写真集。

朝日新聞　2019/03/23

2019:1./ 176p
978-4-7661-3162-8
本体　¥2,900+税

MARUZEN-YUSHODO

Lost Drive(YK コミックス)
コウノ　コウジ 著
少年画報社
幼少時代の抑圧された生活から性格が歪み、無表情の極道になった男は組の金を持ち逃げした会計士を追ってはるか遠くのアメリカまで行くことに…後輩の拓哉と共に極道 2 人が広大な大地を行く!新感覚 USA ヤクザストーリー!

朝日新聞 2019/03/23

2019:1./ 212p
978-4-7859-6371-2
本体 ¥590+税
9784785963712

セレブの誕生～「著名人」の出現と近代社会～
アントワーヌ・リルティ、松村　博史、井上　櫻子、齋藤　山人 著
名古屋大学出版会
王族・政治家から作家・俳優まで、近代の始まりと共に生まれた「セレブリティ」。その新たな社会現象の成立が、ジャーナリズムの発達や市民階級の勃興などに象徴される近代性の確立と不可分に結びついていることを解明する。

朝日新聞 2019/03/23

2018:12./
6p,413p,52p
978-4-8158-0933-1
本体 ¥5,400+税
9784815809331

骨踊り～向井豊昭小説選～
向井　豊昭 著
幻戯書房
あらゆる小説ジャンルを呑み込み笑い飛ばす強靭な文体、アイヌ文化と「ヤマト」の差別に対する苛烈な問題意識-。おそるべきゲリラ作家・向井豊昭の単著未収録の小説作品を中心に書籍化。作品にまつわる文献・解説も掲載。

朝日新聞 2019/03/23

2019:1./ 635p
978-4-86488-164-7
本体 ¥4,900+税
9784864881647

死とは何か～1300 年から現代まで～<下>
ミシェル・ヴォヴェル、立川　孝一 著
藤原書店
西洋世界では、死とどのように向き合ってきたのか? 宗教、哲学、文学、科学等の文献から、絵画、彫刻、建築に至る膨大な資料をもとに、中世から現代までの西欧世界を展望する。下は、18 世紀から現代までを収録。

朝日新聞 2019/03/23

2019:2./ p589?1229
978-4-86578-211-0
本体 ¥6,800+税
9784865782110

近代の記憶～民俗の変容と消滅～
野本　寛一 著
七月社
高度経済成長は日本人の価値観を大きく変え、民俗は変容と衰退を余儀なくされた。最後の木地師が送った人生、山の民俗の象徴ともいえるイロリの消滅など、人びとの記憶に眠る事象を忘却からすくいだし、記録として甦らせる。

朝日新聞 2019/03/23

2019:1./ 395p
978-4-909544-02-5
本体 ¥3,400+税
9784909544025

箱の中の天皇
赤坂　真理 著
河出書房新社
2 つの箱のうち、1 つは本物、1 つは偽物。マリに与えられたミッションは偽物を、マッカーサーの持つ本物とすり替えることだった…。日本人の行方を問う天皇小説。「大津波のあと」も併録。『文藝』『新潮』掲載を単行本化。

朝日新聞 2019/03/23、朝日新聞 2019/03/30

2019:2./ 222p
978-4-309-02775-3
本体 ¥1,400+税
9784309027753

MARUZEN-YUSHODO

夢見る人
パム・ムニョス・ライアン、ピーター・シス、原田　勝　著
岩波書店
いくら父親に怒られても、空想にふけることはやめられない。魅惑的な自然と書物に育まれ、少年はやがて才能豊かな詩人になる。チリの世界的な詩人、パブロ・ネルーダの少年時代を描く。巻末にパブロ・ネルーダの詩も掲載。

朝日新聞 2019/03/30

2019:2./ 285p
978-4-00-116020-8
本体 ¥2,400+税
9784001160208

スコップ無双～「スコップ波動砲!」ドゴォォ～(MF 文庫 J　つ-03-05)
つちせ　八十八　著
KADOKAWA
地上最強の鉱夫アランはある日、王女リティシア姫を山賊から救う。スコップ波動砲で山賊を(山ごと)消し飛ばすと、彼女から護衛を頼まれた。そして始まるスコップ無双。あまりの強さに姫も即惚れで…。

朝日新聞 2019/03/30

2019:1./ 293p
978-4-04-065296-2
本体 ¥600+税
9784040652962

空手バカ異世界(富士見ファンタジア文庫　て-3-1-1)
輝井　永澄　著
KADOKAWA
異世界に転移した"おれ"は、空手の強さを追求するため、女神から与えられるチートスキルも全て断り、血染めの戦場に挑む。空手道に魅了された王女・ウィルマを始めとする弟子入り志願者も続々現れ…。

朝日新聞 2019/03/30

2019:2./ 302p
978-4-04-073059-2
本体 ¥630+税
9784040730592

手をつないだままさくらんぼの館で
令丈　ヒロ子　著
KADOKAWA
大学生で作家のぼくは、遠縁のおばあさんの洋館の管理を任された。そこに突然りりなと称する謎の多い 10 歳の女の子が現れる。わがままなりりなの世話に追われつつ、今まで味わったことのない満たされた日々を感じていたが…。

朝日新聞 2019/03/30

2018:10./ 229p
978-4-04-107390-2
本体 ¥1,400+税
9784041073902

百代の過客～日記にみる日本人～(講談社学術文庫　2078）
ドナルド・キーン　著
講談社
平安時代の『入唐求法巡礼行記』『土佐日記』から江戸時代の『笈の小文』『奥の細道』まで、80 編におよぶ日記文学作品の精緻な読解を通し、1000 年におよぶ日本人像を活写。日本文化論・日本文学史研究に屹立する不朽の名著。

朝日新聞 2019/03/30

2011:10./ 632p
978-4-06-292078-0
本体 ¥1,730+税
9784062920780

異世界最強トラック召喚、いすゞ・エルフ(ダッシュエックス文庫　や-2-19)
八薙　玉造　著
集英社
コミュ障の女の子、ナギは異世界に迷い込み、国の興亡すら左右する最強の召喚魔法を身につけた。トラック召喚。いすゞの小型トラック-ELF を喚び出す力。理想の生活を目指し、トラックで異世界を奔走する!

朝日新聞 2019/03/30

2019:3./ 279p
978-4-08-631298-1
本体 ¥630+税
9784086312981

ダルちゃん<1>
はるな　檸檬　著
小学館
ダルダル星人の姿を隠して、一生懸命に「擬態」するダルちゃん。誰かに合わせて生きていると、自分が本当は何を考えているのかわからなくなるけれど、それで相手が喜んでくれているのなら、人に合わせることの、何がいけないのだろうー。

朝日新聞 2019/03/30

2018:12./ 109p
978-4-09-179268-6
本体 ¥850+税

ダルちゃん<2>
はるな　檸檬　著
小学館
初めての友人や、恋人、そして詩の創作と出会うことで、「ほんとうの言葉」を見つけていきます。生きづらさに何度も打ちのめされそうになっても、「表現する」ことが、わたしを救ってくれる。

朝日新聞 2019/03/30

2018:12./ 109p
978-4-09-179269-3
本体 ¥850+税

元号って何だ?～今日から話せる 247 回の改元舞台裏～(小学館新書　339)
藤井　青銅　著
小学館
元号に使われている漢字ベスト 5 は? 期間の長い元号は? 元号に関する素朴な疑問に答える入門書。全部で 247 ある元号をいろいろなランキングを使って解説。元号由来のネーミングや、全国の改元ゆかりの地なども紹介する。

朝日新聞 2019/03/30

2019:2./ 222p
978-4-09-825339-5
本体 ¥800+税

石川啄木
ドナルド・キーン、角地　幸男　著
新潮社
自ら「故郷」と呼んだ渋民村。北海道での漂泊生活。金田一京助との厚い友情。膨大な資料をもとに、現代歌人の先駆となった石川啄木の生涯をたどる渾身の評伝。『新潮』掲載を単行本化。

朝日新聞 2019/03/30

2016:2./ 375p
978-4-10-331709-8
本体 ¥2,200+税

ドナルド・キーン著作集<第1巻>　日本の文学
ドナルド・キーン　著
新潮社
誰よりも日本文学を深く究めた著者の 70 年に及ぶ執筆活動のエッセンスを集成。第 1 巻は、文学史に輝く人物や無名作家、詩人などに光を当てた日本の古典文学論 4 篇と英語の論考ほか計 6 篇を収録。

朝日新聞 2019/03/30

2011:12./ 573p
978-4-10-647101-8
本体 ¥3,600+税

まともがゆれる～常識をやめる「スウィング」の実験～
木ノ戸　昌幸　著
朝日出版社
「べき」や「ねば」といった既存の仕事観・芸術観に疑問符を投げかけながら様々な創造的実践を繰り広げている障害福祉 NPO 法人スウィングの実践を紹介する。稲垣えみ子の寄稿、利用者たちの“自由すぎる詩”も収録。

朝日新聞 2019/03/30

2019:1./ 223p
978-4-255-01097-7
本体 ¥1,560+税

	クイーン詩集～完全版～ クイーン、山本　安見　著 シンコーミュージック・エンタテイメント クイーンの楽曲オリジナル・アルバム&カップリング全 163 曲の英語詩を邦訳とともに収録。「炎のロックン・ロール」から「生命の証」まで、激しく、そして限りなく繊細なクイーンの世界を凝縮。全曲に解説付き。 朝日新聞 2019/03/30	2019:3./ 335p 978-4-401-64728-6 本体 ¥3,000+税 *9784401647286*
	全ロック史 西崎　憲　著 人文書院 ロックミュージックはいかなる手段で、誰に抗い、何を訴えつづけてきたのか、一体なんのために-。スコッツ=アイリッシュのアパラチア山脈への移住からはじまる、ロックミュージックの歴史をたどる。 朝日新聞 2019/03/30	2019:2./ 510p 978-4-409-10041-7 本体 ¥3,800+税 *9784409100417*
	天皇制と民主主義の昭和史 河西　秀哉　著 人文書院 昭和天皇は何度も訪れた退位の危機をいかにして乗り越え、「象徴」となったのか。多様な象徴天皇像の特徴を析出し、敗戦から青年皇太子の誕生まで、戦後民主主義の中で揺れる天皇制とその実態を描き出す。 朝日新聞 2019/03/30	2018:2./ 297p 978-4-409-52068-0 本体 ¥2,500+税 *9784409520680*
	美と破壊の女優　京マチ子(筑摩選書　0170) 北村　匡平　著 筑摩書房 美と破壊性をあわせ持つ無二の映画女優、京マチ子。彼女の主演作が海外の名だたる映画祭で評価されたのはなぜか? 戦後多くの日本人に支持されたのはなぜか? 多彩な役を変幻自在に演じた女優・京マチ子の魅力を語り尽くす。 朝日新聞 2019/03/30	2019:2./ 286p 978-4-480-01677-5 本体 ¥1,600+税 *9784480016775*
	つくられた心(teens' best selections 50) 佐藤　まどか、浦田　健二　著 ポプラ社 新設のモデル校では、イジメ防止のアンドロイドが 1 クラスに 1 体配置されている。やがてクラス内でアンドロイド探しが始まり….。近未来の東京を舞台に、AI と人間が共存する社会を描く。 朝日新聞 2019/03/30	2019:2./ 175p 978-4-591-16205-7 本体 ¥1,400+税 *9784591162057*
	たべものやさんしりとりたいかいかいさいします(コドモエのえほん) シゲタ　サヤカ　著 白泉社 商店街で「しりとり大会」が開催されることに。おすしやさんにパン屋さん、ケーキ屋さん、ラーメン屋さん、八百屋さん….。食べ物たちが、優勝目指して奮闘! 笑いあり、涙ありで、心も満腹になる絵本。 朝日新聞 2019/03/30	2019:3./ 1 冊(ページ付なし) 978-4-592-76246-1 本体 ¥1,200+税 *9784592762461*

トランジット～フィクションの楽しみ～
アブドゥラマン・アリ・ワベリ 著
水声社
欧米列強による強権支配、部族対立による混乱から内戦へと、混迷を深めるアフリカ北東部、ジブチ共和国の現代史を背景に、“難民たち”“亡命者たち”の論理と心理を内側から活写する。先鋭な政治小説。

2019:2./ 193p
978-4-8010-0407-8
本体 ¥2,500+税

朝日新聞 2019/03/30

数学の贈り物
森田 真生 著
ミシマ社
独立研究者として、子の親として、一人の人間として、ひとつの生命体が渾身で放った随筆集。「捨身」「君が動くたび」「変身」など全 19 篇を収録する。『みんなのミシマガジン』連載等をもとに再構成。

2019:3./ 158p
978-4-909394-19-4
本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2019/03/30

生き抜くための俳句塾
北大路 翼 著
左右社
俳句は人間の愚かさを確認する装置である-。愚かさを持つ全ての人たちへ贈る、俳句で遊び、負けも笑いに転化する過激で実践的な入門書。俳人になるための心構えから、俳句的脳内回路の作り方、悩み別作句技法までを解説する。

2019:3./ 160p
978-4-86528-221-4
本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2019/03/31

天命
岩井 三四二 著
光文社
大内、尼子の二大勢力に翻弄される小国人・毛利家の次男に生まれた元就。戦国を駆け抜けた男の、生き方を変えたものは何だったのか。武略名高き西国の雄・毛利元就の戦いの生涯を描く。『小説宝石』掲載に書下ろしを追加。

2019:1./ 467p
978-4-334-91263-5
本体 ¥1,900+税

東京・中日新聞 2019/03/03

天皇を救った男笠井重治
七尾 和晃 著
東洋経済新報社
日米開戦回避工作、天皇の戦犯訴追回避、ニクソン電撃訪中。歴史的事件の背後で「密使」を務めた謎の人物の正体とは? 戦後史が動くときに必ずいた男、笠井重治の波乱の生涯を描く本格評伝。

2018:12./ 215p
978-4-492-06210-4
本体 ¥1,600+税

東京・中日新聞 2019/03/03

アメリカの排外主義～トランプ時代の源流を探る～(平凡社新書 902)
浜本 隆三 著
平凡社
トランプ大統領の「アメリカ・ファースト」が世界を翻弄し、排外主義の波が起きている。アメリカ史という歴史的な座標軸から現代の問題を捉え直し、排外現象が生じる社会的背景とその盛衰のメカニズムを多角的に検討する。

2019:1./ 238p
978-4-582-85902-7
本体 ¥860+税

東京・中日新聞 2019/03/03

MARUZEN-YUSHODO

平成「一発屋」見聞録
宝泉　薫　著
言視舎
お笑い芸人、ビミョーな事情の名曲、タレント料理人、炎上ガールズ…。平成 30 年間に登場した「一発屋」。平成という時代の特徴をあらわし、日本人の生き方を象徴している「一発屋」たちの活躍を振り返る。

2019:1./ 237p
978-4-86565-137-9
本体 ¥1,500+税
9784865651379

東京・中日新聞 2019/03/03

胎児のはなし
増崎　英明、最相　葉月　著
八木書店
妊娠・出産にまつわる素朴なギモンから、科学技術がもたらした恩恵と課題、胎児医療の最前線まで。新時代の産婦人科界を牽引した産婦人科医・増崎英明に、ノンフィクションライター・最相葉月が妊娠・出産の全てを訊く。

2019:2./ 319p
978-4-909394-17-0
本体 ¥1,900+税
9784909394170

東京・中日新聞 2019/03/03、毎日新聞 2019/03/10、朝日新聞 2019/03/16

鷹見泉石～開国を見通した蘭学家老～(中公叢書)
片桐　一男　著
中央公論新社
生涯を通じて海外情報の収集に努め、学者や幕府要人に広く影響を与え、いち早く開国・通商を唱えた古河藩の名家老・鷹見泉石。豊富な一次史料をもとに、その生涯と業績を追う初の本格的評伝。

2019:2./ 219p
978-4-12-005162-3
本体 ¥2,000+税
9784120051623

東京・中日新聞 2019/03/10

歌仙はすごい～言葉がひらく「座」の世界～(中公新書　2524)
辻原　登、永田　和宏、長谷川　櫂　著
中央公論新社
五・七・五の長句と七・七の短句を互い違いに組み合わせて詠み、三十六句の連句で一巻を作る歌仙。作家、歌人、俳人による言葉の競演/饗宴を収録。題材の見つけ方、季語の詠み込み方、時事的な話題の扱い方などヒントが満載。

2019:1./ 4p,270p
978-4-12-102524-1
本体 ¥880+税
9784121025241

東京・中日新聞 2019/03/10

波(CREST BOOKS)
ソナーリ・デラニヤガラ　著
新潮社
2004 年のクリスマス翌日、スマトラ沖で発生した巨大地震による津波は、著者の夫と 2 人の息子、両親を、一瞬にして奪い去った-。絶望の淵から再生してゆく自身の姿を虚飾なく伝える回想録。

2019:1./ 223p
978-4-10-590156-1
本体 ¥2,000+税
9784105901561

東京・中日新聞 2019/03/10、読売新聞 2019/03/10

「通貨」の正体(集英社新書　0965)
浜　矩子　著
集英社
通貨の正体を見極めないまま、世界各国は財政赤字を積み上げ、金融政策を行い、通貨への信頼に傷をつけている。その行き詰まりの先に見える貿易戦争と恐慌を避けるには? 世界経済が危険水域に近づく中で通貨の本質をえぐる。

2019:1./ 221p
978-4-08-721065-1
本体 ¥820+税
9784087210651

東京・中日新聞 2019/03/17

MARUZEN-YUSHODO

ミステリーで読む戦後史(平凡社新書　901)
古橋　信孝　著
平凡社
敗戦後の復興の光と影のなかで書かれた「ゼロの焦点」、高度成長期へと続く時代のなかで生み出された「海の牙」…。ミステリーは戦後社会をどう捉えてきたか。まったく新しい読み方で、10 年ごとに時代を振り返る。

2019:1./ 287p
978-4-582-85901-0
本体 ¥940+税
9784582859010

東京・中日新聞 2019/03/17

暗号通貨 vs.国家～ビットコインは終わらない～(SB 新書　465)
坂井　豊貴　著
SBクリエイティブ
金融危機まっただなかの 2009 年、新しい通貨の時代が切りひらかれた-。暗号通貨の一体何がすごいのか? ブロックチェーン、非国家の思想、イーサリアムなど、投資からでは見えない社会の変化を経済学者が解説する。

2019:2./ 214p
978-4-7973-9823-6
本体 ¥800+税
9784797398236

東京・中日新聞 2019/03/17

文豪お墓まいり記
山崎　ナオコーラ　著
文藝春秋
終戦の前日、永井荷風と谷崎潤一郎がすき焼きを食べた-。互いに関わりながら生きてきた文豪たち。現代の作家・山崎ナオコーラが、お墓まいりをすることで昔の作家に会いに行く。地図も掲載。『文學界』連載を単行本化。

2019:2./ 233p
978-4-16-390970-7
本体 ¥1,550+税
9784163909707

東京・中日新聞 2019/03/24

ピコ太郎のつくりかた(NEWSPICKS BOOK)
古坂大魔王　著
幻冬舎
世界で一番有名な日本人エンターテイナー、ピコ太郎はこうして生まれた! 「バズる 3 条件は多面的・一極集中・スピーディー」「愛こそ最強」など、世界中で一大ブームが起きた秘密と売れるための準備を初めて明かす。

2019:1./ 190p
978-4-344-03426-6
本体 ¥1,300+税
9784344034266

東京・中日新聞 2019/03/24

蓮田善明　戦争と文学
井口　時男　著
論創社
若き三島由紀夫の思想形成に多大な影響を与えた国文学者、蓮田善明。敗戦時、隊長を撃ち拳銃自決した「ますらをぶり」の文人の戦争との関わり、そして文学との関わりを中心に描き出す。『表現者』連載を加筆し書籍化。

2019:1./ 318p
978-4-8460-1746-0
本体 ¥2,800+税
9784846017460

東京・中日新聞 2019/03/24

生きる力を育む「朝の読書」～静寂と集中～
岩岡　千景　著
高文研
全国の小中高校で行われている「朝の読書」が始まってから 30 年。なぜ始まったのか、「朝の読書・四原則」にはどのようなわけがあるのか、朝の読書はどんな効果をもたらすのかなどを紹介する。『東京新聞』等連載を加筆。

2019:4./ 191p
978-4-87498-675-2
本体 ¥1,400+税
9784874986752

東京・中日新聞 2019/03/24

社をもたない神々(角川選書 612)
神崎 宣武 著
KADOKAWA
歳神・田の神・山の神・産神…先祖たちが自然や日々の営みから見出し、崇め祀り、連綿と子孫に託してきたものとは何か。半世紀にわたり古神道を実践してきた著者が、いま急速に失われつつある「日本のかたち」を伝え残す。

東京・中日新聞 2019/03/31

2019:1./ 246p
978-4-04-703624-6
本体 ¥1,700+税
9784047036246

残りものには、過去がある
中江 有里 著
新潮社
格差婚夫婦、招かれた客、招かれなかった人…。皆が、人には言えない秘密を抱えていた。そして、新郎新婦の結婚に隠された「真実」とは…。披露宴を巡る 6 つの物語。『yom yom』連載を単行本化。

東京・中日新聞 2019/03/31

2019:1./ 216p
978-4-10-352211-9
本体 ¥1,500+税
9784103522119

絵師の魂 渓斎英泉
増田 晶文 著
草思社
葛飾北斎を魂の師と仰ぎ、思慕する女性の面影を求め続けた-。妖艶で頽廃的な美人画を数多く描き残した浮世絵師、渓斎英泉の浮沈と波乱に満ちた生涯を活写した時代小説。

東京・中日新聞 2019/03/31

2019:1./ 350p
978-4-7942-2373-9
本体 ¥1,800+税
9784794223739

テレビ社会ニッポン～自作自演と視聴者～
太田 省一 著
せりか書房
人はなぜテレビを見るのか? 戦後、テレビと視聴者の暗黙の<共犯関係>によって誕生した<テレビ社会ニッポン>。その 65 年余に及ぶ歴史を検証し、転換期にあるテレビと視聴者の未来を展望する。

東京・中日新聞 2019/03/31

2019:1./ 238p,4p
978-4-7967-0378-9
本体 ¥2,400+税
9784796703789

情熱でたどるスペイン史(岩波ジュニア新書 890)
池上 俊一 著
岩波書店
ピレネー山脈で他のヨーロッパ諸国とさえぎられたスペインは、イスラームとキリスト教が影響しあうことで、特異な文化が育まれてきた。スペインとスペイン人の歴史を、「情熱」をキーワードにたどる。

読売新聞 2019/03/03

2019:1./ 10p,240p,4p
978-4-00-500890-2
本体 ¥960+税
9784005008902

やがて海へと届く(講談社文庫 あ 142-1)
彩瀬 まる 著
講談社
すみれが消息を絶ったあの日から 3 年。すみれの恋人だった遠野は彼女の荷物を処分しようと言い出す。親友を亡き者として扱う遠野に反発する真奈は悼み悲しみ続けるが…。死者の不在を祈るように埋めていく、喪失と再生の物語。

読売新聞 2019/03/03

2019:2./ 241p
978-4-06-514528-9
本体 ¥640+税
9784065145289

MARUZEN-YUSHODO

種の起源(HAYAKAWA POCKET MYSTERY BOOKS 1940)
チョン　ユジョン　著
早川書房
25 歳の法学部生ユジンはその朝、血の匂いで目覚めた。自分が全身血だらけなのに気づいたユジンは床の赤い足跡をたどり、階段の下に広がる血の池に母の死体を発見する。時々記憶障害が起きる彼には前夜の記憶がなく…。

2019:2./ 368p
978-4-15-001940-2
本体 ¥1,600+税
9784150019402

読売新聞 2019/03/03

刺青の男　新装版(ハヤカワ文庫　SF 1897)
レイ・ブラッドベリ　著
早川書房
全身に 18 の刺青がある男。月光を浴びると刺青の絵が動きだして、さまざまな物語を紡ぎはじめる…。流星群のごとく宇宙空間に投げ出された男たちを描く初期の傑作「万華鏡」などを収めた、幻想と詩情に満ちた短篇集。

2013:4./ 434p
978-4-15-011897-6
本体 ¥1,040+税
9784150118976

読売新聞 2019/03/03

あの子はもういない
イ ドゥオン、小西　直子　著
文藝春秋
高校生の妹が失踪した。それも同級生の少年が不審死したのと同時に。妹の足跡を追うべく家を訪れると、妹が父と 2 人で生活しているはずなのに、父が暮らした形跡がない。そして家中に無数の監視カメラが…。韓国スリラー。

2019:2./ 421p
978-4-16-390975-2
本体 ¥2,300+税
9784163909752

読売新聞 2019/03/03

ファースト・マン～初めて月に降り立った男、ニール・アームストロングの人生～<上>(河出文庫　ハ 11-1)
ジェイムズ・R.ハンセン、日暮　雅道、水谷　淳　著
河出書房新社
アメリカの有人月着陸という壮大なミッションの真実が明らかに。上では、ニール・アームストロングの青少年期から、NASA の宇宙飛行士となってアポロの船長となるまでを綴る。2019 年 2 月公開映画の原作。

2019:1./ 398p 図版 16p
978-4-309-46486-2
本体 ¥780+税
9784309464862

読売新聞 2019/03/03

ファースト・マン～初めて月に降り立った男、ニール・アームストロングの人生～<下>(河出文庫　ハ 11-2)
ジェイムズ・R.ハンセン、日暮　雅道、水谷　淳　著
河出書房新社
アメリカの有人月着陸という壮大なミッションの真実が明らかに。下では、アポロ 11 号による月面着陸ミッション、帰還してからの乗組員 3 人をめぐるエピソード、アームストロングの死を綴る。2019 年 2 月公開映画の原作。

2019:1./ 359p,29p 図版 16p
978-4-309-46487-9
本体 ¥780+税
9784309464879

読売新聞 2019/03/03

MARUZEN-YUSHODO

厳選鉄道の魅力 100～今、あじわいたい日本の“鉄道”～　カラー版(交通新聞社新書　100)
交通新聞社新書編集部　著
交通新聞社
一度は訪ねたい絶景路線や希少鉄道、旅情を誘う駅、マニアックな魅力、乗ってみたい列車…。現代の日本の鉄道を知り尽くし、鉄道をこよなく愛する人たちが、鉄道のさまざまなジャンルにわたり、その想いの丈を熱く語る。

読売新聞　2019/03/03

2016:10./ 239p
978-4-330-69616-4
本体 ¥900+税
9784330696164

世を観よ
坂井　音重　著
幻冬舎メディアコンサルティング
日本の伝統を追求し、フランス、アメリカ、中国、ロシアなどの世界で舞い続ける能楽師の美学とは-。観世流坂井職分家当主が、表情豊かな日本の文化を語り尽くす。『都政新聞』連載を書籍化。

読売新聞　2019/03/03

2018:11./ 225p
978-4-344-91668-5
本体 ¥1,200+税
9784344916685

ドイツ人はなぜ、年 290 万円でも生活が「豊か」なのか(青春新書 INTELLIGENCE PI-562)
熊谷　徹 著
青春出版社
消費税は 19%、貯金も意外にしていない。でも、残業はしない、生活に満足している人が多い、旅行は 2?3 週間も当たり前…。ドイツ在住 29 年のジャーナリストが「ドイツ流・お金に振り回されない」生き方を明らかにする。

読売新聞　2019/03/03

2019:2./ 187p
978-4-413-04562-9
本体 ¥920+税
9784413045629

秘境駅跡探訪
牛山　隆信　著
自由国民社
ローカル線の廃止や旅客数の減少、列車運行本数の削減など、“秘境駅”を取り巻く環境は年々厳しくなっている。さまざまな事情で廃止された駅や信号場を、秘境駅オーソリティ・牛山隆信が訪れ、写真とともに紹介する。

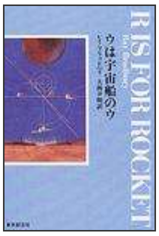
読売新聞　2019/03/03

2017:7./ 143p
978-4-426-12294-2
本体 ¥1,400+税
9784426122942

はじめてのアメリカ音楽史(ちくま新書　1376)
ジェームス・M.バーダマン、里中　哲彦　著
筑摩書房
ブルーズ、ジャズ、ソウル、ロックンロール、ヒップホップ…。アメリカ音楽の歴史を、アメリカ南部からやってきた研究者と、ポップカルチャーに通じる評論家が徹底的に語りつくす。全ジャンルのアルバム紹介つき。

読売新聞　2019/03/03

2018:12./ 301p,17p
978-4-480-07193-4
本体 ¥940+税
9784480071934



ウは宇宙船のウ　新版(創元 SF 文庫)
レイ・ブラッドベリ　著
東京創元社
読売新聞　2019/03/03

2006:2./ 458p
978-4-488-61205-4
本体 ¥880+税
9784488612054

MARUZEN-YUSHODO

木下サーカス四代記～年間 120 万人を魅了する百年企業の光芒～
山岡　淳一郎　著
東洋経済新報社
木下サーカスとは、どんな共同体なのか。百余年の風雪に耐え、現代人を惹きつける根源に何があるのか。木下家四代にわたる経営者の軌跡から、旅興行を実業に変えた執念と、波乱に富む人生を浮かび上がらせる。

読売新聞　2019/03/03

2018:12./ 325p
978-4-492-50305-8
本体 ¥2,000+税

殺しのコツ、教えます(双葉文庫　あ-42-07)
蒼井　上鷹　著
双葉社
居酒屋に勤める青年が「ぶっ殺したくなるくらいヤなやつがいる」と言い出した。推理作家の世古先生は、古今東西の名作ミステリーを駆使しながら斬新なトリック談義をくりひろげ….『小説推理』掲載に書き下ろしを加え文庫化。

読売新聞　2019/03/03

2019:2./ 275p
978-4-575-52187-0
本体 ¥620+税

グローバル異文化交流史～大航海時代から現代まで、ヒト・モノ・カネはどのように移動・伝播したのか～
御手洗　昭治、小笠原　はるの　著
明石書店
異文化交流の歴史的な変遷を大航海時代に遡り、現代の「グローバリゼーション」を形作った諸要素を考察。「人の交流」「文化の伝播と変容」「相互依存」をキーワードに、経済や社会システムや文化に与えた影響を明かす。

読売新聞　2019/03/03

2019:1./ 164p
978-4-7503-4783-7
本体 ¥2,000+税

海の見える駅
村松　拓　著
雷鳥社
流氷の見える北浜駅、天空に浮かぶ餘部駅….国内の海の見える駅 70 を、地域や海ごとに分類し、海岸線をなぞるように配列。休日に停車する列車の一方向の本数やアクセスなどの情報とともにカラー写真で紹介する。

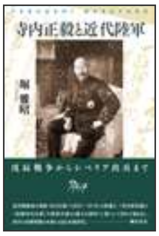
読売新聞　2019/03/03

2017:8./ 159p
978-4-8441-3724-5
本体 ¥1,500+税

「現代能楽集」の挑戦～錬肉工房 1971-2017～
岡本　章　著
論創社
能を現代に開き、活かしていく「錬肉工房」による「現代能楽集」の挑戦の試みを紹介。また、第一線で活躍する多様な論者、表現者が、多面的な角度から、能の本質、能と現代演劇、錬肉工房の実践活動などを論じる。

読売新聞　2019/03/03

2018:10./ 641p 図版 16p
978-4-8460-1710-1
本体 ¥4,800+税



寺内正毅と近代陸軍
堀　雅昭　著
弦書房
フランスでの経験を生かし、陸軍の近代化を断行した、長州閥最後の首魁・寺内正毅。その実像を、寺内家旧蔵「桜圃寺内文庫」や関係文書など膨大な資料に基づいて描き出した評伝。現代の日韓問題の本質にも迫る。

読売新聞　2019/03/03

2019:2./ 310p
978-4-86329-185-0
本体 ¥2,200+税

勝間式超コントロール思考～時間 お金 人間関係が思い通りに動き出す～
勝間　和代 著
アチーブメント出版
仕事時間が 1 日 4 時間になる、一生お金に困らなくなる、人間関係の悩みから自由になる-。人生を最適化する「超コントロール思考」を紹介。お金と時間を効率的に使いながら自分のイメージ通りに人生を動かすスキルが身につく。

読売新聞 2019/03/03

2019:2./ 278p
978-4-86643-043-0
本体 ¥1,200+税

高千穂鉄道
栗原　隆司 著
海鳥社
103 の橋と 22 のトンネルを越え、延岡から高千穂までの 50 キロ。それは、遥かな峰々や渓谷に見守られながら清冽な五ヶ瀬川に沿って山懐を行く、小さく美しい旅だった。国鉄時代から現在までの高千穂鉄道の姿を辿る。

読売新聞 2019/03/03

2006:4./ 126p
978-4-87415-574-5
本体 ¥1,800+税

小林一三～日本が生んだ偉大なる経営イノベーター～
鹿島　茂 著
中央公論新社
この男の人生に、日本の経営学の全てがある! 阪急電鉄、宝塚、東宝などを創設、東京電燈(後の東京電力)の再建などで手腕を発揮した近代日本を代表する経営者・小林一三の思想と業績を追う。『中央公論』連載を書籍化。

読売新聞 2019/03/03、東京・中日新聞 2019/03/17

2018:12./ 510p
978-4-12-005151-7
本体 ¥2,000+税

江戸人の老い(草思社文庫 う 1-3)
氏家　幹人 著
草思社
脳卒中のリハビリに励んだ徳川吉宗、家族への不平不満を遺書に認めた鈴木牧之、散歩の達人・隠居僧敬順….3 人の男たちの「老後」を記した史料を読み解き、時代と個人を超えた普遍的な「老い」の風景を浮かび上がらせる。

読売新聞 2019/03/03、日本経済新聞 2019/03/23

2019:2./ 219p
978-4-7942-2376-0
本体 ¥850+税

安彦良和の戦争と平和～ガンダム、マンガ、日本～(中公新書ラクレ 646)
杉田　俊介 著
中央公論新社
「機動戦士ガンダム」の生みの親の 1 人であり、マンガ家として歴史や神話を題材にした傑作を世に問うてきた安彦良和。気鋭の批評家・杉田俊介が、約 20 時間の取材を通して、巨大なスケールを持つ安彦良和の作品世界に迫る。

読売新聞 2019/03/03、毎日新聞 2019/03/10

2019:2./ 301p
978-4-12-150646-7
本体 ¥920+税

拗ね者たらん～本田靖春 人と作品～
後藤　正治 著
講談社
読売新聞社会部エース記者として名を馳せ、独立後は「不当逮捕」「誘拐」「警察回り」などの名作を生んだ孤高のジャーナリスト、本田靖春。その生涯を、作品群と関係者の証言を通して描く。『本』連載を単行本化。

読売新聞 2019/03/03、毎日新聞 2019/03/17

2018:11./ 396p
978-4-06-514030-7
本体 ¥2,400+税

忘れられた日本人(岩波文庫　青 164-1)
宮本常一　著
岩波書店
柳田国男・渋沢敬三の指導下に、生涯旅する人として、日本各地の民間伝承を克明に調査した著者が、文字を持つ人々の作る歴史から忘れ去られた日本人の暮しを掘り起し、「民話」を生み出し伝承する共同体の有様を愛情深く描きだす。

読売新聞 2019/03/10

1984:5./ 334p
978-4-00-331641-2
本体 ¥800+税

かっぱのねね子～こうの史代小品集～
こうの　史代　著
朝日新聞出版
人間界に迷い込んでしまったかっぱの少女ねね子。水の世界に戻るために善行を積まないといけないのだけれど…。こうの史代の幻の名作であるカラーのほのぼの表題作ほか、単行本未収録作品を収める。

読売新聞 2019/03/10

2018:12./ 101p
978-4-02-214262-7
本体 ¥900+税

東日本大震災を詠む
俳句四協会　編
朝日新聞出版
わたしたちは忘れない-。17　文字に託された東日本大震災の記憶。国際俳句交流協会、日本伝統俳句協会、俳人協会、現代俳句協会という、日本を代表する四協会の協会員たちによる俳句 2667 句を、制作年・季節に分けて掲載。

読売新聞 2019/03/10

2015:3./ 327p,3p
978-4-02-251270-3
本体 ¥1,200+税

「岩宿」の発見～幻の旧石器を求めて～(講談社文庫)
相沢忠洋　著
講談社
読売新聞 2019/03/10

1986:3./ 209p
978-4-06-134022-0
本体 ¥460+税

精日～加速度的に日本化する中国人の群像～(講談社+α 新書　806-1C)
古畑　康雄　著
講談社
日中両国で注目されている「精日=精神日本人」と呼ばれる中国人。「精日」という言葉を手がかりに、昨今の中国の対日意識の変化を考え、併せて、日本人がこれからどう中国と向かい合うべきかを論じる。

読売新聞 2019/03/10

2019:1./ 237p
978-4-06-512826-8
本体 ¥860+税

明夫と良二(講談社文芸文庫　し A14)
庄野　潤三　著
講談社
磊落な浪人生の兄と、気立ての優しい中学生の弟。ふたりのおかしみに満ちたやりとりを見守る姉は、間もなく嫁いでゆく…。作家一家の何気ない一瞬に焼き付けられた、はかなく移ろいゆく幸福なひとときを描いた家族小説の傑作。

読売新聞 2019/03/10

2019:2./ 311p
978-4-06-514722-1
本体 ¥1,800+税

MARUZEN-YUSHODO

新天皇若き日の肖像(新潮文庫　ね-2-1)
根岸　豊明 著
新潮社
英国留学、米大統領との会見、南西アジア歴訪、そして世紀の成婚へ。若き浩宮は何を思い、何を守り続けたのか。長く皇室担当を務めた元テレビ記者が見た新天皇の素顔から、皇室の未来を占う。

読売新聞 2019/03/10

2019:2./ 269p
978-4-10-100436-5
本体 ¥630+税
9784101004365

路地の子
上原　善広 著
新潮社
「コッテ牛」と呼ばれた突破者・上原龍造。一匹狼ながら、部落解放同盟、右翼、共産党、ヤクザと相まみえ、同和利権を取り巻く時代の波に翻弄されつつ生き抜いた姿を、息子である著者が描く。『新潮 45』連載を単行本化。

読売新聞 2019/03/10

2017:6./ 238p
978-4-10-336252-4
本体 ¥1,400+税
9784103362524

「作戦」とは何か～戦略・戦術を活かす技術～
中村　好寿 著
中央公論新社
近代以降、戦略と戦術をつなぐ位置に創出された「作戦」という階層。いまや上級幹部将校たちが理解と適用に心血を注ぐ「作戦」の起源と展開を歴史的に概観し、現在論議される主要事例を紹介する。

読売新聞 2019/03/10

2019:1./ 229p
978-4-12-005160-9
本体 ¥2,300+税
9784120051609

幽囚回顧録(中公文庫　い 130-1)
今村　均 著
中央公論新社
リベラル派で知られる軍人、今村均。禁固 10 年が宣告され、東京に送還されるも、部下と命運をともにしたいとマヌス島の刑務所に残留した聖将が、理不尽な戦争裁判を顧みる。伊藤正徳のエッセイも収録。

読売新聞 2019/03/10

2019:2./ 303p
978-4-12-206690-8
本体 ¥1,000+税
9784122066908

肉声～宮崎勤 30 年目の取調室～
安永　英樹 著
文藝春秋
幼女 4 人が犠牲になった、東京・埼玉連続幼女誘拐殺人事件。逮捕直後、宮崎勤は取調室で警視庁捜査一課の名物刑事に何を語っていたのか。独自に入手した取り調べの音声テープから、犯罪史上類を見ない猟奇事件の闇に迫る。

読売新聞 2019/03/10

2019:1./ 243p
978-4-16-390868-7
本体 ¥1,600+税
9784163908687

ナツコ　沖縄密貿易の女王(文春文庫　お 28-2)
奥野　修司 著
文芸春秋
終戦直後の沖縄。密貿易が横行するなかで、女王として君臨した度胸と才覚の女性ナツコの足跡を徹底的に発掘したノンフィクション。

読売新聞 2019/03/10

2007:10./ 459p
978-4-16-771747-6
本体 ¥760+税
9784167717476

泣くな研修医
中山　祐次郎　著
幻冬舎
新米医師の毎日は、何もできず何もわからず、先輩医師や上司からただ怒られるばかり。だが患者さんは、待ったなしで押し寄せ…。新米医師の葛藤と成長を圧倒的リアリティで描く医療ドラマ。

読売新聞　2019/03/10

2019:2./ 270p
978-4-344-03423-5
本体 ¥1,300+税

フーコーの言説～<自分自身>であり続けないために～(筑摩選書　0169)
慎改　康之　著
筑摩書房
知・権力・自己との関係の三つを軸に多彩な研究を行ったミシェル・フーコー。その言説を貫くものとは何か。前史ともいえる 50 年代のテクストから「性の歴史」第 4 巻「肉の告白」までを精読し、思考の全貌を明らかにする。

読売新聞　2019/03/10

2019:1./ 270p
978-4-480-01674-4
本体 ¥1,600+税

南極ではたらく～かあちゃん、調理隊員になる～
渡貫　淳子　著
平凡社
平凡な主婦の料理と生き方を変えた 1 年 4 カ月の南極暮らし-。一念発起して南極地域観測隊の調理隊員になった著者が、昭和基地での生活について綴る。天かすをリメイクした「悪魔のおにぎり」のレシピも掲載。

読売新聞　2019/03/10

2019:1./ 175p
978-4-582-83795-7
本体 ¥1,400+税

俳句発想法 100 の季語(草思社文庫　ひ 1-7)
ひらの　こぼ　著
草思社
自然や行事、暮らし、動植物にまつわる 100 の季語を見出しに立て、先人の名句を引きながら、さまざまなパターンの作句法を紹介。「歳時記」だけでは得られない、俳句の発想法を伝える。

読売新聞　2019/03/10

2018:12./ 248p
978-4-7942-2366-1
本体 ¥760+税

釜ケ崎合唱団～労働者たちが波乱の人生を語った～
釜ケ崎炊き出しの会　著
ブレーンセンター
望郷の念、亡き母への思慕、叶えられなかった夢…。様々な思いを胸に秘め、日々仕事に励む大阪・釜ケ崎の労働者たちが、波乱の人生を語る。「釜ケ崎炊き出しの会」機関誌『絆通信』掲載記事を書籍化。

読売新聞　2019/03/10

2018:11./ 517p
978-4-8339-0552-7
本体 ¥2,500+税

ルネサンス・バロックのブックガイド～印刷革命から魔術・錬金術までの知のコスモス～
ヒロ・ヒライ　著
工作舎
占星術、錬金術、魔術が興隆した 15-16 世紀のルネサンス期、近代科学が胎動した 17 世紀のバロック期…。これらの時代を象徴するような原典の邦訳書から最新の研究成果まで、150 冊余の書物を紹介する。

読売新聞　2019/03/10

2019:2./ 277p
978-4-87502-503-0
本体 ¥2,800+税

MARUZEN-YUSHODO

オードリー・ヘプバーン～彼女の素顔がここに～
マーティン・ギトリン、中尾　ハジメ 著
クレヴィス
戦時下に生まれ、薄幸の少女時代を過ごし、そして訪れた輝かしい栄光。出会いと別れ、家庭の温もりに焦がれながら、子育てと 2 度の離婚を経験し、晩年はユニセフ親善大使として命の救済に奔走…。天性の女優の生涯を綴る。

読売新聞 2019/03/10

2019:1./ 238p
978-4-909532-15-2
本体 ¥1,500+税

小説は書き直される～創作のバックヤード～
日本近代文学館 編
秀明出版会
?外、漱石、一葉、鏡花、啄木、谷崎、賢治、芥川…。多くの作家たちが言葉と格闘し、その文言は時に生き物のように変貌していった。その軌跡から「小説」を探る。日本近代文学館の 2017 年度冬季企画展を書籍化。

読売新聞 2019/03/10、産経新聞 2019/03/17

2018:12./ 205p
978-4-915855-34-4
本体 ¥2,500+税

科学立国の危機～失速する日本の研究力～
豊田　長康 著
東洋経済新報社
失速する日本の研究力。論文数(人口あたり)や研究者数(FTE)など、いずれも先進国で最低のレベル。そんな日本の競争力低下の実態を、徹底したデータ分析により解明し、科学技術立国再生の設計図を示す。

読売新聞 2019/03/10、朝日新聞 2019/03/30

2019:2./ 536p
978-4-492-22389-5
本体 ¥2,600+税

KIPUKA
岩根　愛 著
青幻舎
夏の 3 ケ月間、ハワイの仏教寺院で開催される「ボンダンス」。12 年間ハワイへ通い続ける岩根愛は、「フクシマオンド」との出会いに導かれ、原曲の地を求め福島へ…。おしよせる熱気や生きる姿をまっすぐに捉えた初写真集。

読売新聞 2019/03/10、毎日新聞 2019/03/17

2018:10./ 1 冊(ページ付なし)
978-4-86152-718-0
本体 ¥7,000+税

浴室
ジャン・フィリップ・トゥサン 著
集英社
読売新聞 2019/03/17

1989:12./ 173p
978-4-08-773108-8
本体 ¥971+税

英雄の条件(新潮文庫　ほ-26-2)
本城　雅人 著
新潮社
薬で圧倒的な力が得られ、絶対に発覚しないと言われたら? メジャーでも活躍したスラッガーはドーピング疑惑に無言を貫くが…。裏切りの連鎖、保身と隠蔽、?の境界。人間の強さと弱さを描き切った哀切のエンタメ巨編。

読売新聞 2019/03/17

2019:2./ 464p
978-4-10-121132-9
本体 ¥710+税

ナニカトナニカ
大竹　伸朗　著
新潮社
ヴェネチア、カッセル、ロンドン。アートの都を駆け巡る美術家の日々の美の考察に、撮り下ろし写真を加えたエッセイ集。独創的な言葉とカメラの視線で、制作衝動を駆り立てられる「ナニカ」を綴る。『新潮』連載を単行本化。

2018:11./ 331p
978-4-10-431004-3
本体 ¥3,000+税
9784104310043

読売新聞 2019/03/17

使うあてのない名刺
桃井　恒和　著
中央公論新社
読売新聞社社会部記者から読売巨人軍社長へ転身ののち、69 歳でリタイアした著者が、スローライフを楽しみながら綴ったエッセイ集。「南国の青い海」「鉄路有情」「遺された日記」など、全 20 編を収録。

2019:2./ 210p
978-4-12-005170-8
本体 ¥1,600+税
9784120051708

読売新聞 2019/03/17

キャッシュレス覇権戦争(NHK 出版新書　574)
岩田　昭男　著
NHK出版
IT・金融各社がしのぎを削り、米中巨大資本も虎視眈々と狙う、日本の 300 兆円消費市場を制するのは誰か? フィンテックがもたらす「信用格差社会」をいかに生き抜けばよいか? 激動の業界と暮らしの行方を読み解く。

2019:2./ 213p
978-4-14-088574-1
本体 ¥780+税
9784140885741

読売新聞 2019/03/17

会社員が消える～働き方の未来図～(文春新書　1207)
大内　伸哉　著
文藝春秋
あらゆる情報がデータ化され、多くの業務は AI が担う。長期雇用の会社員は減り、専門性を持つ人材が会社に属せず働く真の「働き方改革」が進む雇用社会の未来図を描きながら、どう備えるのかを労働法の第一人者が考察する。

2019:2./ 239p
978-4-16-661207-9
本体 ¥880+税
9784166612079

読売新聞 2019/03/17

君がいない夜のごはん(文春文庫　ほ 13-4)
穂村　弘　著
文藝春秋
食べ放題に怯え、ダサい食べ物に戸惑い、脳内に現れる「逆ソムリエ」から逃げ回る。ダイエット、ショコラティエ、ラーメンに食堂車…。歌人・穂村弘が「食べ物」をテーマに綴った絶品エッセイ集。

2019:2./ 238p
978-4-16-791229-1
本体 ¥740+税
9784167912291

読売新聞 2019/03/17

自殺
末井　昭　著
朝日出版社
笑って、脱力して、きっと死ぬのがバカらしくなります-。母親のダイナマイト心中から約 60 年。伝説の編集者・末井昭が、自殺についてひょうひょうと丸裸でつづる。『朝日出版社第二編集部ブログ』連載を一部加筆して書籍化。

2013:11./ 357p
978-4-255-00750-2
本体 ¥1,600+税
9784255007502

読売新聞 2019/03/17

百歳を超えた北海道人
小森　学　著
柏艪舎
自転車を乗り回し、畑を耕し、弓を引き、短歌や書をたしなみ、囲碁を打ち、コンサートを開く。112 歳の世界最高齢男性ほか、百歳を超えてなお人生を謳歌する、58 人の北海道人の表情を切り取った写真集。

読売新聞 2019/03/17

2019:1./ 127p
978-4-434-25482-6
本体 ¥3,500+税

作家の運～デイヴィッド・ロッジ自伝～
デイヴィッド・ロッジ、高儀　進　著
白水社
成功も失敗も、好きも嫌いも、強みも弱みも隠さずに、充実期の作家人生を振り返る-。現代イギリス文学を代表する作家デイヴィッド・ロッジが、創作の秘密から文壇や学会の内幕まで、つぶさに物語る自伝。

読売新聞 2019/03/17

2019:1./ 441p 図版 16p
978-4-560-09676-5
本体 ¥5,000+税

風よ僕らに海の歌を(ハルキ文庫 ま 14-3)
増山　実　著
角川春樹事務所
第二次世界大戦時、イタリア海軍の特務艦が神戸沖にいた。乗組員の料理を担当していたジルベルトは、イタリアの降伏で祖国へ帰る道を絶たれる。ジルベルトと家族たちは、戦後まもない宝塚でイタリア料理店を始め…。

読売新聞 2019/03/17

2019:2./ 450p
978-4-7584-4234-3
本体 ¥780+税

アリスのさくらんぼ～やなせメルヘン～
やなせ　たかし　著
復刊ドットコム
やなせたかし作品の礎といえる短編童話集。売れない漫画家とアンパンマンの出会いを描く「飛べ!アンパンマン」、森の一軒家で奇妙な研究にはげむサビ氏の物語「サビ氏の流星砲」など全 7 作品を収録する。

読売新聞 2019/03/17

2019:2./ 127p
978-4-8354-5632-4
本体 ¥1,800+税

雨の歌～ゲルハルト・ボッセ、その肖像のための十八のデッサン～
菅野　美智子　著
アルテスパブリッシング
ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の第 1 コンマスを長年つとめたのち、日本で演奏活動と後進の育成に後半生を捧げた音楽家ゲルハルト・ボッセ。その人生を、彼自身の言葉を描線として紡ぎ出す、妻・美智子による回想録。

読売新聞 2019/03/17

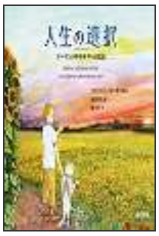
2019:1./ 390p
978-4-86559-196-5
本体 ¥2,800+税

静寂と沈黙の歴史～ルネサンスから現代まで～
アラン・コルバン、小倉　孝誠、中川　真知子　著
藤原書店
現代社会で失われつつある静寂や沈黙。歴史家にとって把握するのが困難な対象だったこれらの近代ヨーロッパにおける布置を、"感性の歴史家"アラン・コルバンが描き出す。「音の風景」と対をなす書。

読売新聞 2019/03/17

2018:11./ 216p
978-4-86578-199-1
本体 ¥2,600+税

MARUZEN-YUSHODO



人生の選択～デーケン少年のナチへの抵抗～
アルフォンス・デーケン、池田　宗弘、堀　妙子　著
藤原書店
ナチの学校への入学を拒否した 12 歳の少年。命がけで選んだ道、それは「生と死を考える」原点となった…。「死生学」を提唱したアルフォンス・デーケン神父の少年時代を、彫刻家・池田宗弘の画とともに描く絵物語。

読売新聞　2019/03/17

2018:12./ 1 冊(ページ付なし)
978-4-86578-203-5
本体 ¥1,800+税
9784865782035

ウイリアム・ウイリス伝～薩摩に英国医学をもたらした男～
山崎　震一　著
書籍工房早山
明治新政府の医師として東京大病院の経営を任されるも、独逸派に敗れ日本を去ったウイリアム・ウイリス。彼の示した人間愛、家族愛、アーネスト・サトウとの友情などに触れながら、その生涯をスケッチする。

読売新聞　2019/03/17

2019:1./ 435p
978-4-904701-51-5
本体 ¥2,000+税
9784904701515

ソ連歌謡～共産主義体制下の大衆音楽～(共産趣味インターナショナル　Vol7)
蒲生　昌明　著
パブリブ
ソ連の 1960～80 年代初頭を中心とした歌謡曲や映画音楽などの大衆音楽を取り上げる。リアルタイムでモスクワ放送を聴き、現地に通い続けた愛好家が約 100 アーティストを解説。ジャケット等の図版も豊富に掲載。

読売新聞　2019/03/17

2018:12./ 223p
978-4-908468-30-8
本体 ¥2,300+税
9784908468308

ドラマへの遺言(新潮新書　802)
倉本　聰、碓井　広義　著
新潮社
大河ドラマ降板の真相は? あの大物俳優たちとの関係は? テレビ局内の生々しいエピソード、骨太なドラマ論、人生観-愛弟子だからこそ聞き出せた破天荒な 15 の「遺言」。『日刊ゲンダイ』連載をもとに書籍化。

読売新聞　2019/03/17、産経新聞　2019/03/31

2019:2./ 269p
978-4-10-610802-0
本体 ¥820+税
9784106108020

この道
古井　由吉　著
講談社
祖先、肉親、自らの死の翳を見つめながら、綴られる日々の思索と想念。死を生の内に、いにしえを現在に呼び戻す、幻視と想像力の結晶-。文学の可能性を極限まで拡げつづける古井文学の極点。『群像』掲載を書籍化。

読売新聞　2019/03/17、朝日新聞　2019/03/30、日本経済新聞　2019/03/30

2019:2./ 252p
978-4-06-514336-0
本体 ¥1,900+税
9784065143360

予測マシンの世紀～AI が駆動する新たな経済～
アジェイ・アグラワル、ジョシュア・ガンズ、アヴィ・ゴールドファーブ、小坂　恵理　著
早川書房
あらゆるビジネス領域に AI が組み込まれ、経済の地殻変動が起きている。この激変期を勝ち抜くための競争戦略とは。意思決定プロセスやワークフローを可視化し、AI=予測マシンがビジネスにもたらすインパクトを解き明かす。

読売新聞　2019/03/17、日本経済新聞　2019/03/30

2019:2./ 318p
978-4-15-209837-5
本体 ¥1,700+税
9784152098375

「砂漠の狐」ロンメル～ヒトラーの将軍の栄光と悲惨～(角川新書　K-254)
大木　毅　著
KADOKAWA
ドイツ国防軍で最も有名な将軍・ロンメル。最後はヒトラー暗殺の陰謀に加担したとされ、非業の死を遂げる。彼はヒトラーの忠実なる“軍人”なのか、誠実なる“反逆者”なのか。最新学説を盛り込み、その虚像と実像を暴く。

2019:3./ 312p
978-4-04-082255-6
本体 ¥900+税

読売新聞 2019/03/17、毎日新聞 2019/03/17

鎖国前夜ラプソディ～惺窩と家康の「日本の大航海時代」～(講談社選書メチエ　669)
上垣外　憲一　著
講談社
そのとき日本は世界の最先端にいた! 現実政治家・徳川家康と理想主義者・藤原惺窩の邂逅が生み出した「日本の大航海時代」は、鎖国前の輝ける時代だった。戦乱から体制確立へと移りゆく時代の実像を大胆に描き出す。

2018:2./ 244p
978-4-06-258672-6
本体 ¥1,650+税

読売新聞 2019/03/24

新書アフリカ史　改訂新版(講談社現代新書　2503)
宮本　正興、松田　素二　編
講談社
民族・文明の興亡を壮大なスケールで描くアフリカ入門書。「アフリカからみた世界史像」を捉え、人類史全体をダイナミックに再考する。現代アフリカについて大幅に加筆した改訂新版。

2018:11./ 776p
978-4-06-513948-6
本体 ¥1,800+税

読売新聞 2019/03/24

美しき瞬間～The Essence of Toshiko Okanoue～
岡上　淑子　著
河出書房新社
海を翔る性、苦悩のレダ、郷愁の罠、時を超える夢のしずく-。コラージュ作家岡上淑子の代表作と鮮やかな言葉が織りなす、精選作品集。武満浅香のインタヴュー、巖谷國士のエッセーも収録。

2019:2./ 95p
978-4-309-25620-7
本体 ¥1,900+税

読売新聞 2019/03/24

吃音の世界(光文社新書　986)
菊池　良和　著
光文社
言葉に詰まること=悪いこと? 幼少期から吃音で悩み苦しんできた医師が、自身の吃音体験談や吃音の発症の原因、吃音治療の歴史と現在、そして吃音外来で接した患者の事例を交えて、私達が多様な社会を生きるヒントを伝える。

2019:1./ 222p
978-4-334-04392-6
本体 ¥800+税

読売新聞 2019/03/24

日本再興戦略(NewsPicks Book)
落合　陽一　著
幻冬舎
今後の世界の中で日本が再興するにはどんな戦略が必要なのか。今、注目の日本人科学者が、テクノロジー、政治、教育、会社・仕事・コミュニティなどの切り口から、この国のグランドデザインを描く。

2018:1./ 254p
978-4-344-03217-0
本体 ¥1,400+税

読売新聞 2019/03/24

バクトリア王国の興亡～ヘレニズムと仏教の交流の原点～(ちくま学芸文庫 マ 23-2)
前田 耕作 著
筑摩書房
ゾロアスターが生まれた地ともされ、後にはアレクサンドロスが侵攻した中央アジアの要衝地バクトリア。伝説と歴史のはざまにある、知られざる王国の実像をさまざまな史料から蘇らせる。

読売新聞 2019/03/24

2019:3./ 332p
978-4-480-09902-0
本体 ¥1,200+税
9784480099020

柳田國男全集<別巻 1> 年譜
柳田 國男、小田 富英 編
柳田 國男 著
筑摩書房
碩学・柳田國男の思考を跡づける画期的全集。別巻 1 は、細部にわたる記述で「等身大の柳田國男」が見えてくる年譜のほか、松岡家系図、柳田家系図を収録。

読売新聞 2019/03/24

2019:3./ 437p
978-4-480-75097-6
本体 ¥11,000+税
9784480750976

---

82 年生まれ、キム・ジヨン
チョ ナムジュ、斎藤 真理子 著
筑摩書房
ある日突然、自分の母親や友人の人格が憑依したかのようなキム・ジヨン。誕生、学生時代、受験、就職、結婚、育児…。彼女の人生を克明に振り返る中で、女性の人生に立ちはだかる困難と差別を描く。

読売新聞 2019/03/24

2018:12./ 189p
978-4-480-83211-5
本体 ¥1,500+税
9784480832115

日本人の勝算～人口減少×高齢化×資本主義～
デービッド・アトキンソン 著
東洋経済新報社
「日本人の優秀さ」こそ、この国の宝だ-。在日 30 年、日本を愛する伝説のアナリストが、日本経済に関する外国人エコノミストの論文等の分析結果から人口減少・高齢化の影響を検証し、日本人の未来を示す。

読売新聞 2019/03/24

2019:1./ 323p
978-4-492-39646-9
本体 ¥1,500+税
9784492396469

蘇我の娘の古事記(ハルキ文庫 す 6-1)
周防 柳 著
角川春樹事務所
栄華絶頂の蘇我氏が討たれた乙巳の変から数年。日本の黎明に揺れる政争が、盲目の少女を数奇な運命へと導く。許されぬ恋、王位継承の争い…。壬申の乱を舞台に、「古事記」の作者は誰かという古代史最大の謎に挑む長篇小説。

読売新聞 2019/03/24

2019:2./ 437p
978-4-7584-4232-9
本体 ¥780+税
9784758442329

起源の物語～クールベの《世界の起源》をめぐって～
ベルナール・テセードル、中畑 寛之 著
水声社
エロティシズムの極地を描いたスキャンダラスな名画、クールベの「世界の起源」。1866 年の誕生から、オルセー美術館に寄贈された 1995 年までのあいだに絵画がたどってきた数奇な運命を描く。

読売新聞 2019/03/24

2018:11./ 432p
978-4-8010-0373-6
本体 ¥6,000+税
9784801003736

MARUZEN-YUSHODO

そんなことよりキスだった
佐藤　文香　著
左右社
押してだめなら別の恋。短詩界のエースが放つ新次元恋愛小説。「小泉くんが気になる」「デパ地下の岡本くん」「ラブホで羊羹」「鈴鹿さんと結婚すれば」など、全 30 話を収録する。

読売新聞　2019/03/24

2018:12./ 161p
978-4-86528-216-0
本体 ¥1,750+税
9784865282160

日本の「世界化」と世界の「中国化」～日本人の中国観二千年を鳥瞰する～
小倉　和夫　著
藤原書店
中国が大国化した今、従来の中国観に代わる“新しい中国観”の確立が急務である。二千年前から続く日中関係史を鳥瞰し、古代から現代まで、日本が中国とどう向き合ってきたのかを探る。

読売新聞　2019/03/24

2018:12./ 350p
978-4-86578-205-9
本体 ¥2,700+税
9784865782059

社会科学と因果分析～ウェーバーの方法論から知の現在へ～
佐藤　俊樹　著
岩波書店
マックス・ウェーバーが確立した「適合的因果」と呼ばれる因果分析の方法が、現代の社会科学の展開や論争にそのままつながっているとしたら? 従来のウェーバー像とは異なるその学術の姿を解明し、社会科学とは何かを考える。

読売新聞　2019/03/24、朝日新聞　2019/03/30、毎日新聞　2019/03/31

2019:1./
19p,407p,10p
978-4-00-061315-6
本体 ¥2,800+税
9784000613156

森瑤子の帽子
島崎　今日子　著
幻冬舎
スノッブな女として生きた作家・森瑤子は、何のために書き続けたのか。五木寛之、山田詠美ら数多の証言から、成功を手にした女の煌めきと孤独、彼女が駆け抜けたバブル時代を照射する。『小説幻冬』連載に書き下ろしを追加。

読売新聞　2019/03/24、日本経済新聞　2019/03/30

2019:2./ 383p
978-4-344-03434-1
本体 ¥1,700+税
9784344034341

子育ての知恵～幼児のための心理学～(岩波新書　新赤版　1760)
高橋　惠子　著
岩波書店
根強くまかり通る育児神話や「通説」に翻弄される母親たち。子どもは何を訴えているのか、さまざまなしぐさはどのような発達の表われなのか。発達心理学の長年の研究成果をもとに、確かな知見を平易に伝える。

読売新聞　2019/03/31

2019:2./ 11p,179p,6p
978-4-00-431760-9
本体 ¥820+税
9784004317609

東田くん、どう思う?～自閉症者と精神科医の往復書簡～(角川文庫　ひ 25-6)
東田　直樹、山登　敬之　著
KADOKAWA
発達障害や支援についての話題から、記憶や生き方、?や愛についてなどの哲学的なテーマまで-。自閉症の作家・東田直樹と精神科医・山登敬之の往復書簡を収載。対談やコラムも収録。

読売新聞　2019/03/31

2019:2./ 285p
978-4-04-106516-7
本体 ¥640+税
9784041065167

17 音の青春～五七五で綴る高校生のメッセージ～<2019>
神奈川大学広報委員会 編
KADOKAWA
17 音の俳句に凝縮された高校生たちの青春の日々…。第 21 回神奈川大学全国高校生俳句大賞の入選作品を紹介する。応募高校一覧、団体賞受賞校、一句入選作品、選考座談会なども収録。

2019:3./ 149p
978-4-04-884243-3
本体 ¥700+税

読売新聞 2019/03/31

地面師～他人の土地を売り飛ばす闇の詐欺集団～
森 功 著
講談社
いま日本中で「地面師」という詐欺師集団が跋扈している。彼らは不動産の持ち主になりすまし、勝手に不動産を転売して大儲けしている-。不動産のプロがコロッと騙された、複雑で巧妙すぎるその手口を紹介する。

2018:12./ 246p
978-4-06-513412-2
本体 ¥1,600+税

読売新聞 2019/03/31

屋上(講談社文庫 し 26-34)
島田 荘司 著
講談社
自殺する気はないのに、なぜか飛びおりて死ぬ男女が続出する「呪われた屋上」。この不可思議で強烈な謎を解き明かせるのは、名探偵・御手洗潔しかいない！ 本格ミステリー。

2019:2./ 548p
978-4-06-514304-9
本体 ¥980+税

読売新聞 2019/03/31

忘れない味～「食べる」をめぐる 27 篇～
平松 洋子 著
講談社
食べることは生きること。林芙美子「風琴と魚の町」、南伸坊「うな重はコマル」、山田太一「食べることの羞恥」など、食べ物・飲み物をテーマとした小説、エッセイ、詩歌、マンガなど、全 27 篇を収録する。

2019:3./ 269p
978-4-06-515269-0
本体 ¥1,800+税

読売新聞 2019/03/31

アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」(集英社新書 0972)
中川 裕 著
集英社
漫画「ゴールデンカムイ」のアイヌ語監修者にしてアイヌ文化研究の第一人者が、言語・物語や信仰から食生活まで、漫画の名場面をふんだんに引用しながらアイヌ文化を解説する。原作者・野田サトルの描き下ろし漫画も収録。

2019:3./ 254p
978-4-08-721072-9
本体 ¥900+税

読売新聞 2019/03/31

小説王(小学館文庫 は 18-1)
早見 和真 著
小学館
売れない作家の豊隆と、三流編集者の俊太郎は幼なじみ。逆境の中にあっても、互いの才能を信じる 2 人は、出版界の常識を無視した一手を放ち…。小説の役割は終わったのか。出版不況をリアルに描いた問題作。

2019:3./ 365p
978-4-09-406588-6
本体 ¥690+税

読売新聞 2019/03/31

MARUZEN-YUSHODO

ペンギン・ブックスが選んだ日本の名短篇 29
ジェイ・ルービン　編
新潮社
英国の出版社「ペンギン・ブックス」が選んだ近代・現代日本の短編小説集。永井荷風「監獄署の裏」や三島由紀夫「憂国」から、現代の若手作家まで、29 の作品を収録。村上春樹の序文も掲載。

読売新聞　2019/03/31

2019:2./ 489p
978-4-10-353436-5
本体 ¥3,600+税

日中の失敗の本質～新時代の中国との付き合い方～(中公新書ラクレ　648)
宮本　雄二　著
中央公論新社
トランプの登場は「アメリカの時代」の終わりの始まりなのか。習近平が謳い上げた「中国の夢」「一帯一路」をどう読むか。平和で安定した日中関係を構築するための、元大使によるインテリジェンス・レポート。

読売新聞　2019/03/31

2019:3./ 213p
978-4-12-150648-1
本体 ¥820+税

忘れられた巨人(ハヤカワ epi 文庫　91)
カズオ・イシグロ　著
早川書房
老夫婦は息子との再会を信じて、長年暮らした村を後にする。さまざまな人々に出会いながら荒れ野を渡り、森を抜け、謎の霧に満ちた大地を旅するふたりを待つものとは…。失われた記憶や愛、戦いと復讐のこだまを静謐に描く。

読売新聞　2019/03/31

2017:10./ 490p
978-4-15-120091-5
本体 ¥980+税

渦～妹背山婦女庭訓魂結び～
大島　真寿美　著
文藝春秋
江戸時代、芝居小屋が立ち並ぶ大坂道頓堀。虚実の渦を作り出した、もう一人の近松がいた…。浄瑠璃作者・近松半二の生涯を描いた、著者初の時代小説。『オール讀物』連載を単行本化。

読売新聞　2019/03/31

2019:3./ 361p
978-4-16-390987-5
本体 ¥1,850+税

飛族
村田　喜代子　著
文藝春秋
朝鮮との国境近くの島で、老女が 2 人だけで暮らしている。ウメ子の母親で 92 歳のイオと、その海女友達で 88 歳のソメ子だ。彼女たちの厳しい海辺暮らしと、シンプルに生きようとする姿を描く。『文學界』連載を単行本化。

読売新聞　2019/03/31

2019:3./ 212p
978-4-16-390989-9
本体 ¥2,000+税

東京プリズン
赤坂　真理　著
河出書房新社
戦争を忘れても、戦後は終わらない。16 歳のマリが挑む現代の「東京裁判」を通して、「戦争」と「戦後」を、すべての日本人の問題として描いた長編小説。『文藝』連載を単行本化。

読売新聞　2019/03/31

2012:7./ 441p
978-4-309-02120-1
本体 ¥1,800+税

MARUZEN-YUSHODO

怖いへんないきものの絵
中野　京子、早川　いくを　著
幻冬舎
アルチンボルドの魚、クラナッハのミツバチ、ルーベンスの狼、ペルッツィのカニ…。絵画の中の、怖くて奇妙ないきものは、いかにして登場したのか? 画家は何を考えて描いたのか? 不気味で可笑しい名画の謎に迫る。

読売新聞 2019/03/31

2018:12./ 217p
978-4-344-03403-7
本体 ¥1,500+税
9784344034037

卵とパンの組み立て方～卵サンドの探求と料理・デザートへの応用～
ナガタ　ユイ　著
誠文堂新光社
ゆで卵、卵焼きなど基本の卵料理と食パンを組み合わせた卵サンドをはじめ、「卵が名脇役」となった世界のサンドイッチ、パンに合う「世界の卵料理」、「パンと卵のデザート」など、多彩なメニューを徹底分析する。

読売新聞 2019/03/31

2019:2./ 191p
978-4-416-61840-0
本体 ¥2,200+税
9784416618400

第三帝国の歴史<1>　第三帝国の到来
リチャード・J.エヴァンズ　著
白水社
ナチスはいかにして、そして何故に権力を得たのか。第三帝国の歴史について、ビスマルク帝国から、第一次世界大戦、ヴァイマール共和国、ナチが権力の座に就く1933 年までを総合的に物語る。口絵写真・地図多数収録。

読売新聞 2019/03/31

2018:11./ 341p,60p
978-4-560-09664-2
本体 ¥4,200+税
9784560096642

第三帝国の歴史<2>　第三帝国の到来
リチャード・J.エヴァンズ　著
白水社
ナチスはいかにして、そして何故に権力を得たのか。第三帝国の歴史について、ビスマルク帝国から、第一次世界大戦、ヴァイマール共和国、ナチが権力の座に就く1933 年までを総合的に物語る。口絵写真・地図多数収録。

読売新聞 2019/03/31

2018:11./ 317p,118p
978-4-560-09665-9
本体 ¥4,200+税
9784560096659

スタン・リー～マーベル・ヒーローを創った男～
ボブ・バチェラー、高木　均　著
草思社
ファンタスティック・フォー、スパイダーマン、ハルク…。数多くのヒーローを生み出した男、スタン・リー。マーベル・コミックス興隆の立役者であり、希代の名編集者、伝説的ライターの生涯を描く。

読売新聞 2019/03/31

2019:2./ 439p
978-4-7942-2381-4
本体 ¥2,400+税
9784794223814

After the TSUNAMI 東日本大震災
江成　常夫　著
冬青社
2011 年 3 月 11 日、三陸沖で巨大地震が発生し、悪夢の津波が東日本沿岸を襲った-。見えない汚染と津波に流された惨禍の跡、慰霊碑、大規模な防波堤工事…。福島、宮城、岩手を撮影し続けて 7 年。鎮魂の写真集。

読売新聞 2019/03/31

2019:3./ 171p
978-4-88773-192-9
本体 ¥9,600+税
9784887731929

三銃士<上>(岩波少年文庫　561)
アレクサンドル・デュマ　著
岩波書店
田舎からパリにやってきた若き騎士ダルタニャンは、さっそく王と枢機卿が争う宮廷の陰謀に巻き込まれてしまう。彼は親友となった三人の騎士とともに、命がけでイギリスへ渡った王妃のダイヤを取り戻そうとするが…。

日本経済新聞 2019/03/02

2002:12./ 240p
978-4-00-114561-8
本体 ¥680+税

物流危機は終わらない～暮らしを支える労働のゆくえ～(岩波新書　新赤版　1753)
首藤　若菜　著
岩波書店
ネットで注文した商品が、送料無料で翌日配達される。だが、その荷物を運ぶドライバーは、過酷な労働を強いられている-。私たちの暮らしや経済を支える物流。それを維持するためのコストは誰が負担すべきなのかを考える。

日本経済新聞 2019/03/02

2018:12./ 11p,232p
978-4-00-431753-1
本体 ¥820+税

機密費外交～なぜ日中戦争は避けられなかったのか～(講談社現代新書　2501)
井上　寿一　著
講談社
焼却されたはずの外交機密費文書が残されていた。満州事変から日中戦争前夜までの史料の数々。日中関係の修復をめざしながら、時代に翻弄された現地の外交官たちを描く。「戦争調査会」の姉妹書。

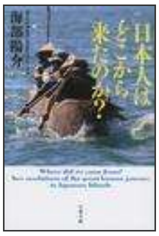
日本経済新聞 2019/03/02

2018:11./ 270p
978-4-06-513851-9
本体 ¥920+税

月まで三キロ
伊与原　新　著
新潮社
「月は 1 年に 3.8 センチずつ、地球から離れていってるんですよ」 死に場所を探してタクシーに乗った男を、運転手は山奥へと誘う-。表題作をはじめ、折れそうな心に寄り添う、全 6 話を収録。

日本経済新聞 2019/03/02

2018:12./ 255p
978-4-10-336212-8
本体 ¥1,600+税



日本人はどこから来たのか?(文春文庫　か 77-1)
海部　陽介　著
文藝春秋
世界各地の遺跡の年代調査比較、DNA　分析、石器の比較研究…。国立科学博物館気鋭の人類学者の重層的な調査により、祖先たちのアフリカから日本列島へ至る大移動の歴史を描き出す。新章を加えて文庫化。

日本経済新聞 2019/03/02

2019:2./ 255p
978-4-16-791232-1
本体 ¥700+税

明日を支配するもの～21 世紀のマネジメント革命～
P.F.ドラッカー　著
ダイヤモンド社
かつて例を見ない変化の時代にあって、組織とそこに働く人々に何が起こっているのか。近代的ではあっても西洋的ではない日本として、この転換期を乗り越え、再起するために、世界と日本が直面している問題を明らかにする。

日本経済新聞 2019/03/02

1999:3./ 254p
978-4-478-37263-0
本体 ¥2,200+税

MARUZEN-YUSHODO

働き方改革のすべて
岡崎　淳一　著
日本経済新聞出版社
いよいよ「働き方改革」がスタートする。働く人の何が変わるか、企業に必要な対応は何か。働き方改革実現推進室で実務を担った著者が、改革のねらい、内容を徹底解説する。

2018:10./ 249p
978-4-532-32233-5
本体 ¥1,600+税
9784532322335

日本経済新聞 2019/03/02

日本経済のマーケットデザイン
スティーヴン・K.ヴォーゲル、上原　裕美子　著
日本経済新聞出版社
「規制」か「自由市場」かは現実的な対立ではない。コーポレートガバナンス、企業会計、銀行システム、労働市場、独占禁止法、知財…。市場をどう規制しデザインするかの重要性を、日米経済システム比較で明らかにする。

2018:12./ 313p
978-4-532-35805-1
本体 ¥2,400+税
9784532358051

日本経済新聞 2019/03/02

娘について(となりの国のものがたり　02)
キム　ヘジン　著
亜紀書房
老人介護施設で働く「私」の家に、住む場所をなくした 30 代半ばの娘が転がりこんできた。しかも、パートナーの女性を連れて…。LGBT、母子の関係、老いというテーマを正面から見つめた傑作長編。

2018:12./ 229p
978-4-7505-1568-7
本体 ¥1,900+税
9784750515687

日本経済新聞 2019/03/02

だから私はメイクする～悪友たちの美意識調査～
劇団雌猫　著
柏書房
コスメオタク、アイドルオタク、バリキャリ OL、ロリータ、元アイドル、ドバイのネイリスト…。総勢 15 人の女たちが、普段は明かしていない自分の「美意識」を綴る。同人誌『悪友 DX 美意識』をもとに書籍化。

2018:11./ 141p
978-4-7601-5048-9
本体 ¥1,200+税
9784760150489

日本経済新聞 2019/03/02

地方発外国人住民との地域づくり～多文化共生の現場から～
徳田　剛、二階堂　裕子、魁生　由美子　著
晃洋書房
外国人人口が増え続けている地方の現場では、どのような問題を抱え、何が求められているのか。「地域社会の担い手」として外国人住民とともに暮らす地域社会のあり方にむけた課題と展望を示す。

2019:2./ 5p,222p
978-4-7710-3149-4
本体 ¥2,400+税
9784771031494

日本経済新聞 2019/03/02

障害者の傷、介助者の痛み
渡邉　琢　著
青土社
相模原障害者殺傷事件は社会に何を問いかけたのか。障害のある人とない人がともに地域で生きていくために何ができるのか。障害者介助に携わる著者が、介助者の言葉を紹介しながら、介助と社会の未来に向けて言葉をつむぐ。

2018:12./ 392p
978-4-7917-7122-6
本体 ¥2,200+税
9784791771226

日本経済新聞 2019/03/02

へんちくりん江戸挿絵本(インターナショナル新書 034)
小林　ふみ子　著
集英社インターナショナル
遊里に遊ぶ神仏、おかしな春画、トンデモ実用書…。江戸時代の黄表紙、滑稽本、狂歌本、春本などにみられる、日本美術の範疇からこぼれ落ち、忘れられていた貴重な「へんな挿絵」100 点以上を掲載し、見所を解説する。

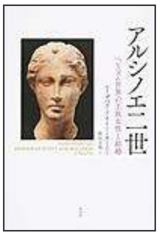
日本経済新聞 2019/03/02

2019:2./ 252p
978-4-7976-8034-8
本体 ¥860+税
9784797680348

未来のコミューン～家、家族、共存のかたち～
中谷　礼仁　著
インスクリプト
幻想の家族から新たな共同性へ。“家=人間と社会を調停する器”はいかに可能か。歴史を貫く共存の条件を探り、時空間を踏破して?まれた経験知からその先のヴィジョンへと至る渾身の思考。

日本経済新聞 2019/03/02

2019:1./ 315p
978-4-900997-73-8
本体 ¥3,200+税
9784900997738



アルシノエ二世～ヘレニズム世界の王族女性と結婚～
エリザベス・ドネリー・カーニー、森谷　公俊　著
白水社
プトレマイオス王朝初期、一夫多妻から兄弟姉妹婚への時代を生き抜いた「クレオパトラの先駆者」アルシノエ二世の壮絶な生涯を追う。補論「アルシノエ二世の経歴に関する史料とその評価」なども収録。

日本経済新聞 2019/03/02、朝日新聞 2019/03/09

2018:12./ 225p,74p
978-4-560-09667-3
本体 ¥4,400+税
9784560096673

近代東京の地政学～青山・渋谷・表参道の開発と軍用地～
武田　尚子　著
吉川弘文館
青山には幕府の火薬庫があり、渋谷には水車が点在し、表参道を兵隊が行進した。近世から近代にかけて江戸・東京西郊がどのように開発され、軍用地が多い都市空間が形成されていったのか、地政学的視点から明らかにする。

日本経済新聞 2019/03/02、読売新聞 2019/03/03

2019:1./ 9p,196p
978-4-642-08343-0
本体 ¥1,900+税
9784642083430

シャーロック・ホームズ入門百科(河出文庫　こ 6-2)
小林　司、東山　あかね　著
河出書房新社
写真とデータが満載のホームズ入門書。名探偵の人と生涯、物語の時代背景をたどるほか、「ホームズ物語」全 60 篇の基本情報、ホームズ肖像画ギャラリー、ホームズ事件簿一覧、関連年表も収録。小林エリカによる漫画も併録。

日本経済新聞 2019/03/02、読売新聞 2019/03/10

2019:2./ 228p
978-4-309-46488-6
本体 ¥830+税
9784309464886

第一印象の科学～なぜヒトは顔に惑わされてしまうのか?～
アレクサンダー・トドロフ、中里　京子、作田　由衣子　著
みすず書房
選挙結果は顔つきで予測できる。赤ちゃんはすでに信頼できる人を知っている。人は自分の部族のメンバーに似た者を信用する…。印象の数学的モデルを構築することによって、数々の成果をあげてきた研究者による顔研究。

日本経済新聞 2019/03/02、読売新聞 2019/03/31

2019:1./ 334p,59p
978-4-622-08762-5
本体 ¥3,800+税
9784622087625

MARUZEN-YUSHODO

誰がネロとパトラッシュを殺すのか～日本人が知らないフランダースの犬～
アン・ヴァン・ディーンデレン、ディディエ・ヴォルカールト　著
岩波書店
感動するのは日本人だけ? 本国ベルギーではほとんど無名? アメリカ映画ではハッピーエンド? 「想像されるもの」と「体験されるもの」の“ずれ”をテーマに、名作「フランダースの犬」の知られざる虚構と現実に迫る。

2015:12./
18p,200p,10p
978-4-00-061085-8
本体 ¥2,600+税
9784000610858

日本経済新聞 2019/03/09

認知症フレンドリー社会(岩波新書　新赤版　1749)
徳田　雄人　著
岩波書店
超高齢社会では認知症の人が多くなるという。ならば社会を、認知症の人も普通に暮らせるものに変えてみるのはどうだろう。英国での画期的な実践や日本全国の先進的な地域を紹介し、認知症の人が暮らしやすい仕組みを提言する。

2018:11./
19p,184p,4p
978-4-00-431749-4
本体 ¥780+税
9784004317494

日本経済新聞 2019/03/09

イタリア発イタリア着(朝日文庫　う 26-1)
内田　洋子　著
朝日新聞出版
留学した南部ナポリ、通信社の仕事を始めた北部ミラノ、リグリアの港町で出会った海の男達、古びた船の上での生活….。南から北へ、都会で辺地で。時空を超えて回想する、静謐な紀行随筆集。

2019:2./ 300p
978-4-02-261955-6
本体 ¥800+税
9784022619556

日本経済新聞 2019/03/09

ゆかいな認知症～介護を「快護」に変える人～(講談社現代新書　2502)
奥野　修司　著
講談社
思いがけず認知症になってしまった当事者たちを巡る物語であると同時に、家族の介護にヒントを与えるための書。全国の軽度から重度の認知症の人を訪ねて、当事者だけが語れる本音を聞く。『本』連載を書籍化。

2018:11./ 284p
978-4-06-513818-2
本体 ¥880+税
9784065138182

日本経済新聞 2019/03/09

リバタリアニズム～アメリカを揺るがす自由至上主義～(中公新書　2522)
渡辺　靖　著
中央公論新社
アメリカ社会で広がりつつあるリバタリアニズム(自由至上主義)。同性婚に賛成し銃規制には反対するなど、オバマにもトランプにも共感しない若い世代の実情を現地から報告する。『中央公論』連載を再構成のうえ加筆修正。

2019:1./ 213p
978-4-12-102522-7
本体 ¥800+税
9784121025227

日本経済新聞 2019/03/09

ナポレオン四代～二人のフランス皇帝と悲運の後継者たち～(中公新書　2529)
野村　啓介　著
中央公論新社
フランスの英雄ナポレオン。病のため夭折した 2 世。クーデタで皇帝となった甥の 3 世。英兵として戦地で落命した 4 世。革命と激変の時代に「ナポレオン」はどう生き、民衆に求められたか。ボナパルト家から近代史を読み解く。

2019:2./ 6p,272p
978-4-12-102529-6
本体 ¥860+税
9784121025296

日本経済新聞 2019/03/09

MARUZEN-YUSHODO

フランダースの帽子(文春文庫　な 44-6)
長野　まゆみ 著
文藝春秋
長く潜伏したあとでひょっこり姿をあらわした、よく似た姉妹による巧妙なウソ。郵便受けに届いた 1 枚の葉書が呼び起こした、弟との 30 年前の秘密…。消えゆく記憶の彼方から、おぼろげに浮かび上がる 6 つの物語。

日本経済新聞 2019/03/09

2019:2./ 198p
978-4-16-791224-6
本体 ¥650+税

ニール・ヤング回想
ニール・ヤング、清水　由貴子 著
河出書房新社
いかにしてニール・ヤングは「ニール・ヤング」となったのか。ロック界の巨匠が、自らの音楽人生、バンド、アルバム、曲、家族、車、楽器、スタジオ、政治、社会等について綴る。ニール自身によるカラーイラスト 40 点も収録。

日本経済新聞 2019/03/09

2019:1./ 463p
978-4-309-92162-4
本体 ¥4,800+税

デジタル・ビジネスモデル～次世代企業になるための 6 つの問い～
ピーター・ウェイル、ステファニー・L.ウォーナー、野村総合研究所システムコンサルティング事業本部 著
日本経済新聞出版社
デジタル時代のリーダーとなるには、考え方と運営方法の変革が必要。企業がデジタル時代において成長するために答えなければならない 6 つの問いを提示し、自問自答を促す。

日本経済新聞 2019/03/09

2018:11./ 326p
978-4-532-32248-9
本体 ¥2,400+税

国際線機長の危機対応力～何が起きても動じない人材の育て方～(PHP 新書 1171)
横田　友宏 著
PHP研究所
国際線機長は、飛行機の操縦、運航をどのようにマネジメントしているのか。訓練で若者をどう評価し、育てているのか。起こりうるリスクをすべて想定し、「未来を変えるためにいま行動する」パイロットの本質と哲学を伝える。

日本経済新聞 2019/03/09

2019:1./ 222p
978-4-569-84213-4
本体 ¥880+税

認知症の取扱説明書(SB 新書　436)
平松　類 著
SBクリエイティブ
徘徊、おもらし、昼夜逆転、被害妄想、ゴミをため込む、交通事故などの困った行動の数々は、脳以外にも原因が! 脳だけでなく目や耳、手足の老化も含めて検証し、周囲と本人がすべき解決策を多数提案する。

日本経済新聞 2019/03/09

2018:5./ 286p
978-4-7973-9596-9
本体 ¥840+税

台湾外交の形成～日華断交と中華民国からの転換～
清水　麗 著
名古屋大学出版会
台湾は何を選択してきたのか-。1950 年代から 70 年代の対日外交と国連外交を中心としつつその後の変容過程を含め、台湾の中華民国政府の外交政策と実際の対応を分析。今日の台湾外交の真の根源を浮き彫りにする。

日本経済新聞 2019/03/09

2019:1./ 5p,284p,52p
978-4-8158-0935-5
本体 ¥5,400+税

世界を動かすイノベーターの条件～非常識に発想し、実現できるのはなぜか?～
メリッサ・A.シリング、染田屋　茂　著
日経BP社
異端的な発想や創造力を育み、アイデアを実現するためにはどうすればいいか。特定少数のイノベーターの事例を、ちょっとした行動や思考についてのエピソードを含めて細部まで描写。イノベーターに固有の個性を浮き彫りにする。

日本経済新聞　2019/03/09

2018:12./ 332p
978-4-8222-5591-6
本体 ¥1,800+税
9784822255916

クレイジーで行こう!～グーグルとスタンフォードが認めた男、「水道管」に挑む～
加藤　崇　著
日経BP社
グーグルにロボットベンチャーを売った男は今、アメリカで「水道管」を戦場に新たな勝負に挑んでいる。老朽化が深刻なインフラ保全は急務で、市場規模は 100 兆円-。起業家・加藤崇の悪戦苦闘と試行錯誤と情熱の記録。

日本経済新聞　2019/03/09

2019:1./ 287p
978-4-8222-8958-4
本体 ¥1,600+税
9784822289584

ASEAN の多国籍企業～増大する国際プレゼンス～
牛山　隆一　著
文眞堂
海外事業を加速し、国際プレゼンスを高めている ASEAN 企業。ASEAN 経済の新たな注目ポイントである「ASEAN 多国籍企業」90 社超を取り上げ、その実態に統計・事例の双方から迫る。

日本経済新聞　2019/03/09

2018:12./ 13p,259p
978-4-8309-5008-7
本体 ¥2,400+税
9784830950087

認知症は接し方で 100%変わる!～「こころ」の名医が教える～
吉田　勝明　著
IDP出版
認知症に効果がある音楽療法、“握手”の驚くべき効果、興奮や不安が鎮まる方法…。日本老年医学会専門医・精神科専門医である著者が、認知症の患者への看護・介護力がアップする接し方、認知症を予防する方法を伝授する。

日本経済新聞　2019/03/09

2017:12./ 195p
978-4-905130-26-0
本体 ¥1,400+税
9784905130260

1R1 分 34 秒
町屋　良平　著
新潮社
考えすぎてばかりいる、21 歳プロボクサーのぼくは、自分の弱さに、その人生に厭きていた。駆け出しトレーナーの変わり者、ウメキチとの練習の日々が、ぼくを、その心身を、世界を変えていく-。『新潮』掲載を単行本化。

日本経済新聞　2019/03/09、朝日新聞　2019/03/16

2019:1./ 140p
978-4-10-352271-3
本体 ¥1,200+税
9784103522713

ロシア構成主義～生活と造形の組織学～
河村　彩　著
共和国/editorial republica
ロシア革命直後、新しい社会主義文化建設のために生まれた<ロシア構成主義>はなぜ、21 世紀も模倣され、あらゆるモードの祖型となったのか。「住まう」「暮らす」「見せる」等をキーワードにその実像を描き出す。

日本経済新聞　2019/03/09、読売新聞　2019/03/10

2019:2./ 301p
978-4-907986-43-8
本体 ¥3,200+税
9784907986438

こんな家に住んできた～17 人の越境者たち～
稲泉　連　著
文藝春秋
作家、ノーベル賞受賞者、音楽家、レーシングドライバー…。彼らはなぜあらゆる境界を乗り越え続けられるのか。道なき曠野を切り拓いてきた 17 人が、家の来歴を通して生き方の極意を語る。『週刊文春』掲載に加筆し書籍化。

2019:2./ 245p
978-4-16-390971-4
本体 ¥1,600+税

日本経済新聞 2019/03/09、読売新聞 2019/03/24

平成の藝談～歌舞伎の真髄にふれる～(岩波新書　新赤版　1754)
犬丸　治　著
岩波書店
ある時はさらりと、ある時はぐさりとー。芸談は先人の芸への懐古憧憬であると共に、後進への叱咤鞭撻でもある。勘三郎、三津五郎、海老蔵など平成の世に輝いた名優たちの芸談を採録し、歌舞伎の芸の伝承のありかたを伝える。

2018:12./ 11p,192p
978-4-00-431754-8
本体 ¥760+税

日本経済新聞 2019/03/09、毎日新聞 2019/03/10

現代中国外交
毛里　和子　著
岩波書店
新興国から大国へと変貌した中国外交 70 年の軌跡をたどり、中国にとって重要な位置を占める対日関係、対ロシア関係、対米関係を柱に外交の展開を解明・分析する。学習に役立つ文献ガイド、現代中国政治・外交略年表も収録。

2018:12./ 11p,316p
978-4-00-061305-7
本体 ¥3,100+税

日本経済新聞 2019/03/16

あちらにいる鬼
井上　荒野　著
朝日新聞出版
小説家の父、美しい母、そして瀬戸内寂聴をモデルに、<書くこと>と情愛によって貫かれた 3 人の<特別な関係>を長女である著者が描き切る問題作。『小説トリッパー』掲載を単行本化。

2019:2./ 305p
978-4-02-251591-9
本体 ¥1,600+税

日本経済新聞 2019/03/16

千利休～切腹と晩年の真実～(朝日新書　707)
中村　修也　著
朝日新聞出版
自身の美意識を貫いたとされる利休は、豊臣秀吉の怒りを買い切腹したと伝えられてきたが、実際は追放されただけであった。同時代史料をつぶさに調べ、利休の正体を浮き彫りにし、戦国時代と茶の湯の知られざる関係を照射する。

2019:2./ 241p
978-4-02-295010-9
本体 ¥810+税

日本経済新聞 2019/03/16

宇宙の覇者ベゾス vs マスク
クリスチャン・ダベンポート、黒輪　篤嗣　著
新潮社
米国の宇宙事業の復活を牽引したふたりの億万長者、イーロン・マスクとジェフ・ベゾス。墜落事故、ロケットの爆発、破壊工作疑惑、訴訟、政治闘争…。マスクとベゾスを中心に、新たな宇宙開発競争の最前線を描く。

2018:12./ 395p
978-4-10-507081-6
本体 ¥2,300+税

日本経済新聞 2019/03/16

凍
トーマス・ベルンハルト、池田　信雄 著
河出書房新社
雪と氷に閉ざされた僻村に隠遁する老画家の調査をひそかに依頼された若き研修医の戦慄と絶望の 27 日間-。すべてが底なき深みへ崩れおちて凍りつく、トーマス・ベルンハルトの長編小説第一作。

日本経済新聞 2019/03/16

2019:1./ 365p
978-4-309-20763-6
本体 ¥3,200+税

図説アルプスの少女ハイジ～『ハイジ』でよみとく 19 世紀スイス～(ふくろうの本)
ちば　かおり、川島　隆 著
河出書房新社
19 世紀末に、スイスの作家ヨハンナ・シュピーリが発表した「ハイジ」は、多くの人に、美しいアルプスへの憧れをかき立てました。名作の歴史的背景を探り、物語の名場面を新たな解釈でよみがえらせます。

日本経済新聞 2019/03/16

2013:9./ 127p
978-4-309-76207-4
本体 ¥1,800+税

何者でもない
般若 著
幻冬舎
最ッ低の MC、孤高のラッパー、ラスボス。異名の変化は、彼が全力で走り続けた証だった-。内気だった少年は、いかにして「般若」になったのか。ラップし続けることで人生を切り拓いた般若の自叙伝。巻頭には写真も掲載。

日本経済新聞 2019/03/16

2018:12./ 275p
978-4-344-03393-1
本体 ¥1,500+税

トラウマ文学館～ひどすぎるけど無視できない 12 の物語～(ちくま文庫　か 71-2)
頭木　弘樹 編
筑摩書房
タイトルも作者も忘れてしまっても、物語の肝心なところは、忘れようにも忘れられない。それを読んだことが、今の自分に大きく影響しているのかもしれない…。そんなトラウマ作品 12 話を集めた作品集。

日本経済新聞 2019/03/16

2019:2./ 395p
978-4-480-43562-0
本体 ¥900+税

ファンタジーランド～狂気と幻想のアメリカ 500 年史～<上>
カート・アンダーセン、山田　美明、山田　文 著
東洋経済新報社
新世界を信じた夢想家たちとその末裔が創り上げた、狂信者の国家・アメリカ。アメリカ人が虚偽に見境なく身を捧げるに至った理由に迫る。上は、1517 年から 1970 年代までを取り上げる。

日本経済新聞 2019/03/16

2019:1./ 433p,8p
978-4-492-44452-8
本体 ¥2,000+税

ファンタジーランド～狂気と幻想のアメリカ 500 年史～<下>
カート・アンダーセン、山田　美明、山田　文 著
東洋経済新報社
新世界を信じた夢想家たちとその末裔が創り上げた、狂信者の国家・アメリカ。アメリカ人が虚偽に見境なく身を捧げるに至った理由に迫る。下は、1980 年代から現在、そして未来までを取り上げる。

日本経済新聞 2019/03/16

2019:1./ 400p,7p
978-4-492-44454-2
本体 ¥2,000+税

現代コーポレートガバナンス～戦略・制度・市場～
江川　雅子　著
日本経済新聞出版社
経営者をどのように規律付けるか、企業をいかに統治すべきか。企業システムの多岐にわたる論点・テーマを整理し、その根底に流れる理論と歴史、実務的な知識を、実務にも役立つようバランスよく解説する。

日本経済新聞 2019/03/16

2018:11./ 10p,324p
978-4-532-13489-1
本体 ¥3,500+税

フランス革命と明治維新
三浦　信孝、福井　憲彦　著
白水社
暴力なき革命は可能か?　日仏の世界的権威がフランス革命と明治維新の新たな見方を示し、これからの革命のあり方を展望する。座談会も掲載する。2018 年 6 月開催のシンポジウムの記録論文集。

日本経済新聞 2019/03/16

2018:12./ 231p,2p
978-4-560-09666-6
本体 ¥2,400+税

食べたくなる本
三浦　哲哉　著
みすず書房
美味い料理、美味い酒には目がない気鋭の映画批評家が、料理本や料理エッセイを批評的に読む。食の素材、味、調理法、さらには食文化のあり方をめぐる、驚きと発見に満ちた考察。『みすず』連載を加筆し書籍化。

日本経済新聞 2019/03/16

2019:2./ 324p
978-4-622-08781-6
本体 ¥2,700+税

日本の漫画本 300 年～「鳥羽絵」本からコミック本まで～
清水　勲、猪俣　紀子　著
ミネルヴァ書房
漫画本は日本漫画史のうえで、どのような役割をはたしてきたのか。「鳥羽絵」本が登場した享保 5 年から、ストーリー漫画の多様化がみられる平成期まで、代表作を豊富な図版とともに紹介し、300 年の漫画史を追う。

日本経済新聞 2019/03/16

2018:12./
3p,366p,10p
978-4-623-08420-3
本体 ¥2,800+税

化学のドレミファ<1>　反応式がわかるまで
米山　正信　著
黎明書房
キャラメルは固体か液体か?ナメクジに塩をかけるとなぜしぼむ?酸素の中でものを燃やす実験など、化学の基本をドルトン先生との楽しい対話を通してわかりやすく解説します。〈ソフトカバー〉

日本経済新聞 2019/03/16

1997:7./ 206p
978-4-654-08031-1
本体 ¥1,800+税

占いをまとう少女たち～雑誌「マイバースデイ」とスピリチュアリティ～(青弓社ライブラリー 95)
橋迫　瑞穂　著
青弓社
「占い/おまじない」はなぜ女性を引き付けるのか?　雑誌『マイバースデイ』の変遷と社会的・文化的な背景を重ね合わせて読み解き、1980 年代から 2000 年代の少女と占いの関係性を浮き彫りにする。

日本経済新聞 2019/03/16

2019:2./ 211p
978-4-7872-3447-6
本体 ¥1,600+税

銃・病原菌・鉄～一万三〇〇〇年にわたる人類史の謎～<上巻>(草思社文庫　ダ 1-1)
ジャレド・ダイアモンド　著
草思社
アメリカ大陸の先住民はなぜ、旧大陸の住民に征服されたのか。世界に広がる富とパワーの「地域格差」を生み出したものとは。人類史に隠された壮大な謎を、広範な知見を駆使して解き明かす。

日本経済新聞　2019/03/16

2012:2./ 395p,17p
978-4-7942-1878-0
本体 ¥900+税
9784794218780

銃・病原菌・鉄～一万三〇〇〇年にわたる人類史の謎～<下巻>(草思社文庫　ダ 1-2)
ジャレド・ダイアモンド　著
草思社
世界史の勢力地図は侵略と淘汰が繰り返される中で幾度となく塗り替えられてきた。勝者と敗者を分けた要因とは、地域による差を生み出した真の要因とはなにか。人類史に隠された壮大な謎を、広範な知見を駆使して解き明かす。

日本経済新聞　2019/03/16

2012:2./ 412p,18p
978-4-7942-1879-7
本体 ¥900+税
9784794218797

政権交代と戦後日本外交
信田　智人　著
千倉書房
長期的な整合性が求められる外交政策に、政権交代はどのような影響をもたらすのか。戦後日本が直面した政権交代とそれに伴う対外政策過程の変化を取り上げ、どのような要素が対外政策決定の変化に影響したかを分析、評価する。

日本経済新聞　2019/03/16

2018:12./ 5p,294p
978-4-8051-1165-9
本体 ¥4,600+税
9784805111659

大名屋敷「謎」の生活(PHP 文庫　あ 51-7)
安藤　優一郎　著
PHP研究所
大名屋敷なくして、“江戸の繁栄”は成り立たなかった！ 大名屋敷の圧倒的広さ、豪華庭園、巨大な経済効果、御用達商人、軍事機密で謎に包まれた殿様の生活などから、百万都市・江戸の知られざる実像に迫る。

日本経済新聞　2019/03/16、読売新聞　2019/03/17

2019:2./ 266p
978-4-569-76876-2
本体 ¥780+税
9784569768762

サイバーセキュリティ(岩波新書　新赤版　1742)
谷脇　康彦　著
岩波書店
日々深刻化するサイバー攻撃にどう対処するか。民間、国、国際間で現在、どのような取り組みが進められているか。政府のサイバーセキュリティの責任者を務めた著者が、脅威の現状と対策の全体像をわかりやすく解説する。

日本経済新聞　2019/03/23

2018:10./ 10p,174p
978-4-00-431742-5
本体 ¥760+税
9784004317425

世界史の構造(岩波現代文庫)
柄谷　行人　著
岩波書店
この世界を、どう変えるのか。世界史を交換様式の観点から根本的にとらえ直し、人類社会の秘められた次元を浮かび上がらせる。未来に対する想像力と実践の領域を切り開く、著者の思索の到達点。英語版に基づいて改訂。

日本経済新聞　2019/03/23

2015:1./ 23p,543p
978-4-00-600323-4
本体 ¥1,400+税
9784006003234

日本人の肖像二宮金次郎(角川叢書)
岩井　茂樹 著
角川学芸出版
かつてどの小学校の校庭にも置かれていた二宮金次郎像。薪を背負い読書しながら歩く姿は、江戸期に狩野派が中国の図像を取り入れたものだった。出世より努力を体現するこの像に秘められた意外なイデオロギーを鋭く描き出す。

日本経済新聞 2019/03/23

2010:2./ 235p
978-4-04-702145-7
本体 ¥2,500+税

江戸の思想闘争(角川選書 613)
山　泰幸 著
KADOKAWA
伊藤仁斎、荻生徂徠、本居宣長ら、近代社会の根本問題に果敢に挑んだ思想家たちの闘争を考察。「死」と「贈与」の言説への、思想史と社会学のアプローチによって、江戸の思想を展望する。

日本経済新聞 2019/03/23

2019:1./ 237p
978-4-04-703646-8
本体 ¥1,700+税

動物化するポストモダン～オタクから見た日本社会～(講談社現代新書)
東　浩紀 著
講談社
いま、日本文化の現状についてまじめに考えようとするなら、オタク系文化の検討は避けて通ることができない。コミック、アニメ、ゲームなどオタクたちの消費行動の変化から現代日本文化を読みとってゆく。

日本経済新聞 2019/03/23

2001:11./ 193p
978-4-06-149575-3
本体 ¥740+税

科学と非科学～その正体を探る～(講談社現代新書 2513)
中屋敷　均 著
講談社
低線量被曝や残留農薬について、なぜ専門家は「大体、安全」としか言えないのか。何が「真実」で何が「異端」なのか-。科学と非科学の間にある「薄闇」に光をあてたサイエンスエッセイ。『本』連載を加筆し書籍化。

日本経済新聞 2019/03/23

2019:2./ 186p
978-4-06-515094-8
本体 ¥800+税

国家の罠～外務省のラスプーチンと呼ばれて～(新潮文庫)
佐藤　優 著
新潮社
日本経済新聞 2019/03/23

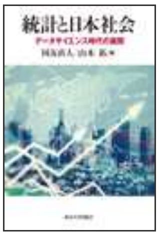
2007:10./ 550p
978-4-10-133171-3
本体 ¥790+税

草薙の剣
橋本　治 著
新潮社
10 代から 60 代まで、世代の異なる 6 人の男たちと彼らの祖父母まで遡るそれぞれの人生を辿り、日本人の心の 100 年を描き、現代のありようを根底から問い返す。作家デビュー40 周年記念長篇小説。『新潮』掲載を単行本化。

日本経済新聞 2019/03/23

2018:3./ 347p
978-4-10-406115-0
本体 ¥1,700+税

MARUZEN-YUSHODO



統計と日本社会～データサイエンス時代の展開～
山本　拓 編
東京大学出版会
ビッグデータの時代を迎えた現代において、日本社会における統計科学の展開、統計教育の進化、公的統計の改革はどうあるべきか。統計学の有識者 18 人が論考する。

日本経済新聞 2019/03/23

2019:2./ 13p,293p
978-4-13-043401-0
本体 ¥3,800+税
9784130434010

無敗の王者～評伝ロッキー･マルシアノ～
マイク･スタントン、樋口　武志 著
早川書房
ボクシング史上唯一の全勝無敗の世界ヘビー級チャンピオン、ロッキー・マルシアノの評伝。モハメド･アリとの交友など、知られざる事実とともに、全米を沸かせたボクサーの闘いの全てを描き尽くす。

日本経済新聞 2019/03/23

2019:1./ 519p
978-4-15-209834-4
本体 ¥3,000+税
9784152098344

---

9 つの脳の不思議な物語
ヘレン･トムスン、仁木　めぐみ 著
文藝春秋
これまでの人生の全ての日の出来事を記憶している、自宅のトイレからキッチンに行こうとして迷子になる、色盲なのにカラフルなオーラが見える…。脳の「エラー」がもたらす奇妙な人生から、脳科学の最先端を描く。

日本経済新聞 2019/03/23

2019:1./ 317p
978-4-16-390964-6
本体 ¥1,950+税
9784163909646

老人ホームリアルな暮らし(祥伝社新書　562)
小嶋　勝利 著
祥伝社
老人ホームの生活の実態とは? 数々の入居者のエピソードを通じて、老人ホームでの暮らしの悲喜こもごもを紹介。自宅にはない戸惑いや不安を一つ一つ説明し、解決策を提示する。老人ホームを深く知るためのガイドブック。

日本経済新聞 2019/03/23

2019:3./ 210p
978-4-396-11562-3
本体 ¥820+税
9784396115623

敗戦後論(ちくま学芸文庫　カ 38-1)
加藤　典洋 著
筑摩書房
新しい大戦の死者の弔い方、憲法の「選び直し」など、ラディカルな問題提起により大論争を巻き起こした、戦後問題の基本書を再刊。内田樹･伊東祐吏による解説を付す。

日本経済新聞 2019/03/23

2015:7./ 381p
978-4-480-09682-1
本体 ¥1,200+税
9784480096821

イレナの子供たち～2500 人のユダヤ人の子供たちを救った勇気ある女性の物語～
ティラー･J.マッツェオ、羽田　詩津子 著
東京創元社
第二次世界大戦中、ナチス占領下のワルシャワ。命を賭してゲットーから 2500 人ものユダヤ人の子供たちを救い出した、ポーランド人女性イレナ･センドレルの実像と活動のすべてを描いたノンフィクション。

日本経済新聞 2019/03/23

2019:2./ 314p,12p
978-4-488-00390-6
本体 ¥2,800+税
9784488003906

MARUZEN-YUSHODO

2040 年のエネルギー覇権～ガラパゴス化する日本～
平沼　光　著
日本経済新聞出版社
再生可能エネルギー先進国となったスペイン、IoT、ビッグデータを駆使した新たなエネルギーコントロールシステム、忍び寄るレアアース危機…。エネルギー転換の最新動向を解説し、日本が生き残るために何が必要かを示す。

2018:11./ 247p
978-4-532-32245-8
本体 ¥1,800+税
9784532322458

日本経済新聞 2019/03/23

建築家ヴォーリズの「夢」～戦後民主主義･大学･キャンパス～
山崎　鯛介　編
勉誠出版
戦後日本の「民主主義化」の展開の中で、ヴォーリズはどのように学問の空間をつくりあげようとしたのか。ひとりの建築家と大学建築の歩みを軸に、戦後日本の夢と蹉跌、建築と人びとの精神、大学教育の過去と現在に迫る。

2019:1./ 28p,289p 図版 16p
978-4-585-23065-6
本体 ¥4,500+税
9784585230656

日本経済新聞 2019/03/23

久坂玄瑞～志気凡ならず、何卒大成致せかし～(ミネルヴァ日本評伝選)
一坂　太郎　著
ミネルヴァ書房
変革を熱望するも、藩を滅亡寸前まで追い込み、25 歳で命を散らした久坂玄瑞。吉田松陰の遺志を継ぎ、縦横無尽に活躍した彼の軌跡をたどりながら、幕末という時代の過渡期について考察する。

2019:2./ 20p,333p,6p
978-4-623-08552-1
本体 ¥3,500+税
9784623085521

日本経済新聞 2019/03/23

アニメ制作者たちの方法～21 世紀のアニメ表現論入門～(Next Creator Book)
高瀬　康司　編
フィルムアート社
片渕須直、京極尚彦、井上俊之…。日本のアニメ制作者たちは、いま、何を求めているのか? 幅広い世代の作り手たちによる今日のクリエイションをめぐる証言とともに、日本アニメを「表現」という視点から深く読み解く。

2019:2./ 293p
978-4-8459-1808-9
本体 ¥1,800+税
9784845918089

日本経済新聞 2019/03/23

暗い夜、星を数えて～3･11 被災鉄道からの脱出～(新潮文庫　あ-83-2)
彩瀬　まる　著
新潮社
福島に向かう常磐線で東日本大震災に遭った作家。攪拌されるような暴力的な揺れ、みるみる迫る黒い津波…。地元の人々と支え合った極限の 5 日間、後に再訪した現地で見て感じたすべてを映し出すルポルタージュ。

2019:3./ 172p
978-4-10-120052-1
本体 ¥430+税
9784101200521

日本経済新聞 2019/03/23、読売新聞 2019/03/24

---

21 世紀の戦争と平和～徴兵制はなぜ再び必要とされているのか～
三浦　瑠麗　著
新潮社
日本の安保法制施行、フランスの兵役復活論…。これらはポピュリズムが台頭する中で、国民の間に負担共有の精神を甦らせ、戦争を抑止するための試みである。徴兵制の存在意義を問い直し、平和主義の強化を提言する。

2019:1./ 315p
978-4-10-352251-5
本体 ¥1,700+税
9784103522515

日本経済新聞 2019/03/23、読売新聞 2019/03/24

進化の意外な順序～感情、意識、創造性と文化の起源～
アントニオ・ダマシオ、高橋　洋　著
白揚社
単細胞生物に始まり、神経系や脳の発達を経て、意識や人間の文化の起源へ-。脳と心の理解を主導してきた著名な神経科学者アントニオ・ダマシオが、文化の誕生に至る進化を独創的に読み解く。

2019:2./ 349p
978-4-8269-0207-6
本体 ¥3,000+税

日本経済新聞 2019/03/23、毎日新聞 2019/03/24

生理用品の社会史(角川ソフィア文庫 J127-1)
田中　ひかる　著
KADOKAWA
なぜ日本では長い間、生理用品が進化しなかったのか。そしてなぜ、短期間で進化を遂げることができたのか。ナプキン以前の経血処置法と、その進化を阻んだタブー視の背景をたどり、戦後の生理用品発展の軌跡を追う。

2019:2./ 300p
978-4-04-400473-6
本体 ¥960+税

日本経済新聞 2019/03/30

植物たちの戦争～病原体との 5 億年サバイバルレース～(ブルーバックス B-2088)
日本植物病理学会　著
講談社
油断すればすかさず侵入してくる無数の微生物たちと、植物は日々「戦争」をしている。植物と病原微生物との戦いを、最新の研究成果をふんだんに織り込んで、その分子基盤に至るまで詳しく紹介する。

2019:3./ 262p
978-4-06-515216-4
本体 ¥1,000+税

日本経済新聞 2019/03/30

マラッカ海峡物語～ペナン島に見る多民族共生の歴史～(集英社新書 0971)
重松　伸司　著
集英社
ベンガル湾を内海のように抱えるインドと東南アジアには、どのような社会が形成されてきたのか。マラッカ海峡北端の小島ペナンを舞台に繰り広げられた、少数民族集団のユニークな共生の歴史を紹介する。

2019:3./ 299p
978-4-08-721071-2
本体 ¥920+税

日本経済新聞 2019/03/30

進化論はいかに進化したか(新潮選書)
更科　功　著
新潮社
「種の起源」が出版されたのは 160 年前。現在の進化学は、ダーウィンの進化論とは大きく異なっている。生物進化に詳しい気鋭の古生物学者が、改めてダーウィンの説を整理し、進化論の発展を明らかにする。

2019:1./ 251p
978-4-10-603836-5
本体 ¥1,300+税

日本経済新聞 2019/03/30

居るのはつらいよ～ケアとセラピーについての覚書～(シリーズケアをひらく)
東畑　開人　著
医学書院
京大出の心理学ハカセが飛び込んだのは、あらゆる価値が反転する「ふしぎの国」だった-。精神科デイケアを舞台に、ケアとセラピーについて綴る。『精神看護』連載を単行本化。テキストデータ引換券付き。

2019:2./ 347p
978-4-260-03885-0
本体 ¥2,000+税

日本経済新聞 2019/03/30

MARUZEN-YUSHODO

国家はいかに「楠木正成」を作ったのか～非常時日本の楠公崇拝～
谷田　博幸　著
河出書房新社
国家、学者、作家がこぞって称揚した楠木正成。昭和 9?10 年前後の「非常時」に楠木正成にかかわって生起したいくつかの事件、顕彰事業、社会現象を改めて掘り起こし、正成像が担った歴史的役割を明らかにする。

日本経済新聞 2019/03/30

2019:2./ 349p
978-4-309-22757-3
本体 ¥2,900+税
9784309227573

海洋戦略論～大国は海でどのように戦うのか～
後瀉　桂太郎　著
勁草書房
冷戦末期から 21 世紀現在まで、何が主要国の海洋戦略を決めてきたのか? 米国、英国、日本、ロシア、中国、インドを領域拒否、制海、戦力投射の 3 点から比較し、海洋領域における軍事戦略を理解するための視座を提供する。

日本経済新聞 2019/03/30

2019:2./ 12p,235p
978-4-326-30275-8
本体 ¥4,000+税
9784326302758

平成遺産
川島　小鳥、川添　愛、栗原　康、最果　タヒ、武田　砂鉄、田房　永子、ブレイディみかこ、みうら　じゅん　著
淡交社
技術が人に優しくなった時代、昭和の悪しき風習が花開いた時代…平成は一筋縄では終わらない。この 8 人だからこそ語れる平成オムニバス。武田砂鉄×最果タヒの対談も収録。

日本経済新聞 2019/03/30

2019:2./ 223p
978-4-473-04298-9
本体 ¥1,600+税
9784473042989

文語訳聖書を読む～名句と用例～(ちくま学芸文庫　ス 20-1)
鈴木　範久　著
筑摩書房
明治期以来、多くの人々に愛読されてきた文語訳聖書。その成立経緯を辿り、様々な作品の中で聖句や名句がどのように用いられてきたのか、言語文化へのはたらきを探る。日本人の精神生活と表現世界を豊かにした源泉に誘う書。

日本経済新聞 2019/03/30

2019:3./ 281p
978-4-480-09911-2
本体 ¥1,100+税
9784480099112

SDGs が問いかける経営の未来
モニターデロイト　編
日本経済新聞出版社
国際連合において、2030 年までに達成すべき社会課題解決の目標として定められた SDGs(持続可能な開発目標)。企業から見た SDGs の読み解き方や、新たな経営モデルへのシフトに向けた戦略などを解説する。

日本経済新聞 2019/03/30

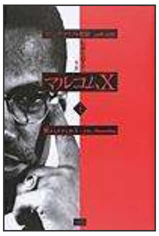
2018:12./ 216p
978-4-532-32236-6
本体 ¥2,500+税
9784532322366

マルコム X～伝説を超えた生涯～<上>
マニング・マラブル、秋元　由紀　著
白水社
「自伝」や映画によって作り上げられた虚像を排し、生家の家族史から街のチンピラ時代、ブラック・ムスリムとしての活動、暗殺、死後の評価に至るまで、人間マルコムの生涯を膨大な史料に基づいて描く。

日本経済新聞 2019/03/30

2019:1./ 380p,36p
978-4-560-09669-7
本体 ¥4,800+税
9784560096697

MARUZEN-YUSHODO



マルコム X～伝説を超えた生涯～<下>
マニング・マラブル、秋元　由紀　著
白水社
「自伝」や映画によって作り上げられた虚像を排し、生家の家族史から街のチンピラ時代、ブラック・ムスリムとしての活動、暗殺、死後の評価に至るまで、人間マルコムの生涯を膨大な史料に基づいて描く。

2019:1./ 327p,50p
978-4-560-09670-3
本体 ¥4,800+税

日本経済新聞 2019/03/30

アントフィナンシャル～1 匹のアリがつくる新金融エコシステム～
廉　薇、辺　慧、蘇　向輝、曹　鵬程、永井　麻生子　著
みすず書房
急速にキャッシュレス化が進む中国で、決済サービス「アリペイ」を動かす「アントフィナンシャル」。その本質とは? 技術とノウハウの開放によってエコシステムを拡大する世界的フィンテック企業の全貌を読み解く。

2019:1./ 18p,375p,3p
978-4-622-08775-5
本体 ¥3,200+税

日本経済新聞 2019/03/30

難民と市民の間で～ハンナ・アレント『人間の条件』を読み直す～(いま読む!名著)
小玉　重夫　著
現代書館
ハンナ・アレントの著作「人間の条件」で示されている、来るべき社会における公的活動再開の可能性とその条件とは何なのか。アレント自身の議論を丁寧に読み解き、現代思想の最先端の議論ともクロスさせながら、明らかにする。

2013:10./ 214p
978-4-7684-1002-8
本体 ¥2,200+税

日本経済新聞 2019/03/30

投機は経済を安定させるのか?～ケインズ『雇用・利子および貨幣の一般理論』を読み直す～(いま読む!名著)
伊藤　宣広　著
現代書館
ケインズ経済学の根底にある投機の問題を考察。百戦錬磨の投機家でもあったケインズ自身の実際の投機活動を丁寧に追いつつ、一筋縄ではいかない投機と経済社会の複雑な結びつきを解きほぐす。

2016:8./ 238p
978-4-7684-1008-0
本体 ¥2,200+税

日本経済新聞 2019/03/30

「富」なき時代の資本主義～マルクス『資本論』を読み直す～(いま読む!名著)
沖　公祐　著
現代書館
「資本論」が世に出て 150 年余り。私たちは当時より豊かになったのだろうか。「富のあり方」をテーマに豊かさというものを再考し、限界に突き当たった資本主義を乗り越える可能性を展望する。

2019:1./ 222p
978-4-7684-1014-1
本体 ¥2,200+税

日本経済新聞 2019/03/30

なぜオフィスでラブなのか(POSSE 叢書 004)
西口　想　著
堀之内出版
よしもとばなな「白河夜船」、田辺聖子「甘い関係」…。日本語で書かれた小説を題材に、これまで正面からは語られてこなかった「オフィスラブ」という出来事について考える。ウェブメディア『マネたま』連載をもとに書籍化。

2019:2./ 204p
978-4-906708-99-4
本体 ¥1,800+税

日本経済新聞 2019/03/30

闇夜の底で踊れ
増島　拓哉　著
集英社
35 歳、無職、パチンコ依存症の伊達雅樹。ある日、ソープ嬢の詩織に恋心を抱き、彼女に入れ込むようになる。さらに、かつて兄貴分だった暴力団の山本と再会し…。大阪の闇社会を描く。

毎日新聞　2019/03/02

2019:2./ 325p
978-4-08-771179-0
本体 ¥1,700+税
9784087711790

横田空域～日米合同委員会でつくられた空の壁～(角川新書　K-247)
吉田　敏浩　著
KADOKAWA
なぜ日本の空の主権はアメリカ軍に制限されるのか。「横田空域」を中心に、日本の空が米軍の戦争のための訓練エリア・出撃拠点として利用されている問題を、日米地位協定と日米合同委員会との関連をたどりながら探究する。

毎日新聞　2019/03/03

2019:2./ 285p
978-4-04-082232-7
本体 ¥840+税
9784040822327

蒲田行進曲　改版(角川文庫　つ 3-40)
つか　こうへい　著
KADOKAWA
映画「新撰組」で初主役の座を射止めた銀四郎は、大部屋俳優のヤスの下宿にかつてのスター女優・小夏を連れてきた。銀四郎の子を妊娠した小夏を引き受けたヤスは、生まれてくる子どものために危険な「階段落ち」に挑むが…。

毎日新聞　2019/03/03

2018:10./ 201p
978-4-04-106987-5
本体 ¥640+税
9784041069875

世界で一番美しいかくれんぼ
アンナ・レヴィン、西本　かおる　著
小学館
姿や動きを周囲に似せる、見事な擬態の技を身につけた生きものたち。森、砂漠、草原、海など、世界中のさまざまな場所でとらえた擬態の瞬間を集めた写真集。美しく、発見とおどろきに満ちた“かくれんぼゲーム”を楽しめる。

毎日新聞　2019/03/03

2018:12./ 207p
978-4-09-682280-7
本体 ¥2,700+税
9784096822807

実感的人生論(中公文庫)
松本　清張　著
中央公論新社
毎日新聞　2019/03/03

2004:11./ 221p
978-4-12-204449-4
本体 ¥762+税
9784122044494

三省堂現代新国語辞典　第 6 版
小野　正弘、市川　孝、見坊　豪紀、飯間　浩明、中里　理子、鳴海　伸一、関口　祐未　編
三省堂
国語総合、現代文ほか各科目の教科書語彙、教育関係の用語、独自に捕捉した日本語表現、生きた ABC 略語など 1000 項目を増補し、77500 語を収録した国語辞典。難解な評論文キーワードもわかりやすく丁寧に説明する。

毎日新聞　2019/03/03

2018:10./
10p,1,527p,88p
978-4-385-14063-6
本体 ¥2,800+税
9784385140636

平成の政治
御厨　貴、芹川　洋一、ジェラルド・カーティス、大田　弘子、蒲島　郁夫　著
日本経済新聞出版社
平成の日本政治を分析。研究者、行政の責任者、ジャーナリストとして、深く日本の政治に関わる論者らが、激動の 30 年の真相を語る。2018 年 6?9 月の対談を書籍化。「平成政権史」姉妹編。

毎日新聞 2019/03/03

2018:11./ 272p
978-4-532-17649-5
本体 ¥1,800+税

我的日本～台湾作家が旅した日本～
呉　佩珍、白水　紀子、山口　守　著
白水社
台湾と台湾人にとって<日本>とは何か。台湾作家はいかに<日本>を見、<日本>を描いてきたのか。甘耀明、呉明益、王聡威らが、日本文化を独自に考察している作品や、優れたエッセイ全 18 篇を紹介する。

毎日新聞 2019/03/03

2018:12./ 175p
978-4-560-09668-0
本体 ¥1,900+税

受胎告知～絵画でみるマリア信仰～(PHP 新書 1165)
高階　秀爾　著
PHP研究所
聖母マリアが身籠ったことを知らされる一瞬を描いた<受胎告知>。歴史だけでなく、図像学的なモチーフやその変遷、さらに、名高い画家たちの名作の秘密や背景も解説し、西洋絵画屈指の名場面の魅力を明らかにする。

毎日新聞 2019/03/03

2018:11./ 189p
978-4-569-82712-4
本体 ¥920+税

あの人に会いに～穂村弘対談集～
穂村　弘　著
毎日新聞出版
どうしてあんなに素晴らしい作品をつくることができたんですか? 歌人・穂村弘が、谷川俊太郎、萩尾望都、甲本ヒロトなど表現の神様たちと創作について語り合った心躍る対談集。『辞書のほん』連載を加筆修正し再構成。

毎日新聞 2019/03/03

2019:1./ 206p
978-4-620-32548-4
本体 ¥1,600+税

折口信夫～神性を拡張する復活の喜び～(ミネルヴァ日本評伝選)
斎藤　英喜　著
ミネルヴァ書房
神道、大嘗祭、天皇….。神話を読み替える折口学の地平とは。独創的な国文学・民俗学・芸能史を展開し、歌人・詩人としても活躍した折口信夫。神道学者としての姿を軸に、「国家神道」の時代を生きた、その学問と生涯を描く。

毎日新聞 2019/03/03

2019:1./
20p,400p,10p
978-4-623-08517-0
本体 ¥3,500+税

芸の心～能狂言終わりなき道～
野村　四郎、山本　東次郎、笠井　賢一　編
野村　四郎、山本　東次郎　著
藤原書店
世界最古の歴史を誇る伝統芸能である「能」と「狂言」。傘寿を超え、日々優れた舞台を精力的に生み出している 2 人が、修行時代、先達からの教え、伝統と型、次世代への思いを縦横に語る。能・狂言の歴史、舞台作品解説も収録。

毎日新聞 2019/03/03

2018:11./ 228p
978-4-86578-198-4
本体 ¥2,800+税

暗礁
巴代、魚住　悦子　著
草風館
1871 年冬、琉球宮古島の船が台湾南部の海で座礁し、船に乗っていた 66 人は台湾に上陸。大耳人と呼ばれる人々に出会い、村で食べ物と宿を提供されたが…。1874 年の台湾出兵(牡丹社事件)の発端となった事件を描く。

毎日新聞 2019/03/03

2018:11./ 397p
978-4-88323-202-4
本体 ¥2,800+税
9784883232024

わが陶器造り
富本　憲吉、前崎　信也　編
富本　憲吉　著
里文出版
第 1 回重要無形文化財保持者(人間国宝)の富本憲吉が、陶芸家を目指す学生に向けて残した未完の指南書。作陶から焼成、販売までのノウハウを、当時のガリ版刷りそのままの形で収める。本体は背表紙なし糸綴じ。

毎日新聞 2019/03/03

2019:1./ 390p
978-4-89806-474-0
本体 ¥3,750+税
9784898064740

文士たちのアメリカ留学～一九五三-一九六三～
斎藤　禎　著
書籍工房早山
すでに第一線で活躍していた 10 人の文士は、何故、ロックフェラー財団留学生に選抜されたのか。彼の地で彼らが見たものは何か。帰国後、その思想信条は変わったのか。冷戦期のアメリカで過ごした文士たちの留学生活を追う。

毎日新聞 2019/03/03

2018:12./ 327p
978-4-904701-54-6
本体 ¥2,500+税
9784904701546

なぜ働き続けられない?～社会と自分の力学～(岩波新書　新赤版　1756)
鹿嶋　敬　著
岩波書店
働く女性は雇用者全体の半数近くを占めるのに、本人が望んでも働き続けられないのはなぜなのか。なぜ非正規雇用が多いのか。男女共同参画社会の中での「軋轢」を描きながら、当事者の声とともに、未来へ向けて提言する。

毎日新聞 2019/03/03、読売新聞 2019/03/10、日本経済新聞 2019/03/30

2019:1./ 10p,244p
978-4-00-431756-2
本体 ¥820+税
9784004317562

東京・ゲルニカ・重慶～空襲から平和を考える～(岩波 DVD ブック　Peace Archives)
東京大空襲・戦災資料センター、早乙女　勝元　著
岩波書店
無差別爆撃の源流ともいうべきゲルニカ爆撃をはじめ、重慶爆撃、イギリスやドイツ、東京・日本への空襲の実相を、詳細な解説と豊富な写真・資料、付属 DVD に収録した映像で紹介する。

毎日新聞 2019/03/10

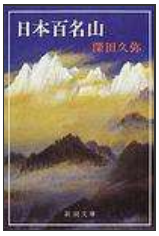
2009:7./ 123p
978-4-00-130171-7
本体 ¥4,400+税
9784001301717

世界史の実験(岩波新書　新赤版　1762)
柄谷　行人　著
岩波書店
外地で戦死した若者を弔う柳田にとって「神国日本」とは、世界人類史の痕跡を留める「歴史の実験」場だった。ジャレド・ダイアモンド、エマニュエル・トッドらを援用した卓抜な世界史次元での「文学」と「日本」批評。

毎日新聞 2019/03/10

2019:2./ 1p,199p
978-4-00-431762-3
本体 ¥780+税
9784004317623

MARUZEN-YUSHODO



日本百名山　改版(新潮文庫)
深田　久弥　著
新潮社
毎日新聞 2019/03/10

2003:4./ 535p
978-4-10-122002-4
本体 ¥790+税
9784101220024

東京を爆撃せよ～米軍作戦任務報告書は語る～　新版
奥住　喜重、早乙女　勝元　著
三省堂
1945 年の 2 月から 5 月にかけて、マリアナの B29 部隊が首都東京を一望の焦土と化し、多数の市民の生命を奪った 6 回の大空襲をとりあげて、攻撃側の司令部が残した「作戦任務報告書」を紹介する。

毎日新聞 2019/03/10

2007:7./ 18p,254p
978-4-385-36321-9
本体 ¥2,000+税
9784385363219

太平洋戦争下の全国の障害児学校～被害と翼賛～
清水　寛　著
新日本出版社
太平洋戦争の時期を中心に、「戦争による被害」と「戦時体制への翼賛」という両面から、当時設置されていた全国の障害児学校の性格と実態を実証的に究明。太平洋戦争下の障害児学校の実像と全体像を明らかにする。

毎日新聞 2019/03/10

2018:10./ 455p,59p
978-4-406-06284-8
本体 ¥6,500+税
9784406062848

シベリア抑留者への鎮魂歌(レクイエム)
富田　武　著
人文書院
新発見の公文書で明らかにされたソ連で銃殺刑判決を受けた日本人の記録、諜報活動から長期抑留された女囚の謎、詩人石原吉郎・画家四國五郎の過酷な抑留生活…。様々なシベリア抑留の実態を伝える。

毎日新聞 2019/03/10

2019:2./ 210p
978-4-409-52075-8
本体 ¥3,000+税
9784409520758

アンダークラス～新たな下層階級の出現～(ちくま新書　1371)
橋本　健二　著
筑摩書房
就業人口の 15%が平均年収 186 万円。「アンダークラス」という階級に属する人々はどのように生きているのか? 若者・中年、女性、高齢者とそれぞれのケースにわけ、調査データをもとにその実態を明らかにする。

毎日新聞 2019/03/10

2018:12./ 250p
978-4-480-07187-3
本体 ¥820+税
9784480071873

山のパンセ(ヤマケイ文庫)
串田　孫一　著
山と渓谷社
当時 40 歳代の串田孫一が、山にまつわる思想・思索、四季にわたる山行の様子などを平易な文章で綴った随想集。「山での行為と思考」「岩壁」「山の歌」など全 91 編を収録する。

毎日新聞 2019/03/10

2013:10./ 509p
978-4-635-04765-4
本体 ¥1,100+税
9784635047654

MARUZEN-YUSHODO

動物園から未来を変える～ニューヨーク･ブロンクス動物園の展示デザイン～
川端　裕人、本田　公夫　著
亜紀書房
世界を驚かせた革新的な展示の数々はどのように作られているのか。NY のブロンクス動物園の展示グラフィックス部門を牽引する日本人デザイナー・本田公夫の仕事に、作家・川端裕人が迫る。川端裕人のメールマガジンを書籍化。

毎日新聞 2019/03/10

2019:2./ 278p
978-4-7505-1567-0
本体 ¥2,000+税
9784750515670

But と Or
ささめや　ゆき　著
BL出版
舞台の上の男たちやサーカスの女たちが、歌い、踊り、思考をめぐらせる-。銅版画や油彩画、絵本やイラストレーション、さまざまな分野で活躍する著者のリノリウム版画をまとめた版画集。

毎日新聞 2019/03/10

2019:2./ 39p
978-4-7764-0896-3
本体 ¥1,400+税
9784776408963

<児童文学ファンタジー>の星図～アンデルセンと宮沢賢治～
大澤　千恵子　著
東京学芸大学出版会
<児童文学ファンタジー>の星と星座の原型についてアンデルセン童話を基軸としながらその展開を通して考察。宮沢賢治の言葉や童話作品から、その星図についても明らかにする。

毎日新聞 2019/03/10

2019:1./ 254p
978-4-901665-56-8
本体 ¥1,800+税
9784901665568

硫黄島～国策に翻弄された 130 年～(中公新書　2525)
石原　俊　著
中央公論新社
小笠原群島の南方に位置する硫黄島は、日本帝国の膨張により入植が進むが、やがて戦火に巻き込まれ、戦後は島民の住めぬ地となった。時の国策のしわ寄せを受けた島をアジア太平洋の近現代史に位置づけ、描きだす。

毎日新聞 2019/03/10、読売新聞 2019/03/24

2019:1./ 7p,221p
978-4-12-102525-8
本体 ¥820+税
9784121025258

十八世紀京都画壇～蕭白、若冲、応挙たちの世界～(講談社選書メチエ　693)
辻　惟雄　著
講談社
まったく新しい、奇抜な表現をする画家たちがひしめいていた 18 世紀の京都。池大雅・与謝蕪村の南画、円山応挙の写生画法、若冲の不可思議など、個性的過ぎる芸術家たちの、みやこに遺した足跡を振り返る。

毎日新聞 2019/03/10、日本経済新聞 2019/03/16、朝日新聞 2019/03/23、東京・中日新聞 2019/03/24

2019:2./ 241p
978-4-06-514320-9
本体 ¥1,700+税
9784065143209

伊丹十三選集<1>　日本人よ!
松家　仁之、中村　好文、池内　万平　編
伊丹　十三　著
岩波書店
伊丹十三の主要な随筆・対談等を主題ごとに集成。第 1 巻は、「天皇日常」「貝塚の特別料理人」「机の上のハガキ」「塀のいろいろ」など、天皇、歴史、文化を切り口に、日本と日本人の心性に肉薄したものを収録する。

毎日新聞 2019/03/17

2018:12./ 8p,509p
978-4-00-028118-8
本体 ¥3,300+税
9784000281188

伊丹十三選集<2>　好きと嫌い
松家　仁之、中村　好文、池内　万平　編
伊丹　十三　著
岩波書店
伊丹十三の主要な随筆・対談等を主題ごとに集成。第 2 巻は、「原則の人」「正装の快感」「目玉焼の正しい食べ方」など、人間のふるまい、習慣について、伊丹十三がこだわりつづけたことを綴ったエッセイを収録。

毎日新聞 2019/03/17

2019:1./ 8p,341p
978-4-00-028119-5
本体 ¥3,300+税
9784000281195

伊丹十三選集<3>　日々是十三
松家　仁之、中村　好文、池内　万平　編
伊丹　十三　著
岩波書店
伊丹十三の主要な随筆・対談等を主題ごとに集成。第 3 巻は、「結婚記念日」「親馬鹿」「書斎の憂鬱」「父と子」「落第のすすめ」など、恋愛、結婚、仕事、子育てについて、伊丹十三の日々を綴ったエッセイを収録。

毎日新聞 2019/03/17

2019:2./ 8p,389p
978-4-00-028120-1
本体 ¥3,300+税
9784000281201

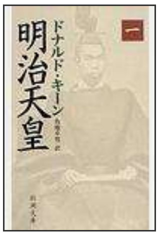
日本国憲法(岩波文庫　白 33-1)
岩波書店
現在の憲法体制の成り立ちとその骨格を理解するのに欠かせない基本的な文書を収集。日本国憲法のほか、英文日本国憲法、大日本帝国憲法、パリ不戦条約、ポツダム宣言、降伏文書、日米安全保障条約などを収録。詳細な解説つき。

毎日新聞 2019/03/17

2019:1./ 201p,36p
978-4-00-340331-0
本体 ¥680+税
9784003403310

ま・く・ら(講談社文庫)
柳家　小三治　著
講談社
毎日新聞 2019/03/17

1998:6./ 419p
978-4-06-263777-0
本体 ¥695+税
9784062637770



明治天皇<1>(新潮文庫　き-30-1)
ドナルド・キーン　著
新潮社
毎日新聞 2019/03/17

2007:2./ 471p
978-4-10-131351-1
本体 ¥710+税
9784101313511

明治天皇<2>(新潮文庫　き-30-2)
ドナルド・キーン　著
新潮社
毎日新聞 2019/03/17

2007:2./ 490p
978-4-10-131352-8
本体 ¥750+税

明治天皇<3>(新潮文庫　き-30-3)
ドナルド・キーン　著
新潮社
毎日新聞 2019/03/17

2007:3./ 504p
978-4-10-131353-5
本体 ¥790+税

明治天皇<4>(新潮文庫　き-30-4)
ドナルド・キーン　著
新潮社
毎日新聞 2019/03/17

2007:4./ 501p
978-4-10-131354-2
本体 ¥750+税

ドナルド・キーン著作集<第 10 巻>　自叙伝決定版
ドナルド・キーン　著
新潮社
誰よりも日本文学を深く究めた著者の 70 年に及ぶ執筆活動のエッセンスを集成。第 10 巻は、幼少期から 92 歳を迎えた今日までをエピソード豊かに描いた自叙伝と、補完的内容のエッセイ集「私の大事な場所」を収録。

毎日新聞 2019/03/17

2014:6./ 469p
978-4-10-647110-0
本体 ¥3,200+税

東大塾これからの日本の人口と社会
白波瀬　佐和子　編
東京大学出版会
持続可能な成長型超高齢社会に向けて、都市、地域、外国人を「規模」の観点から、職場、家族、病院・医療を「場」の観点から、雇用と社会保障を「制度」の観点から論じる。社会人向け連続講座「グレーター東大塾」を書籍化。

毎日新聞 2019/03/17

2019:1./ 9p,292p
978-4-13-053027-9
本体 ¥2,800+税

未来の戦死に向き合うためのノート
井上　義和　著
創元社
反戦平和のために受け入れて議論すべきは、「過去と未来の戦死」。現代日本社会分析を織り込みながら、未来の戦死に「向き合う」ことから、「条件付きで受け入れる」ことを志向し、真に有効な戦争抑止の規範や倫理を構築する。

毎日新聞 2019/03/17

2019:2./ 286p
978-4-422-30072-6
本体 ¥1,600+税

MARUZEN-YUSHODO

悪意
ホーカン・ネッセル、久山　葉子　著
東京創元社
亡くなった著名な作家の遺作には、母国語での出版を禁じ、翻訳出版のみを許可するという奇妙な条件が付されていた-。「レイン」をはじめ、幾重にも巡らされた罠、心の深層に迫る傑作短編全 5 編を収録。

毎日新聞 2019/03/17

2019:2./ 414p
978-4-488-01086-7
本体 ¥2,600+税
9784488010867

翻訳 訳すことのストラテジー
マシュー・レイノルズ、秋草　俊一郎　著
白水社
最新の翻訳研究(トランスレーション・スタディーズ)ではなにが論じられているのか? 定義、アイデンティティ、宗教、世界のことば、翻訳的文学…。「翻訳」という事象を様々な観点からやさしく解説した入門書。

毎日新聞 2019/03/17

2019:3./ 198p
978-4-560-09685-7
本体 ¥2,300+税
9784560096857

真鍋博の鳥の眼～タイムトリップ日本 60's～
真鍋　博 著
毎日新聞出版
鳥になって日本列島を描ききる-。丸ノ内、新宿、渋谷、軽井沢、日本アルプス、大阪、松山、天草五橋…。1960 年代、高度成長期の日本の都市を精緻な鳥瞰図で記録した伝説のイラスト集。

毎日新聞 2019/03/17

2019:1./ 111p
978-4-620-32566-8
本体 ¥3,700+税
9784620325668

わが人生の幽霊たち～うつ病、憑在論、失われた未来～(ele-king books)
マーク・フィッシャー　著
Pヴァイン
イギリスの気鋭の現代思想家が著した文化論。2005 年から 2014 年までに書いた、音楽や映画、小説などについての文章や、インタヴュー記事などを、うつ病、憑在論、失われた未来という 3 つのキーワードをもとに編纂。

毎日新聞 2019/03/17

2019:2./ 381p
978-4-909483-18-8
本体 ¥2,900+税
9784909483188

百代の過客～日記にみる日本人～<続>(講談社学術文庫 2106)
ドナルド・キーン、金関　寿夫　著
講談社
有名無名の人々が遺した 32 篇の日記に描かれる、幕末・明治という日本の「若い時代」に現出したさまざまな異文化体験。そこから日本人の心性と日本人像、近代日本の光と陰を読み解く。日記にみる近代の日本人論。

毎日新聞 2019/03/17、朝日新聞 2019/03/30

2012:4./ 784p
978-4-06-292106-0
本体 ¥1,980+税
9784062921060

彷徨～中原道夫句集～
中原　道夫　著
ふらんす堂
極月の赤道なんぞ跨ぐかな　夏至の夜の星の?落アラベスク　暖をとる術なかりけり舟頭に　三日月を殘月として朝な朝な　中原道夫の海外詠を集めた、第 13 句集。背表紙なし糸綴じ。

毎日新聞 2019/03/18

2019:2./ 124p
978-4-7814-1142-2
本体 ¥2,800+税
9784781411422

MARUZEN-YUSHODO

ブッダのことば～スッタニパータ～　改訳(岩波文庫)
中村　元 著
岩波書店
毎日新聞 2019/03/24

1984:5./ 453p
978-4-00-333011-1
本体 ¥1,080+税

創造と狂気の歴史～プラトンからドゥルーズまで～(講談社選書メチエ　696)
松本　卓也 著
講談社
「創造と狂気」という問題は西洋思想史の中でどのように扱われてきたのか。プラトン、アリストテレスから、デカルト、カント、ヘーゲル、ラカン、デリダ、ドゥルーズまで、様々な哲学者や思想家の議論をもとに追う。

毎日新聞 2019/03/24

2019:3./ 381p
978-4-06-515011-5
本体 ¥2,150+税

子どもの脳を傷つける親たち(NHK 出版新書　523)
友田　明美 著
NHK出版
不適切な養育が子どもの脳を「物理的」に傷つけ、学習欲の低下や非行、心の病を引き起こす。科学的見地から子どもの脳を解明し、傷つきから守る方途と、健全なこころの発達に不可欠である愛着形成の重要性を説く。

毎日新聞 2019/03/24

2017:8./ 221p
978-4-14-088523-9
本体 ¥780+税

近代神学の誕生～シュライアマハー『宗教について』を読む～
佐藤　優、深井　智朗 著
春秋社
近代神学の扉をひらいたシュライアマハーの主著「宗教について」にこめられた、世界を読み解く鍵と危機突破の洞察を、知の巨人・佐藤優と気鋭の神学者・深井智朗がさぐる。大学生を聴衆とした対談形式の講話。質疑応答も収録。

毎日新聞 2019/03/24

2019:1./ 11p,259p
978-4-393-32376-2
本体 ¥2,000+税

ドライブイン探訪
橋本　倫史 著
筑摩書房
道路沿いにひっそりと佇むドライブイン。クルマ社会、外食産業の激変を受けながら、ドライバーたちに食事を提供し続けた人々の人生と思いに迫る。『月刊ドライブイン』連載を加筆し書籍化。

毎日新聞 2019/03/24

2019:1./ 315p
978-4-480-81850-8
本体 ¥1,700+税

脱学校の社会(現代社会科学叢書)
イヴァン・イリッチ 著
東京創元社
毎日新聞 2019/03/24

1977:10./ 232p
978-4-488-00688-4
本体 ¥1,700+税

MARUZEN-YUSHODO

生き残った人の 7 つの習慣～登山でもビジネスでも「危険」を回避した人は必ずこれをやっている～
小西　浩文　著
山と渓谷社
山の世界で必要な「危機管理」は、一般社会でも大いに役に立つ。著者が実際に山の世界で九死に一生を得た経験や、仲間が遭遇してきたさまざまな「危機」をケーススタディに、危機管理の極意を紹介する。

毎日新聞　2019/03/24

2018:12./ 189p
978-4-635-31039-0
本体 ¥1,200+税
9784635310390

道徳教育を超えて～教育と人生の意味～
ジッドゥ・クリシュナームーティ　著
霞ケ関書房
毎日新聞　2019/03/24

1977:8./ 181p
978-4-7605-0069-7
本体 ¥1,600+税
9784760500697

「技術」が変える戦争と平和
道下　徳成　著
芙蓉書房出版
ドローン、人工知能、ロボット、3D プリンターなど、軍事転用可能な革新的な民生技術に注目が集まっている。国際政治、軍事・安全保障分野の気鋭の研究者 18 人が、テクノロジーの視点でこれからの時代を展望する。

毎日新聞　2019/03/24

2018:10./ 233p
978-4-8295-0743-8
本体 ¥2,500+税
9784829507438

---

100 年かけてやる仕事～中世ラテン語の辞書を編む～
小倉　孝保　著
プレジデント社
2013 年にイギリスで 100 年以上の年月をかけて完成した「中世ラテン語辞書」。生きているうちに完成を見ない仕事に、時間と精力を注ぎ込んだ人たちの営みから、人間の「働く意味」を追う。

毎日新聞　2019/03/24

2019:3./ 301p
978-4-8334-2315-1
本体 ¥1,800+税
9784833423151

ベストセラーはもういらない～ニューヨーク生まれ返本ゼロの出版社～
秦　隆司　著
ボイジャー
「出版は「完全に死んでいる」」と語ったジョン・オークス。彼は電子本とオンデマンド本の出版社 OR ブックスを経営している。ジャーナリストの著者が OR ブックスの実態などを例に、出版社が生き残るための鍵を解き明かす。

毎日新聞　2019/03/24

2018:12./ 212p
978-4-86239-850-5
本体 ¥2,500+税
9784862398505

おいせまいりわんころう
あおき　ひろえ、長谷川　義史　著
ブロンズ新社
江戸時代に大流行したお伊勢まいり。なんとイヌも、ご主人にかわっておまいりに出かけ、りっぱにおまいりをすませて帰っていった。江戸後半から明治のはじめまで、本当にあったイヌのお伊勢まいりを描く。ワイドページあり。

毎日新聞　2019/03/24

2019:2./ 1 冊(ページ付なし)
978-4-89309-656-2
本体 ¥1,400+税
9784893096562

うしろめたさの人類学
松村　圭一郎 著
ミシマ社
市場、国家、社会…。断絶した世界が「つながり」を取り戻す可能性を構築人類学の手法で追求。他者への共感や「うしろめたさ」の中に世界を再構築するヒントを見出す。ウェブ雑誌『みんなのミシマガジン』連載をもとに書籍化。

毎日新聞 2019/03/24

2017:10./ 189p
978-4-903908-98-4
本体 ¥1,700+税

目覚めたまま見る夢～20 世紀フランス文学序説～
塚本　昌則 著
岩波書店
人は目覚めたまま夢を見ることは可能だろうか-。現代フランスの文学者たちは、誰もがこの問いを胸に抱き、独自の探究を捧げた。ヴァレリーからバルトまで、夢と覚醒をめぐる現代フランス文学の探究の軌跡を描く。

毎日新聞 2019/03/31

2019:2./ 7p,244p
978-4-00-024957-7
本体 ¥3,500+税

宙返り<上>(講談社文庫)
大江　健三郎 著
講談社
毎日新聞 2019/03/31

2002:6./ 527p
978-4-06-273465-3
本体 ¥781+税

宙返り<下>(講談社文庫)
大江　健三郎 著
講談社
毎日新聞 2019/03/31

2002:6./ 568p
978-4-06-273466-0
本体 ¥781+税

ヘヴン(講談社文庫　か 112-3)
川上　未映子 著
講談社
「苛められ、暴力をふるわれ、なぜ僕はそれに従うことしかできないのだろう」 少年の、痛みを抱えた目に映る「世界」に救いはあるのか。善悪の根源を問う長篇小説。

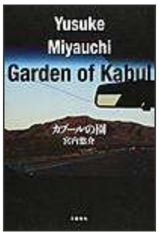
毎日新聞 2019/03/31

2012:5./ 311p
978-4-06-277246-4
本体 ¥552+税

ママの小さなたからもの
アストリッド・デボルド、ポーリーヌ・マルタン、辻　仁成 著
早川書房
「ママから離れられないぼうやも、ママとケンカしているぼうやだって愛してるわ」 男の子を育てる楽しさや大変さから、いつか自分の元を巣立ってしまう切ない感情まで、母親の愛が詰まった、辻仁成の訳で贈るフランスの絵本。

毎日新聞 2019/03/31

2019:3./ 1 冊(ページ付なし)
978-4-15-209851-1
本体 ¥1,400+税



カブールの園
宮内　悠介　著
文藝春秋
サンフランシスコで暮らす移民 3 世のレイは、旅の途中にかつて日系人収容所であった博物館を訪れる。日本人とアメリカのセンシティヴな状況をクールな文体で描いた表題作など全 2 作品を収録。『文學界』掲載を単行本化。

毎日新聞 2019/03/31

2017:1./ 206p
978-4-16-390593-8
本体 ¥1,350+税

ことばを旅する(文春文庫　ほ 16-1)
細川　護熙　著
文藝春秋
法隆寺(聖徳太子)・高山寺(明恵上人)・酬恩庵(一休)・松蔭寺(白隠禅師)・五合庵(良寛)…48 人、それぞれの名所旧跡

毎日新聞 2019/03/31

2011:1./ 205p
978-4-16-780117-5
本体 ¥686+税

父が娘に語る美しく、深く、壮大で、とんでもなくわかりやすい経済の話。
ヤニス・バルファキス、関　美和　著
ダイヤモンド社
元ギリシャ財務大臣の父が 10 代半ばの娘に向けて、シンプルかつ心に響く言葉で経済について語った本。格差、市場社会の誕生、金融の役割や資本主義の歴史と功罪を、小説や SF 映画などの例を挙げながら平易な言葉で説く。

毎日新聞 2019/03/31

2019:3./ 246p
978-4-478-10551-1
本体 ¥1,500+税

がんを生き抜く最強ごはん
和田　洋巳　著
毎日新聞出版
がんを克服した名医が、がんに負けない体をつくる食習慣を献立例やレシピとともに伝授する。生活習慣病の予防や改善、健康長寿の秘訣のほか、がん治療についての Q&A も収録。『サンデー毎日』連載をもとに書籍化。

毎日新聞 2019/03/31

2019:3./ 246p
978-4-620-32559-0
本体 ¥1,300+税

日本経済低成長からの脱却～縮み続けた平成を超えて～
松元　崇　著
NTT出版
主要先進国の中で最低となっている日本の成長率。日本企業が成長のための投資を行うようにするにはどうしたらいいか? アベノミクスの旗振り役として活躍した著者が、日本経済復活の処方箋を提案する。

毎日新聞 2019/03/31

2019:3./ 238p
978-4-7571-2379-3
本体 ¥1,900+税

全身芸人～本物たちの狂気、老い、そして芸のすべて～
田崎　健太、関根　虎洸　著
太田出版
不発弾のような狂気を抱えた芸人の人生は、どのように始まり、そして収束していくのか。月亭可朝、松鶴家千とせ、浅香光代らレジェンド芸人たちの生き様を追う。『月刊実話ナックルズ』連載を単行本化。

毎日新聞 2019/03/31

2018:11./ 301p
978-4-7783-1649-5
本体 ¥2,000+税

「雪風」に乗った少年～十五歳で出征した「海軍特別年少兵」～
西崎　信夫、小川　万海子 編
西崎　信夫 著
藤原書店

2019:1./ 326p
978-4-86578-209-7
本体 ¥2,700+税

1942 年に「海軍特別年少兵」の第 1 期生として 15 歳で出征した西崎信夫が、「必ず生きて帰ってこい」という母の言葉を胸に、稀代の幸運艦「雪風」に乗って生き抜いた命の物語。編者・小川万海子によるコラム等も掲載する。

毎日新聞 2019/03/31

古代王権の史実と虚構(古代文学と隣接諸学 3)
仁藤　敦史 編
竹林舎

2019:2./ 557p
978-4-902084-73-3
本体 ¥14,000+税

古代王権の質の変化、神祇や仏教などと王権の関係を考察する論考や、王権を正当化かつ荘厳化するための装置としての諸儀礼、都市・外交・史書編纂・夷狄と王権の関係を考察した論考を収録する。

毎日新聞 2019/03/31

プラザ
横山　裕一 著
888ブックス

2019:3./ 231p
978-4-908439-11-7
本体 ¥2,200+税

ベルトコンベアのように動く壇上で演じられる壮大な演目と、熱狂する観客の大歓声が交錯する爆発的時空間。ネオ漫画家・横山裕一が、宇宙の起源、アニミズム、神々、奉納、祭典、全体主義を謳いあげる。著者による解説も収録。

毎日新聞 2019/03/31

MARUZEN-YUSHODO